

細胞培養&細胞生物学製品 総合カタログ

Falcon®、Corning® BioCoat®、Corning PureCoat™ 製品

FALCON®

A Corning Brand



2023年4月改訂

- 2023年4月1日現在の製品を示します。また、取扱い品目、規格等は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ご注文は弊社製品取扱店にご連絡ください。その際、製品名、カタログ番号、数量等のご指示をお願いします。
- パンフレット、価格表等をご希望の方は、弊社または取扱店へご連絡ください。
- 本文中のカタログ番号前後に表記された記号は、以下の通りです。保管、廃棄等にご注意ください。

Ⓜ : 医薬用外毒物を含みます

ⓑ : ウシ由来成分を含みます

- ◆ お問い合わせは下記までご連絡ください。

コーニングインターナショナル株式会社 ライフサイエンス事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ7階
Tel: 03-3586-1996 FAX: 03-3586-1291
www.corning.com/jp/lifesciences
CLSJP@corning.com

技術サポート

Tel: 03-3586-1268
ScientificSupportJP@corning.com

製品使用上の注意

- 記載中の製品は研究用器材および試薬です。研究以外の目的には使用しないでください。
- ヒト組織由来の製品は、抗HIV抗体とB型・C型肝炎ウイルス抗原のテストを行い陰性が確認されておりますが、未知の病原性を有する可能性があります。使用に際しては人体に触れないよう注意してください。また、廃棄処理についても十分ご考慮ください。

Falcon® セルカルチャーウェア

その他 Falcon ラボウェア製品

Falcon ピペットと
ピペットコントローラー

Falcon チューブ

Corning® PureCoat™ 製品

Corning BioCoat® 製品

細胞培養・アッセイシステム

細胞外基質

増殖因子・培地添加物

資料

索引 / 価格表

目次

インフォメーション

Falcon® ブランド製品	5
品質への取り組み	5
このカタログを最大限に活用するには	6

Falcon セルカルチャー ウェア



7

Falcon セルカルチャーフラスコ	8
Falcon セルカルチャー マルチフラスコ	10
Falcon フラスコ用 キャップ (ベントキャップ)	13
Corning® CELLlineフラスコ	14
Falcon カルチャースライド	15
Falcon セルカルチャーディッシュ	16
Falcon プレートとマイクロプレート	18
Falcon プレート	19
Falcon マイクロプレート	20
Falcon セルスクレーパー	21
Corning Primaria™ セルカルチャーウェア	22
Falcon セルカルチャーインサートとコンパニオンプレート	24
Corning FluoroBlok™ 個別型セルカルチャーインサート	28
Corning BioCoat® セルカルチャーインサート	30
Corning Fluorescent Dyes	32
細胞培養容器の有効容量	33
Falcon、Corning BioCoat、Corning PureCoat™ マイクロプレート寸法表	34

その他 Falcon ラボウェア製品



37

Falcon 微生物用ペトリディッシュ	38
Falcon セルストレーナーとコンテナ	39
Falcon ポリプロピレンライブラリーストレージプレート	40

Falcon ピペットと ピペット コントローラー



41

Falcon ピペット	42
Falcon 個別包装ピペット	43
Falcon バルクパッケージピペット	44
Falcon アスピレーションピペット	45
Falcon トランスファーピペット	45
Falcon ピペットコントローラーと交換パーツ	46

Falcon チューブ



47

Falcon ラウンドボトムチューブ	48
Falcon コニカルチューブ	50
実験サポート資料	52
Falcon チューブサイズ表	52
遠心分離用 Falcon コニカルチューブ薬剤耐性一覧表	53
熱塑性プラスチック特性表	54
R.C.F.計算図表	56

Corning® PureCoat™ 製品



57

Corning PureCoat セルカルチャーウェア アミン/カルボキシル ..	58
Corning PureCoat ECM Mimetic セルカルチャーウェア	60

Corning BioCoat® 製品



63

Corning BioCoat 製品の製造設備	64
ゼラチン コート製品	65
コラーゲン I コート製品	66
コラーゲン IV コート製品	68
ラミニン コート製品	69
ポリリジン コート製品	70
フィブロネクチン コート製品	72
Corning Matrigel® Matrix コート製品	74
PDL/Laminin および PLO/Laminin コート製品	76
Corning BioCoat ガラスボトムプレート	77
Corning BioCoat 96ウェルおよび384ウェルマイクロプレート	78

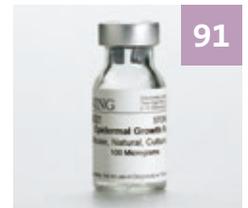
細胞培養・ アッセイシステム



81

Corning BioCoat マトリゲル インベーションチャンバー	82
内皮細胞培地キット	86
Hepato-STIM 培地	87
Corning BioCoat 腸上皮細胞分化エンバイロメント	88
Corning BioCoat プレコート PAMPA プレートシステム	89
Corning BioCoat T細胞活性化プレート	90

細胞外基質 (Extracellular Matrices)



91

Corning Matrigel Matrix	92
Corning ディスパーゼ	96
Corning セルリカバリーソリューション	96
Corning ヒト細胞外基質	96
Corning Cell-Tak™	96
Corning コラーゲン I	97
Corning コラーゲン II	98
Corning コラーゲン III	98
Corning コラーゲン IV	98
Corning コラーゲン V	99
Corning コラーゲン VI	99
Corning ラミニン	100
Corning フィブロネクチン	101
Corning ポリ-D-リジン	101
Corning ビトロネクチン	102
Corning オステオポンチン	102
Corning PuraMatrix™ ペプチドハイドロゲル	103
Corning リコンビナントラミニン-521(ヒト)	104

**増殖因子・
培地添加物**



105

Corning® 上皮細胞増殖因子(EGF)	106
Corning 線維芽細胞増殖因子(bFGF)	106
サイトカイン	107
Corning インターロイキン2	107
培地添加物	108
Corning Nu-Serum® 血清代替品	108
Corning T-STIM 培養添加物	109
Corning IL-3 カルチャーサプリメント	109
Corning 血管内皮細胞グロースサプリメント	109
Corning MITO+シーラム・エクステンダー	109
Corning ITS 培養添加物	110

資料

111

Falcon® 培養容器の表面処理	112
細胞外基質の選択	113
製品安全性情報	114

索引／価格表

115



Falcon® ブランド製品

Falcon チューブで世界中に知られるFalconブランドは、50年以上にわたって高品質なディスプレイプラスチック製品のスタンダードを確立してきました。

Falcon ブランドのリキッドハンドリングおよび細胞培養製品は、研究を発展させるために設計され、世界中の研究室で使用されています。Falcon ブランド製品は、バイオ分析グレードの樹脂から製造され、広範囲に渡って品質テストされており、高品質と一貫した信頼性のある結果をお約束します。

適切な製品を適切なタイミングで提供することに尽力

コーニングの営業およびサービス担当者は、お客様が正しい購買決定を行えるよう、トレーニングと知識を積んだスペシャリストです。お客様の研究ニーズに応え、最高の価値を提供する製品をご案内します。

営業担当者は、販売代理店と緊密な連携をとりながら、すべての製品の供給と新製品や新技術に関する最新情報をお届けしています。お客様の要望に耳を傾け、研究内容の変化に対しても的確にお応えします。

サイエンティフィックサポート担当者は、研究経験、当社製品およびそのアプリケーションに関する深い知識があります。その経験をもとに、実験プロトコルに最適な製品を選択するための専門的なサポートを提供します。

カスタマーサービス担当者は、お客様の注文を正確かつ効率的に処理するために必要な情報を提供します。コーニングの正規代理店を通じて、必要な製品を必要な時に必要な場所で入手できるようにします。

ご注文はもちろん、特別なご要望やご相談も、コーニングの営業、またはカスタマーサービス担当者にお任せください。

品質への取り組み

すべてのFalcon® 製品は、現在の適正製造基準 (cGMP) およびISO13485規格に従って製造されています。ISO認証は、当社の施設が国際的な品質システム規格に適合していることを証明するものです。品質システムは、常に最高水準を維持する作業環境を確保するため、公認機関の定期的な監査を受けています。ISOに準拠することで、コーニングが優れた品質と継続的な製品改良に取り組んでいることをお客様にお約束します。

ISOおよび品質証明書のコピーは、コーニング サイエンティフィックサポートにご連絡ください。03-3586-1268 またはScientificSupportJP@corning.com までお問い合わせください。

このカタログを最大限に活用するには

Corning Life Sciences

Falcon® セルカルチャーディッシュ

▶ 平滑で、光学的に透明なポリスチレンの底面は、細胞を顕微鏡で観察した際に歪みがありません。

▶ ガスプラスマ処理による均一な培養表面は、細胞の接着を促進します。

▶ 独自のイーザーグリップデザインは、小さなディッシュが握りやすいようになっています。

▶ ビールオープンのメデカカスタイルパックです。

▶ クリスタルグレートポリスチレンを使用しています。

▶ 細胞培養(TC)、Corning® Primaria™ 表面とノントリートメントをご用意しています。

▶ ノンバイオジェニックです。

▶ 滅菌済みです。

細胞培養に適したデザイン

▶ 平滑で、光学的な歪みがありません。

▶ 最適なガス交換を可能とするアアの構造です。

▶ スクワレンのコーティングにより濡れ性も、操作が容易になっています。

▶ 真正ガスプラスマで処理した培養表面を、環境による変化に影響されず均一に仕上げています。

▶ 標準細胞培養表面は親水性で、細胞の接着・増殖をサポートする疎水性の機能基を多く含んでいます。

▶ Corning Primaria™ 細胞培養表面はさらに栄養を含む機能基を含みます。その目的は最適なあらゆる種の細胞の接着、増殖、および分化を維持することによって示されています。

均一な結果を得るための細胞試験

2 抗体のヒト線維芽細胞株のMRC-5細胞を脱塩ココロアッセイを用いて各Falcon™ 培養用製品の製造工程のバリデーションを実施しています。標準細胞培養用製品のルーチン検査としては、2 抗体のヒト線維芽細胞株のMRC-5細胞を用いて72時間増殖テストを実施しています。Corning Primaria™ 製品の底面に対して、表面の化学処理を「化学分析用電子注査 (ESCA)」にて確認しています。

参考文献
1. Freshney NJ, Culture of animal cells: a manual of basic technique, 3rd ed. Wiley-Liss, London, p. 18 (1987)

16 www.corning.com/jp/lifesciences

Corning Life Sciences

Falcon® セルカルチャーディッシュ

カタログ番号	表面処理	入数 (個)	入数 (ケース)	重量 (g)	ケース重量 (g)
35 mm イーザーグリップディッシュ					
サイズ: 35 mm x 10 mm					
有効培養面積: 6.6 cm ²					
容量: 2.5 ~ 3.0 mL					
353001 細胞培養		20	500	72	35,700
353002 プラズマコート		20	500	96	19,200
60 mm スクワッドグリップディッシュ					
サイズ: 60 mm x 15 mm					
有効培養面積: 13.3 cm ²					
容量: 6.0 ~ 7.0 mL					
353002 細胞培養		20	500	85	42,100
353002 プラズマコート		20	500	108	21,800
60 mm イーザーグリップディッシュ					
サイズ: 60 mm x 15 mm					
有効培養面積: 19.6 cm ²					
容量: 6.0 ~ 7.0 mL					
353004 細胞培養		20	500	94	46,600

100 mm スクワッドグリップディッシュ

サイズ: 100 mm x 20 mm

有効培養面積: 58.1 cm²

容量: 34.0 ~ 37.0 mL

353003 細胞培養

20 200 179 35,800

353003 プラズマコート

20 200 211 46,200

150 mm インクワッドグリップディッシュ (10 mm グリッド入り)

サイズ: 150 mm x 25 mm

有効培養面積: 113.0 cm²

容量: 45.0 ~ 50.0 mL

353025 細胞培養

10 100 442 44,200

60 mm センターウェル器具培養用ディッシュ

サイズ: 60 mm x 15 mm

有効培養面積: 2.9 cm²

353017 細胞培養

20 500 253 126,800

ヒント

▶ 35 mmと60 mmディッシュを使用する際は、Falconのイーザーグリップデザインを認識してください。

▶ ノントリートメントのポリスチレン製品は非毒性用グレートポリスチレンと同等です。

▶ 細胞培養に適した底面は、細胞培養用コートアップされているCorning® BioCoat® ディッシュや化学処理が施されているCorning® Primaria™ ディッシュが特長です。詳しくは、3Pページと3Pページを参照してください。

関連製品

Corning Primaria™ 細胞カルチャーウェア 22

Falcon 微生物用ポリスチレンディッシュ (ノントリートメントディッシュ) 38

17 www.corning.com/jp/lifesciences

このカタログは細胞培養用器材の選択に役立つよう作られています。当カタログには選択に必要な製品情報と、細胞研究に必要な技術情報が含まれています。

1 一般技術情報

- 当該製品グループに関するサマリーが掲載されています。
- 写真と製品の性能チャートも表示されています。
- また簡単な説明文や、特定の製品の使用に関する記述も含まれています。

2 個別情報

- 個別製品に関する名称、サイズ、数量、製品番号、パッケージを含む製品情報は、サマリーの後に記載されています。
- 保存および安定性、品質管理データなどの情報も含まれています。

3 関連製品が記載されたページ

- 色分類されたページ番号は各製品の相互参照を可能とし、関連製品のリストが掲載されたページの検索を容易にしました。また、注記によりその他の関連しそうな製品についてもお知らせします。

4 ヒント

- 便利なヒント、例えば応用法、パッケージ、安全に関するヒントが掲載されています。

※ 受注発注品

- カタログ番号に * マークがついている製品は受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかりますのであらかじめご了承ください。

Falcon® セルカルチャーウェア

Falcon セルカルチャーフラスコ	8
Falcon セルカルチャー マルチフラスコ	10
Falcon フラスコ用 キャップ (ベントキャップ)	13
Corning® CELLLineフラスコ	14
Falcon カルチャースライド	15
Falcon セルカルチャーディッシュ	16
Falcon プレートとマイクロプレート	18
Falcon プレート	19
Falcon マイクロプレート	20
Falcon セルスクレーパー	21
Corning Primaria™ セルカルチャーウェア	22
Falcon セルカルチャーインサートとコンパニオンプレート ..	24
Corning FluoroBlok™ 個別型セルカルチャーインサート ..	28
Corning BioCoat® セルカルチャーインサート	30
Corning Fluorescent Dyes	32
細胞培養容器の有効容量.....	33
Falcon、Corning BioCoat、Corning PureCoat™ マイクロプレート寸法表.....	34

信頼できるFalcon、最初に細胞培養容器を開発

Falcon セルカルチャーウェアは、プラスチック製の細胞培養容器として世界で初めて開発され、研究者による *in vitro* での培養を可能にしました。

Falcon® セルカルチャーフラスコ

- ▶ 真空ガスプラズマ処理による培養表面は均一な細胞の付着、伸展、増殖を可能にします。細胞培養表面、プライマリア表面については22ページをご覧ください。
- ▶ 細胞培養の内容に応じ、標準細胞培養、プライマリア、またはノトリートメントの中から選択できます。
- ▶ スタッキングは、偶発的に倒したり、こぼしたりしにくいようになっており、スラントネックフラスコはコンタミネーションを回避します。
- ▶ 容量目盛り付です。
- ▶ ベントキャップは、均一なガス交換を保証し、コンタミネーションを最小限に抑える0.2 μmの疎水性メンブレン付きです。
- ▶ 培養面積および容量は公称値であり、実寸とは異なる場合があります。
- ▶ パイロジェンテストで0.125 EU/mL以下であることを確認済みです。
- ▶ 滅菌済みです。



細胞培養にフレンドリーなパッケージ

- ▶ バッグには便利ナリシール付きです。
- ▶ フラスコ表面をこすったり傷つけたりしない革新的な素材のバッグです。
- ▶ メディカルスタイルのピールオープンバッグは、フラスコ取り出し時点まで滅菌が保たれます。
- ▶ リサイクル可能なバッグ素材(低密度ポリエチレン)です。
- ▶ バッグの開封にハサミは不要です。



225 cm² フラスコ

- ▶ 独自のロッキングインキュベーションポジションは、オープンポジションにしている際にキャップが外れたり、閉まってしまうことを回避します。
- ▶ プラグシールキャップとベントキャップをご用意しました。
- ▶ スカートとスラントネックにより、フラスコ首まわりに安定性を与えます。
- ▶ フロスト処理した大きな書き込み用ライティングエリアです。
- ▶ 水平目盛は400 mLまで記載しました。
- ▶ 水平時のワーキングボリュームは、最大100 mLです。



ロープロファイル 150 cm² フラスコ

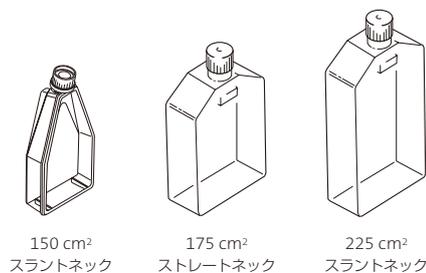
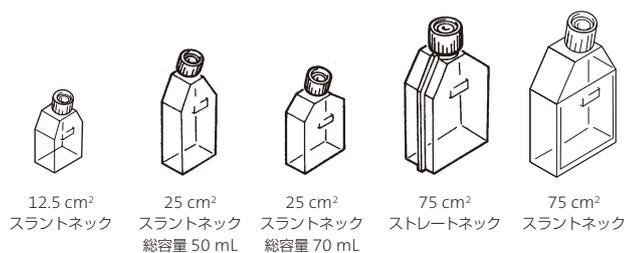
- ▶ スタッキングとインキュベータの利用に効率的なロープロファイルです。
- ▶ 独自のロッキングインキュベーションポジションは、オープンポジションにしている際にキャップが外れたり、閉まってしまうことを回避します。
- ▶ 精度の高いキャップは素早く開閉が可能です。
- ▶ 革新的な形状で、ピペットやセルスクレーパーで四隅にアクセスすることが可能です。

Falcon®セルカルチャーフラスコ

カタログ番号	キャップ	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
12.5 cm² スラントネック					
総容量: 25 mL					
353018	細胞培養 プラグシール	10	100	278	27,800
353107	細胞培養 ベント	10	100	298	29,800
25 cm² スラントネック					
総容量: 50 mL					
353014	細胞培養 プラグシール	20	200	278	55,500
353108	細胞培養 ベント	20	100	298	29,800
353813	プライマリア プラグシール	20	200	360	71,900
353808	プライマリア ベント	20	100	386	38,600
25 cm² スラントネック					
総容量: 70 mL					
353082	細胞培養 プラグシール	20	200	278	55,500
353109	細胞培養 ベント	20	100	298	29,800
353009	ノントリートメント プラグシール ^{††}	20	200	279	55,800

カタログ番号	キャップ	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
75 cm² ストレートネック					
総容量: 250 mL					
353024	細胞培養 プラグシール	5	100	463	46,300
353110	細胞培養 ベント	5	100	492	49,200
353824	プライマリア プラグシール	5	100	602	60,200
353810	プライマリア ベント	5	100	731	73,100
75 cm² スラントネック					
総容量: 250 mL					
353135	細胞培養 プラグシール	5	60	469	28,100
353136	細胞培養 ベント	5	60	492	29,500
353133	ノントリートメント プラグシール ^{††}	5	60	440	26,400
150 cm² スラントネック					
総容量: 600 mL					
355000	細胞培養 プラグシール	5	40	1,040	41,600
355001	細胞培養 ベント	5	40	1,093	43,700
175 cm² ストレートネック					
総容量: 750 mL					
353028	細胞培養 プラグシール	5	40	1,098	43,900
353112	細胞培養 ベント	5	40	1,155	46,200
225 cm² スラントネック					
総容量: 800 mL					
353139	細胞培養 プラグシール	5	30	1,144	34,300
353138	細胞培養 ベント	5	30	1,194	35,800

††白色キャップ



ベントキャップも販売しております。(P13)
0.2 μm 疎水性メンブレンを備えたポリエチレンキャップです。

カタログ番号	サイズ	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
--------	-----	-------------	-----------	--------------

Falcon フラスコキャップ

354637	25 cm ² フラスコ用	100	72	7,200
354638	75 cm ² フラスコ用	100	86	8,600
354639*	175 cm ² フラスコ用	50	144	7,200

*受注発注品です。ご注文いただいた後からお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

ヒント

- ▶ Falcon のノントリートメントセルカルチャーフラスコは浮遊細胞の培養に使用してください
- ▶ 培養のパフォーマンスを上げるには、細胞外基質をコーティングした Corning® BioCoat® フラスコや化学的処理をした Corning PureCoat™ アミン、カルボキシルフラスコが有効です。詳しくは、57 ページと 63 ページを参照ください。

Falcon® セルカルチャー マルチフラスコ

- ▶ より速く、簡単に多くの細胞を培養できるので、培養効率がアップします。
- ▶ 培養面積は、3層が525 cm²、5層が875 cm²です。

特長

- ▶ 各層への均等な培地配分により、各層で細胞増殖が均等
- ▶ マルチフラスコ内でのミキシングにより、操作時間とコンタミネーションのリスクを軽減
- ▶ 10 mLピペットのアクセスにより、細胞の播種や回収が容易
- ▶ 均一な表面処理により、各層の細胞増殖がほぼ均等
- ▶ 各フラスコにロット番号が印刷されており、トレーサビリティが向上
- ▶ cGMP基準に適合

容易なスケールアップ

Falcon セルカルチャーマルチフラスコとT-175フラスコは培養面が同じデザインなので、T-175フラスコをベースに3倍もしくは5倍の細胞数および試薬、培地量で培養できます。

細胞培養の生産性向上

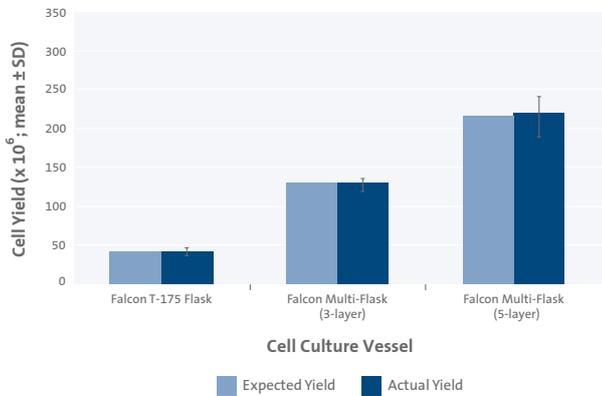
複数のT-175フラスコを使って細胞培養する時に比べて、重複するステップを一回の作業に簡略化できます。

- ▶ ピペットが差し込めるため、培地交換ではアスピレーションが可能で、細胞をデカンテーションせずに回収できます。
- ▶ ミキシングポートにより、細胞浮遊液の作製やトランスフェクション試薬の添加を容易に行えます。また、培地や細胞が均一に拡がり、各層の細胞が均等に増殖するのに役立ちます。

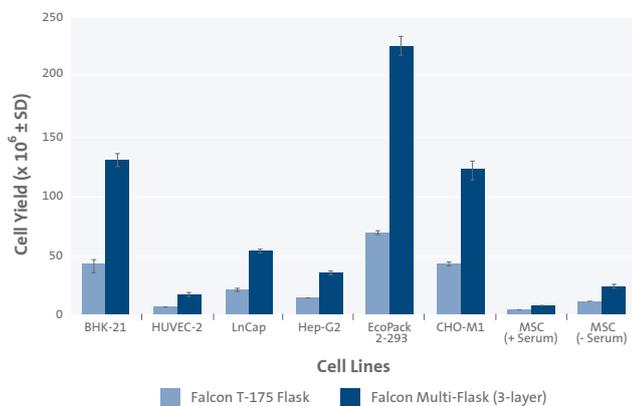
さらに均一な細胞培養

マルチフラスコの各層へ均等に培地を分配できるデザインと、定評のあるガスプラズマ表面処理および優れたガス交換デザインにより、各層で均等に細胞が増殖し、大量の細胞を回収できます。





Falcon® セルカルチャーマルチフラスコと T-175 フラスコにおける細胞回収量は、3層タイプおよび5層タイプで各々T-175 フラスコの3倍もしくは5倍でした(上グラフ)。マルチフラスコと T-175 フラスコで BHK-21, LnCap, Hep-G2 および EcoPack 2-293 を培養した結果、各フラスコの 1 cm² あたりの細胞回収量はほぼ同等でした(下グラフ)。



各種細胞に適合

広範な細胞株や初代培養細胞の細胞収量は、T-175 フラスコと Falcon マルチフラスコで同等でした。T-175 フラスコと比較して、3層構造セルカルチャーマルチフラスコでは、3倍の細胞を培養することが可能です。

均等な細胞増殖



写真は Falcon セルカルチャーマルチフラスコの各層での細胞増殖の均一性を示しています。80%あるいはそれ以上のコンフルエンスに達した BHK-21 細胞を固定、染色した後、3層タイプのマルチフラスコを各層に切断し、コントロールの T-175 フラスコと細胞増殖を比較しました。

細胞培養操作手順

① フラスコを立てた状態で、各層に25-50 mL になるよう培地を入れます。培地に気泡が出来ないように、ピペットの先端をフラスコ壁面に接します。



② 10 mL ピペットで細胞懸濁液を分注します。細胞濃度は、細胞種、培地や培養期間によって異なります。T-175フラスコでの培養方法を基準としてください。

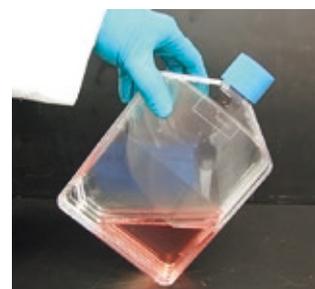
③ ミキシングポートが下側になるようにフラスコを45° 傾けて、細胞浮遊液をミキシングします。



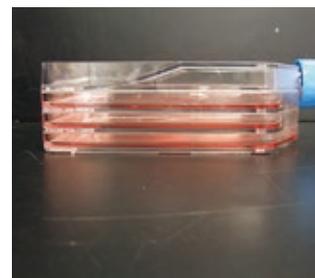
細胞回収操作手順

- ① フラスコに、各層に5 mL 以上の細胞回収用試薬を加えます。
- ② 細胞培養と同じ手順で、細胞回収用試薬を各層に分配します。
- ③ 10 mLピペットで細胞懸濁液を回収し、50 mL コニカルチューブに移します。

④ フラスコを立てて細胞浮遊液を各層に均等に配分後、ミキシングポートが上側になるように45° 傾けます。



⑤ ミキシングポートを上側にした状態でフラスコを倒してゆき、培養面が下に来るように静置します。(ミキシングポートが下側になった状態で静置すると、液が下へ流れ落ちて、各層の液量が不均等になります)



製品仕様

各層の推奨液量	細胞回収用試薬 5 mL 以上 / 層 細胞培養用培地 25-50 mL 以下 / 層
目盛表記	10 mL 単位、最大 50 mL
ペントキャップ	0.2 μmポアサイズ、疎水性メンブレン
培養表面	細胞培養表面処理、光学的透明性

Falcon® セルカルチャー マルチフラスコ

カタログ番号	製品名	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
353143	Falcon マルチフラスコ 3層タイプ	2	12	2,675	32,100
353144	Falcon マルチフラスコ 5層タイプ	1	8	4,975	39,800

関連製品

Corning® PureCort™ ECM Mimeticマルチフラスコ 60

Falcon® フラスコ用 キャップ (ベントキャップ)

均一なガス交換を可能にし、コンタミネーションリスクを低減します。

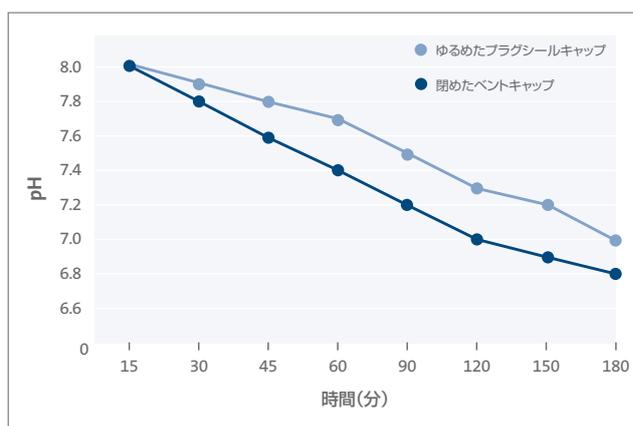
便利なベントキャップ

- ▶ 均一なガス交換を可能にし、コンタミネーションを最小限に抑えます。
- ▶ 0.2 μm疎水性メンブレンフィルターを備えたポリエチレンキャップはキャップを閉じた状態で均一なガス交換を可能とします。細胞の成長・代謝に必要なガスはメンブレンポアを自由に通過しますが、微生物は通過できません。Falcon ベントキャップのフィルターは疎水性なので培地がしみ出す心配がありません。
- ▶ ベントキャップは標準的な開放系培養におけるコンタミネーションを最小限に抑えます。プラグシールキャップのようにキャップを半解放している時に、キャップとフラスコネックの間に培地が詰まってしまうガス交換を阻害することがありません。また、振動によってインキュベーターの中でキャップが脱落することもあります。

Falcon フラスコ キャップ (ベントキャップ)

カタログ番号	サイズ	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
354637	25 cm ² フラスコ用	100	72	7,200
354638	75 cm ² フラスコ用	100	86	8,600
354639*	175 cm ² フラスコ用	50	144	7,200

* 受注発注品です。ご注文いただいた日からお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。



ベントキャップ付フラスコをインキュベーターに置いた後の pH 平衡 (175 cm², 5% CO₂ インキュベーター)

ヒント

波型のボール紙の箱は、粒子やそれに付随する微生物のコンタミネーションの原因となるので、細胞培養エリアには置かない方が好ましいです。コーニング ライフサイエンスは、包装廃棄物を削減するために波型トレイを使用しないようにしています。フード内に持ち込む前にパッケージやバックの外側をアルコールや最適な消毒剤で拭くと、粒子によるコンタミネーションをより回避できます。

Corning® CELLine フラスコ

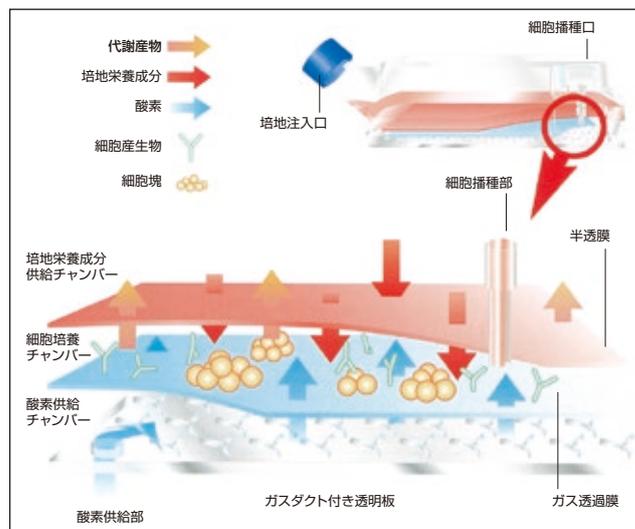
Falcon® セルカルチャーウェア



Corning CELLine フラスコは、メンブレンテクノロジーを用い、細胞培養用に新しく開発されたシステムです。組換えタンパク質発現や高収率のモノクローナル抗体 (MAb) 産生が容易に行えます。

MAbは、研究用ツールとしてますます重要になってきています。研究に必要な量の MAb (10 mg ~500 mg) を得るための主な方法には、静置細胞培養、スピナーまたはローラーシステム、マウスの腹水液などがあります。MAb の需要が高まるにつれ、動物使用の低減、プロセスの単純化、産生物のバラツキの低減といった問題に対応するため、*in vitro* で産生できる代用方法の必要性が急浮上してきました。これらの要求事項を満たす生産方法を模索する中で開発されたのが CELLine です。

CELLine システムでは、腹水に匹敵する抗体濃度が得られます。ひとつのCELLine フラスコを使って12 匹のマウスが産生するのと同じ量の抗体を産生することができます。ローラーボトルや組織培養フラスコの50 ~ 100 倍の高濃度の抗体が得られます。CellMAb 培地での14 日間プロトコルを用いれば、2 週間ごとに平均30 ~150 mg の抗体が産生されます。モノクローナル抗体の平均収量は、1 ~ 5 mg/mLです。



Corning CELLine メンブレンテクノロジー

細胞の培養が行われるのは、培地栄養成分供給チャンバー (1,000 mL) から半透膜で隔てられた細胞培養チャンバー (15 mL) 内です。栄養分などの小分子は、細胞培養チャンバー上部の半透性セルロースアセテートメンブレンを通過します。分子量 10 kDa 以上の細胞分泌生成物はすべて、容器の細胞培養チャンバー内に残ります。容器底面にあるシリコンでできたガス透過膜を通して下から酸素が細胞に送られます。細胞は、このガス透過膜の上にある細胞培養チャンバーの底面に定着します。ガス透過膜を通して酸素や二酸化炭素が速やかに拡散します。この方法により、容量の小さい細胞培養チャンバーのなかでも高い細胞濃度を得ることができます。

培地栄養成分供給チャンバーと細胞培養チャンバーの注入口は別々なので、操作に応じて注入口を選択できます。細胞培養チャンバーの播種口には小さいキャップが、培地栄養成分供給チャンバーの注入口には大きいベントキャップ (通気性キャップ) がついています。細胞培養チャンバーへの操作は、ピペットを使って細胞培養チャンバーの播種口から行います。

CELLine システム全体が透明なので、フラスコ内を観察できます。

Corning CELLine フラスコ

カタログ番号	サイズ	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
353137	CELLine CL-1000	3	29,834	89,500

Falcon® カルチャースライド

- ▶ 顕微鏡分析のためのチャンバーの取り外しが容易です。
- ▶ 革新的なシールデザインです。

in situ 分析用 Falcon カルチャースライド

Falcon カルチャースライドを用いれば、顕微鏡用ガラス製スライドで細胞を培養・分析することが可能です。細胞は特別に作られた顕微鏡用ガラススライドに固定したプラスチックチャンバー内で増殖します。

細胞単層を破壊することなく、細胞をその場で固定・染色できます。チャンバーは便利なディスプレイ式セーフティリムーバーを用いて簡単・安全に取り除けます。

細胞培養の結果を均一なものにするデザイン

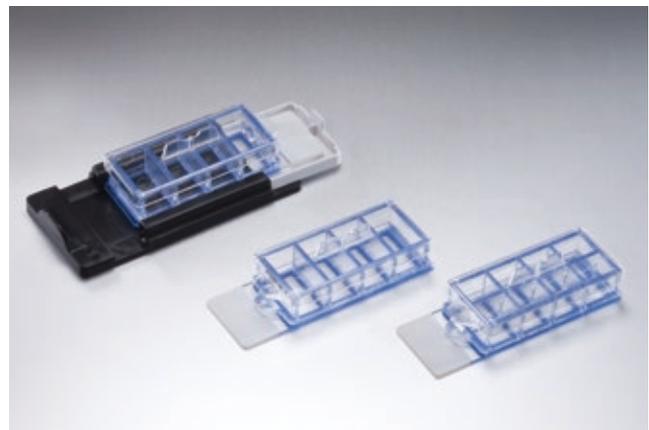
- ▶ 特別な洗浄、三重のすすぎを施したガラススライド
- ▶ HEp-2およびBAE細胞により性能バリエーションを実施
- ▶ MRC-5およびBAE細胞を用いて72時間細胞培養試験を実施

特長

- ▶ 平面寸法25×75 mm、厚さ1.2 mmの面取スライドガラス、素材ソーダライムガラス
- ▶ 生体適合性、非移動性、アクリル接着ガasket
- ▶ 細胞培養域をはっきり示す青色の疎水性マスク
- ▶ ポリスチレン製容器、フタ、およびツール
- ▶ ディスプレーブルで取扱いが安全なリムーバーを4個同梱
- ▶ 識別に便利な番号入りウェル
- ▶ インキュベータでの使用を目的に設計されたトレー
- ▶ 各パッケージに有効期限を記載
- ▶ 滅菌済み

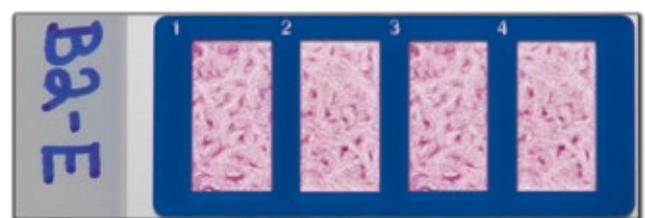
Falcon カルチャースライドで培養されている細胞

- ▶ Glioblastoma
- ▶ NLBT-2 line
- ▶ HEp-2 cells
- ▶ MRC-5 cells
- ▶ Fibroblasts: human foreskin
- ▶ E6 cells infected with HSV, CMV
- ▶ FS cells infected with HSV, CMV



顕微鏡観察に際し容器が簡単に取り出せます。

シンプルなセーフティリムーバーによりプラスチック容器を簡単にガラススライドから外すことができます。接着ガasketはスライドではなく容器側に残るため、さらに工程を進める場合やカバースリップを据える場合に便利です。



Falcon カルチャースライド上で培養したウシ初代大動脈内皮細胞をクリスタルバイオレッドで染色。ブルーの疎水性グリッドが培養部分を区別する、白い書き込みエリアは、サンプル名の記入が可能。ウェルの番号は、グリッドに刻まれているのではっきりと確認できる。

Falcon カルチャースライド

カタログ番号	ウェル当たり培養面積	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
4ウェル					
ウェル当たり総容量: 1.5-1.7 mL					
ウェル当たり有効容量: 0.7-1.25 mL					
354114	1.7 cm ²	12	24	955	22,900
8ウェル					
ウェル当たり総容量: 0.7-0.75 mL					
ウェル当たり有効容量: 0.3-0.5 mL					
354118	0.7 cm ²	12	24	959	23,000

ヒント

細胞接着を強化するためには、細胞外基質がコーティングされている Corning BioCoat® カルチャースライドが有効です。詳しくは、63ページを参照してください。

Falcon® セルカルチャーディッシュ

- ▶ 平滑で、光学的に透明なポリスチレンの表面は、細胞を顕微鏡で観察した際に歪みがありません。
- ▶ ガスプラズマ処理による均一な培養表面は、細胞の接着を促進します。
- ▶ 独自のイージーグリップデザインは、小さなディッシュが握りやすいようになっています。
- ▶ ピールオープン式のメディカルスタイルバックです。
- ▶ クリスタルグレードポリスチレンを使用しています。
- ▶ 細胞培養用(TC)、Corning® Primaria™ 表面とノントリートメントをご用意しています。
- ▶ ノンパイロジェニックです。
- ▶ 滅菌済みです。

細胞培養に適したデザイン

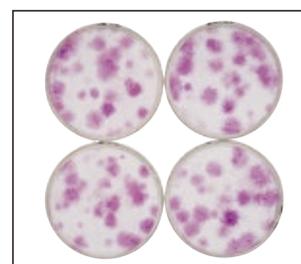
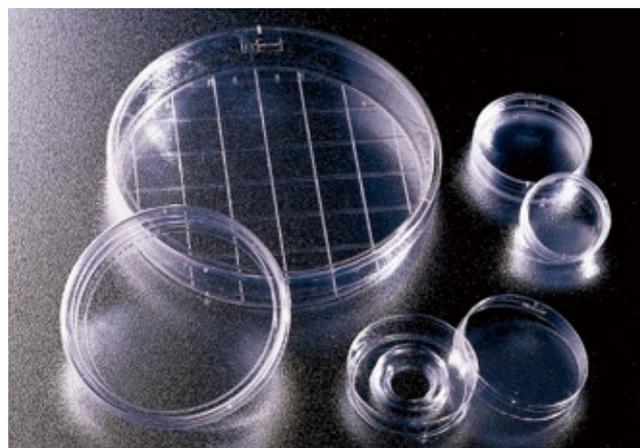
- ▶ 平滑で、光学的な歪みがありません。
- ▶ 最適なガス交換を可能とするフタの構造です。
- ▶ スタッキングリングにより積み重ね、操作が容易となっています。
- ▶ 真空ガスプラズマ処理は培養表面を、環境による変化に影響されず均一に仕上げています。
- ▶ 標準細胞培養処理表面は親水性で、細胞の接着・増殖をサポートする陰電荷の官能基を多く含んでいます。
- ▶ Corning Primaria 細胞培養表面はさらに窒素を含む官能基を含みます。それらの官能基はある種の細胞の接着、増殖、および分化を持続させることが示されています。

均一な結果を保証するための細胞試験

2倍体のヒト線維芽細胞株のMRC-5細胞を使ったコロニーアッセイ¹を用いて各Falcon 培養用製品の製造工程のバリデーションを実施しています。標準細胞培養用製品のルーチン検査としては、2倍体のヒト線維芽細胞株のMRC-5細胞を用いて72時間増殖テストを実施しています。Corning Primaria 製品の各ロットに対し、表面の化学処理を「化学分析用電子走査 (ESCA)」にて確認しています。

参考文献

1. Freshney RI, Culture of animal cells: a manual of basic technique, 2d ed., Wiley-Liss, London, p. 83 (1987).



Falcon イージーグリップ ディッシュ

独自のデザインとフロスト加工のフタを備えた Falcon イージーグリップ ディッシュは操作性に優れています。フタとディッシュの外径を同サイズに設計しており、小型のディッシュでも操作を誤ってフタを取り外してしまう心配がないため、作業のスピードを上げ、無菌状態での操作性を改善します。

細胞培養表面処理工程 バリデーション

細胞培養用 Falcon 製品の開発にはコロニーアッセイを用いております。この写真は 35 mm のディッシュ上の MRC-5 細胞をクリスタルバイオレットで染色したところです。

Falcon® セルカルチャーディッシュ

カタログ番号	表面処理	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
35 mm イージーグリップディッシュ					
サイズ: 35 mm x 10 mm					
有効培養面積: 9.6 cm ²					
容量: 2.5 ~ 3.0 mL					
353001	細胞培養	20	500	72	35,700
353801	プライマリア	20	200	96	19,200
60 mm スタンダードディッシュ					
サイズ: 60 mm x 15 mm					
有効培養面積: 21.3 cm ²					
容量: 6.0 ~ 7.0 mL					
353002	細胞培養	20	500	85	42,100
353802	プライマリア	20	200	109	21,800
60 mm イージーグリップディッシュ					
サイズ: 60 mm x 15 mm					
有効培養面積: 19.6 cm ²					
容量: 6.0 ~ 7.0 mL					
353004	細胞培養	20	500	94	46,600

カタログ番号	表面処理	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
100 mm スタンダードディッシュ					
サイズ: 100 mm x 20 mm					
有効培養面積: 58.1 cm ²					
容量: 16.0 ~ 17.5 mL					
353003	細胞培養	20	200	179	35,800
353803	プライマリア	20	200	231	46,200
150 mm インテグリッドディッシュ (20 mm グリッド入り)					
サイズ: 150 mm x 25 mm					
有効培養面積: 151.9 cm ²					
容量: 45.0 ~ 50.0 mL					
353025	細胞培養	10	100	442	44,200
60 mm センターウェル器官培養用ディッシュ					
サイズ: 60 mm x 15 mm					
有効培養面積: 2.9 cm ²					
353037	細胞培養	20	500	253	126,400

ヒント

- ▶ 35 mmと60 mmディッシュを使用する際は、Falconのイージーグリップディッシュをお試しください。
- ▶ ノントリートメントのポリスチレン製品は微生物用グレードのポリスチレンと同等です。
- ▶ 細胞接着を強化するためには、細胞外基質がコーティングされているCorning® BioCoat® ディッシュや化学的処理がされているCorning PureCoat™ ディッシュが有効です。詳しくは、57ページと63ページを参照してください。

関連製品

Corning Primaria™ セルカルチャーウェア	22
Falcon 微生物用ベトリディッシュ (ノントリートメントディッシュ)	38

Falcon® プレートとマイクロプレート

- ▶ 特許を取得しているラビンスリッド、各ウェルごとのリング、および深い壁面のデザインによりコンタミネーションを防ぎ、蒸発を低減、エッジ効果を最小限に抑えます。
- ▶ ガスプラズマを用いた培養表面の処理はウェル間、プレート間の均一性を保証します。

信頼性の高い培養表面は細胞の均一な増殖を保証

細胞培養用表面処理はポリスチレンに親水性を与え、その結果細胞培養を支える多様な陰イオン官能基を取り込みます。試験の結果や条件の再現性を保証するため、Falcon 細胞培養用表面処理は真空チャンバーに一定濃度の酸素混合ガスを供給してプラズマ処理を施しています。

Corning® Primaria™ 細胞培養用表面処理はさらに、細胞の接着性や増殖性を高める窒素含有官能基を取り込みます。

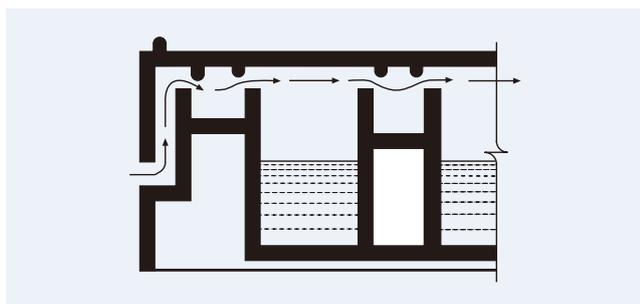
Falcon ノントリートメント プレートは疎水性のため浮遊系細胞培養用にご利用できます。

均一な結果を保証するための細胞試験

2倍体のヒト線維芽細胞株のMRC-5細胞を使ったクローニングアッセイ¹を用いて各Falcon 培養用製品の製造工程のバリデーションを実施しています。細胞培養用製品のルーチン検査としては、2倍体のヒト線維芽細胞株のMRC-5細胞細胞を用いて72時間増殖テストを実施しています。Corning Primaria 製品の各ロットに対し、表面の化学処理を「化学分析用電子走査 (ESCA)」にて確認しています。

参考文献

1. Freshney RI, Culture of animal cells: a manual of basic technique, 2d ed., Wiley-Liss, London, p. 83 (1987).



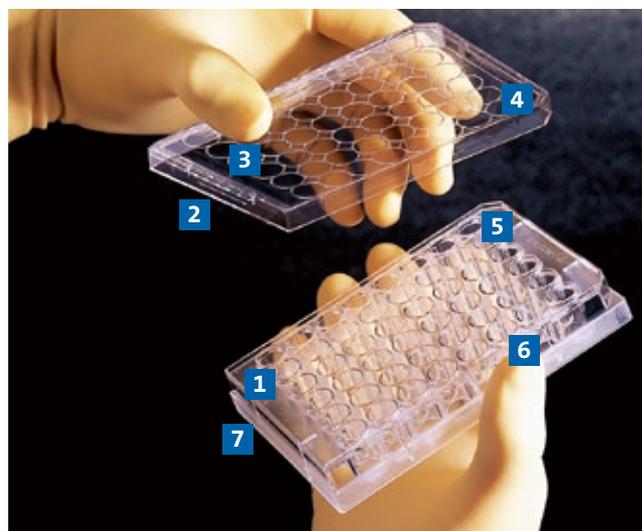
ローエヴァポレーション (低蒸発) リッド

革新的なラビンス通気経路システムは、複雑な経路を通じて Falcon プレートのガス交換を行います。特許を取得しているこのシステムは蒸発を抑えると同時にコンタミネーションを防止します。



積み重ね用パッケージ

Falcon 積み重ね (RS) トレーは多数のプレート素早く無菌状態で操作できるように設計されています。



1. ウェル識別用英数字
2. ワンウェイリッド
3. 各ウェルごとのリング
4. ローエヴァポレーション (低蒸発) ラビンスリッド
5. 深い壁面
6. 滑り止め加工
7. 書き込み用パッチ

Falcon® プレート

- ▶ 様々な検出方法に適したプレート色が提供可能です。
- ▶ クリスタルグレードのポリスチレンを使用しています。
- ▶ ノントリートメント、標準細胞培養処理、Corning® Pirmaria™ 表面処理からお選びいただけます。細胞培養表面とPrimaria表面について、詳しくは22ページをご覧ください。
- ▶ ピールオープン メディカルスタイル包装は開封が容易で、プレート取り出し時の誤操作によるコンタミネーションを防止します。
- ▶ 個別トレーおよび積み重ね(RS)トレーはPET製でリサイクル可能です。
- ▶ Falcon 96ウェルと384ウェルマイクロプレートは、自動化装置に適合し、ANSI/SLAS規格に対応しています。
- ▶ 培養表面積とワーキングボリュームは公称値です。詳しくは、33ページを参照してください。
- ▶ ノンパイロジェニックです。
- ▶ 滅菌済みです。

アプリケーション

- ▶ イオンチャンネル/カルシウムフラックス (FLIPR)
- ▶ GPCR(Act/inact)
- ▶ 細胞毒性
- ▶ 細胞増殖
- ▶ 細胞接着
- ▶ 分化(初代細胞)
- ▶ 細胞遊走
- ▶ レポータージーン
- ▶ 神経伸長

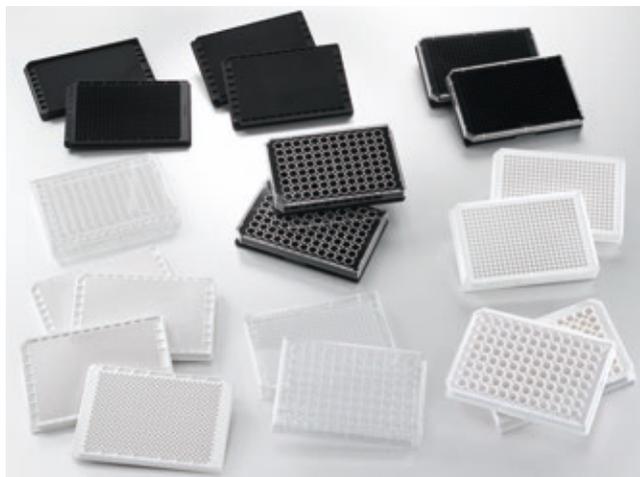
Falcon プレート

カタログ番号	表面処理	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)	カタログ番号	表面処理	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
6ウェル フタ付き 培養面積: 9.6 cm ² ウェル容量: 15.5 mL						24ウェル フタ付き 培養面積: 1.9 cm ² ウェル容量: 3.5 mL					
353046	細胞培養	1/トレー	50	540	27,000	353047	細胞培養	1/トレー	50	700	35,000
353224	細胞培養	6/バッグ	36	539	19,400	353226	細胞培養	6/バッグ	36	700	25,200
353934	細胞培養	10/RSトレー	60	512	30,700	353935	細胞培養	10/RSトレー	60	667	40,000
353846	プライマリア	1/トレー	50	708	35,400	353847	プライマリア	1/トレー	50	898	44,900
351146	ノントリートメント	1/トレー	50	512	25,600	351147	ノントリートメント	1/トレー	50	666	33,300
12ウェル フタ付き 培養面積: 3.8 cm ² ウェル容量: 6.0 mL						48ウェル フタ付き 培養面積: 0.75 cm ² ウェル容量: 1.4 mL					
353043	細胞培養	1/トレー	50	572	28,600	353078	細胞培養	1/トレー	50	714	35,700
353225	細胞培養	6/バッグ	36	570	20,500	353230	細胞培養	6/バッグ	36	714	25,700
351143	ノントリートメント	1/トレー	50	544	27,200	351178	ノントリートメント	1/トレー	50	656	32,800

カタログ番号	表面処理	プレート色	フタ	ウェル底形状	1ウェルの 培地容量	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
Falcon 96ウェル マイクロプレート 平底									
353072	細胞培養	透明	あり	平底	40 - 275 μL	1	50	574	28,700
353075	細胞培養	透明	あり	平底	40 - 275 μL	5	50	542	27,100
353916	細胞培養	透明	あり	平底	40 - 275 μL	25	100	541	54,100
353936	細胞培養	透明	あり	平底	40 - 275 μL	14	84	548	46,000
353376	細胞培養	黒色	あり	平底	40 - 275 μL	8	32	741	23,700
353296	細胞培養	白色	あり	平底	50 - 300 μL	5	50	802	40,100
353219	細胞培養	黒色ウェル/透明ボトム	あり	平底	25 - 340 μL	8	32	1,729	55,300
353377	細胞培養	白色ウェル/透明ボトム	あり	平底	25 - 340 μL	8	32	1,729	55,300
353872	プライマリア	透明	あり	平底	40 - 275 μL	1	50	836	41,800
351172	スタンダード(ノントリートメント)	透明	あり	平底	40 - 275 μL	1	50	546	27,300
Falcon 96ウェル マイクロプレート U底									
353077	細胞培養	透明	あり	U底	50 - 250 μL	1	50	574	28,700
353227	細胞培養	透明	あり	U底	50 - 250 μL	5	50	574	28,700
351177	スタンダード(ノントリートメント)	透明	あり	U底	50 - 250 μL	1	50	546	27,300
353910	スタンダード(ノントリートメント)	透明 非滅菌	なし	U底	50 - 250 μL	5	50	276	13,800
Falcon 96ウェルマイクロプレート用フタ									
353958	6 mm フタ 96ウェルおよび384ウェルプレート用	非滅菌				5	50	240	12,000

Falcon[®] マイクロプレート

- ▶ ハイスルーブットシステムに理想的です。
- ▶ Falcon 384ウェルマイクロプレートは、自動化装置に適合し、ANSI/SLAS規格に対応しています。



ヒント

- ▶ バーコード対応もカスタムでお受けしておりますので、ご興味がありましたら、コーニングまでご連絡ください。

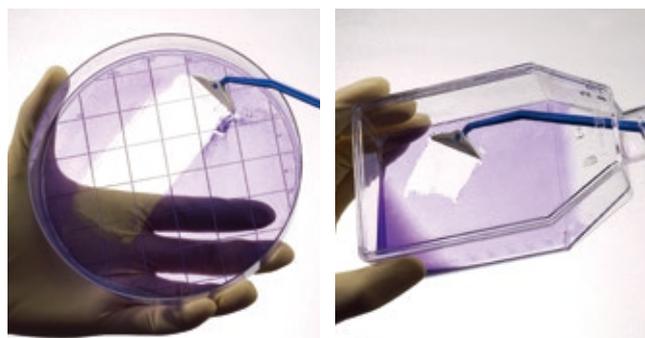
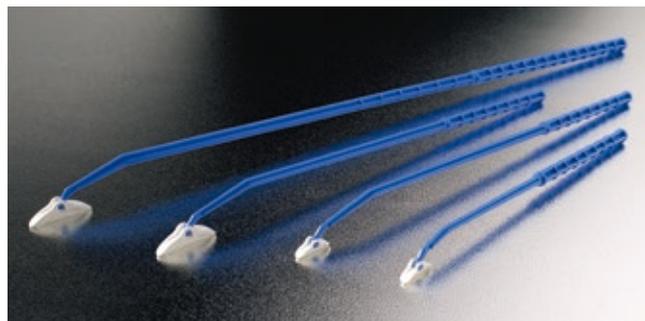
Falcon マイクロプレート

カタログ番号	表面処理	プレート色	フタ	ウェル形状	培地容量	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
Falcon 384ウェル マイクロプレート									
353961	細胞培養	透明	あり	平底	15-110 μ L	5	50	1,176	58,800
353988	細胞培養	白色	あり	平底	15-110 μ L	5	50	1,210	60,500
353962	細胞培養	黒色ウェル/透明ボトム	あり	平底	15-110 μ L	5	50	2,272	113,600
353963*	細胞培養	白色ウェル/透明ボトム	あり	平底	15-110 μ L	5	50	2,272	113,600
Falcon 384ウェル マイクロプレート用フタ									
353958	6 mm フタ	96ウェルおよび384ウェルプレート用	非滅菌			5	50	240	12,000

* 受発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

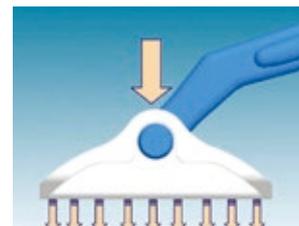
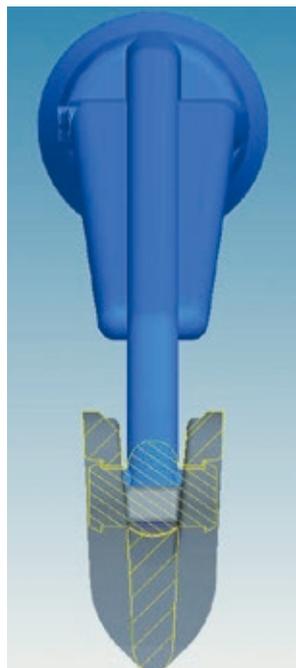
Falcon® セルスクレーパー

- ▶ 改良されたFalcon セルスクレーパーは様々な培養容器において培養表面へ最大限接触するように考えられたデザインです。
- ▶ 縦横方向へ、うね(模様)を付けたポリスチレン製のハンドルは、細胞を掻き取る際に、より良いコントロールが得られる硬さになっています。
- ▶ ブレードとハンドルの継ぎ目の柔軟性は、フラスコやローラーボトルのネック部分にアクセスしやすいように改良しました。



セルスクレーパー (カタログ番号 353089) は、Falcon ディッシュや 75 cm² フラスコでの細胞掻き取り効率を上げるために、より大きいブレードになりました。

- ▶ 柔軟性に優れた熱可塑性エラストマー (TPE) ブレードの旋回軸 (ピボット) は、様々な角度から細胞培養表面全体の細胞を掻き取ることができるようになっています。
- ▶ 目的に応じたブレードとハンドルの長さを選ぶように4種類のセルスクレーパーを用意しています。
- ▶ ピールオープンタイプで、メディカルスタイルの無菌処理個別パッケージ包装で提供します。ブレードは培養表面から細胞を取り除くために最適な角度を備えています。



独特なブレードのデザインは、掻き取る力がブレードのエッジに伝わり、掻き取る表面と接触しやすくなりました



- ハンドルの直径が大きくなったので、握りやすくなりました
- スクレーパーのエッジが鋭くなりました
- ブレードの素材が柔軟になりました

ブレードを安定に支えるためにハンドルに突起がついています

Falcon セルスクレーパー

1.8 cm 高柔軟性TPEブレード

カタログ番号		入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
353085	18 cm ポリスチレンハンドル (Falcon ディッシュ、25 cm ² フラスコでの使用を推奨)	1	100	312	31,200
353086	25 cm ポリスチレンハンドル (Falcon ディッシュ、75 cm ² フラスコでの使用を推奨)	1	100	344	34,400

3.0 cm 高柔軟性TPEブレード

カタログ番号		入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
353087	40 cm ポリスチレンハンドル (大きいサイズのFalcon フラスコでの使用を推奨)	1	100	512	51,200
353089	25 cm ポリスチレンハンドル (Falcon ディッシュ、75 cm ² フラスコでの使用を推奨)	1	100	390	39,000

Corning® Primaria™ セルカルチャーウェア

- ▶ 独自の窒素を含む細胞培養表面処理済みです。
- ▶ 多くの初代細胞または細胞株の接着、増殖、成長を促進します。
- ▶ クリスタルグレードのポリスチレンを真空ガスプラズマ処理しています。
- ▶ 表面処理は安定して均質です。
- ▶ 光学的透明性があります。
- ▶ 特殊な保管法は不要です。
- ▶ プライマリア製品の各ロットはX線光電子分光法(EACA)により確認しています。
- ▶ カラーコード(赤)入り、ピールオープン式メディカルスタイルパッケージにて包装しています。
- ▶ パイロジェンテストにより、0.125 EU/mL以下を確認しています。
- ▶ 滅菌済みです。

細胞培養を促進する独自開発の化学表面処理

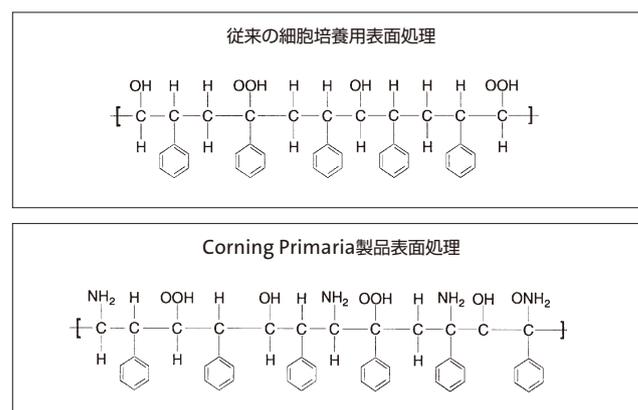
安定した細胞培養状態は、再現性のある結果を得るには必須です。従来の細胞培養表面の製造においては本来は疎水性であるポリスチレンの表面を、マイナスにチャージされた多様な官能基を加えるプロセスによって親水性に変化させます。特定の官能基の存在は細胞の接着・増殖を促進すると考えられています^{1, 2, 3}。Falcon® 標準細胞培養表面は真空ガスプラズマ処理を施されており、ロット間差のない均一な細胞培養ができます。

多くの製造業者は、親水性表面を作るためにガスプラズマ法(例: コロナ法)を長い間用いています。コロナ処理において、高圧放電は容器の培養表面上に反応ガスプラズマを作りだします。このプロセスでは、高い反応ガスプラズマの混合物は外気から作られます。そのため、処理した表面の一貫性は日々の環境変化によって左右されます。

コーニングでは、鋳型で製造されたポリスチレン容器をチャンバー内に置き、部分的に真空状態を作ります。真空ガスプラズマ処理は、チャンバー内でマイナスにチャージされた官能基が培養表面に供給されます。封入された、高度にコントロールされた環境は、外気からのコンタミネーションを防ぎ、純粋で安定した表面処理を可能にします。

多くの研究結果はこの独自の真空ガスプラズマの開発をもたらし、Primaria製品と伝統的な細胞培養処理のFalcon ディッシュ、フラスコとプレートの両方を生み出しました。プライマリアの製造に使用されるガスは酸素とアンモニアを含むもので、その結果、従来の製法と同様のマイナスにチャージされた酸素を含む官能基に加え、窒素を含有する多様な官能基が表面に添加されます。

窒素含有陽イオンの添加はクローニングアッセイにおける初代血管内皮細胞(BAEC)の接着・増殖と関連しています⁴。細胞生物研究者は、Primariaセルカルチャーウェアを、肝細胞^{5, 6}、ニューロン細胞⁷、その他血管内皮細胞⁸の培養に使用してきました。プライマリアセルカルチャーウェアの複合的な表面は均質で安定しており、10年以上にわたり研究者に使用され、多様な細胞の接着性・増殖性を改善してきました。プライマリア製品の各ロットの表面化学処理はX線光電子分光法(ESCA)により確認しています。



留意: pH 7 では、カルボキシル基はわずかに分離し、マイナスチャージ(陰イオン)される場合もあります。アミノ基は陽子を付加してプラスチャージ(陽イオン)する場合もあります。

プライマリア製品で培養された細胞リスト(一部)

- ▶ Hepatocytes^{5,6,9,18}
- ▶ Transfected COS-7¹⁰
- ▶ Transfected HEK-293¹²
- ▶ CHO¹³
- ▶ Primary Cardiac Myocytes¹⁵
- ▶ Primary SMC¹⁴ and Skeletal Muscle Cells¹⁶
- ▶ Osteoblasts¹⁷
- ▶ Neuronal Cells⁷
- ▶ Endothelial Cells⁸

Corning® Primaria™ セルカルチャーウェア

35 mmイーザーグリップディッシュ

カタログ番号	寸法	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
353801	寸法: 35 mm x 10 mm 培養面積: 9.6 cm ² 有効容量: 2.5 ~ 3.0 mL	20	200	96	19,200

60 mmスタンダードディッシュ

カタログ番号	寸法	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
353802	寸法: 60 mm x 15 mm 培養面積: 21.3 cm ² 有効容量: 6.0 ~ 7.0 mL	20	200	109	21,800

100 mmスタンダードディッシュ

カタログ番号	寸法	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
353803	寸法: 100 mm x 20 mm 培養面積: 58.1 cm ² 有効容量: 16.0 ~ 17.5 mL	20	200	231	46,200

25 cm² スラントネック

カタログ番号	培養面積	容量	キャップ形式	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
353813	25 cm ²	50 mL	プラグシール	20	200	360	71,900
353808	25 cm ²	50 mL	ベント	20	100	386	38,600

75 cm² ストレートネック

カタログ番号	培養面積	容量	キャップ形式	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
353824	75 cm ²	250 mL	プラグシール	5	100	602	60,200
353810	75 cm ²	250 mL	ベント	5	100	731	73,100

6ウェル マルチウェルプレート、フタ付き

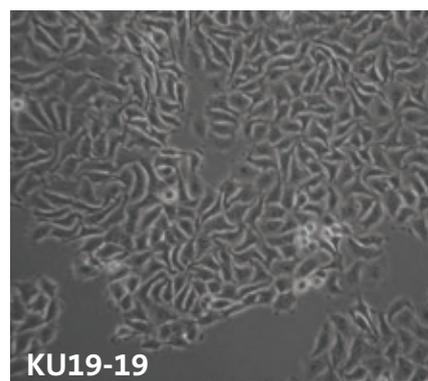
カタログ番号	培養面積	ウェル容量	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
353846	9.6 cm ²	15.5 mL	1	50	708	35,400

24ウェル マルチウェルプレート、フタ付き

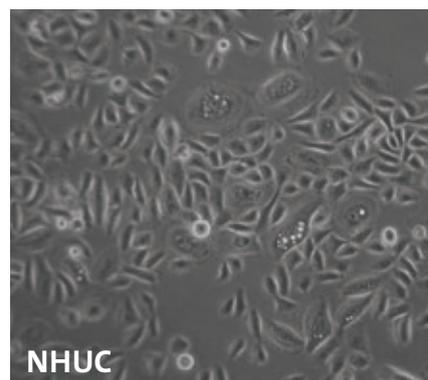
カタログ番号	培養面積	ウェル容量	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
353847	1.9 cm ²	3.5 mL	1	50	898	44,900

96ウェル マルチウェルプレート、フタ付きー平底

カタログ番号	培養面積	ウェル容量	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
353872	0.32 cm ²	0.37 mL	1	50	836	41,800



KU19-19



NHUC

Corning Primaria 6 ウェルプレート (カタログ番号 353846) 上で上皮膀胱がん細胞 (KU19-19) と正常ヒト尿路上皮細胞 (NHUC) を4日間培養しました。倍率は100倍。写真は St James Hospital の癌研究 UK 研究室より提供されたものです。

参考文献

- Ertel S, et al. Endothelial cell growth on oxygen-containing films deposited by the radio-frequency plasmas: the role of surface carbonyl groups. *Biomater. Sci.: Polym. Ed.* 3:163 (1991).
- Curtis ASG, et al. Substrate hydroxylation and cell adhesion. *J. Cell Sci.* 86:9 (1986).
- Ramsey WS, et al. Surface treatments and cell attachment. *In Vitro* 20:802 (1984).
- Chilkoti A, et al. Investigating the relationship between surface chemistry and endothelial cell growth: partial least-squares regression of the static secondary ion mass spectra of oxygen-containing plasma-deposited films. *Analytical Chemistry* 67:2883 (1995).
- Boisclair YR, et al. Role of the Suppressor of Cytokine Signaling-3 in the Mediating the Inhibitory Effects of Interleukin-1b on the Growth Hormone-dependent Transcription of the Acid-labile Subunit Gene in Liver Cells. *J. Biol. Chem.* 275(6):3841 (2000).
- Braun JR, et al. The Major Subunit of the Asialoglycoprotein Receptor Is Expressed on the Hepatocellular Surface in Mice Lacking the Minor Receptor Subunit. *J. Biol. Chem.* 271(35):21160 (1996).
- Holgado-Madruga M, et al. Grb2-associated binder-1 mediates phosphatidylinositol 3-kinase activation and the promotion of cell survival by nerve growth factor. *PNAS USA* 94:12419 (1997).
- Silverman DJ, et al. Primary isolation of human umbilical vein endothelial cells on a surface-modified tissue culture dish. *BDL Monograph* (1986).
- Pawar A, et al. Unsaturated Fatty Acid Regulation of Peroxisome Proliferator-activated Receptor Activity in Rat Primary Hepatocytes. *J. Biol. Chem.* 278(38):35931(2003).
- Eisenhaure T, et al. The Rho Guanine Nucleotide Exchange Factor Lsc Homo-oligomerizes and is Negatively Regulated through Domains in its Carboxyl Terminus That Are Absent in novel Splenic Isoforms. *J. Biol. Chem.* 278(33):30975 (2003).
- Nau G, et al. Human macrophage activation programs induced by bacterial pathogens. *PNAS* 99:1503 (2002).
- Hearn M, et al. A Drosophila dopamine 2-like receptor: Molecular characterization and identification of multiple alternatively spliced variants. *PNAS* 99:14554 (2002).
- Ludeman MJ, et al. Regulated Shedding of PAR1-N terminal Exodomain from Endothelial Cells. *J. Biol. Chem.* 279(18):18592 (2004).
- Zhuang D, et al. Nitric Oxide attenuates insulin-or IGF-1 stimulated aortic smooth muscle cell motility by decreasing H202 levels: essential role of cGMP. *Am. J. Physiol. Heart. Circ.* 286:H2103 (2004).
- Doi K, et al. Clinical characteristics relevant to myocardial cell apoptosis: analysis of pericardial fluid. *Interactive Cardiovascular and Thoracic Surgery* 3:359 (2004).
- Rieusset J, et al. Suppressor of Cytokine Signaling 3 Expression and Insulin Resistance in Skeletal Muscle of Obese and Type 2 Diabetic Patients. *Diabetes* 53:2232 (2004).
- Blaszyk N, et al. Osteoblast-Derived Factors Induce Androgen-Independent Proliferation and Expression of Prostate-Specific Antigen in Human Prostate Cancer Cells. *Clinical Cancer Research* 10:1860 (2004).
- Barrera A, et al. Mapping of the Hepatitis B Virus Pre-S1 Domain Involved in Receptor Recognition. *J. Virology* 79(15):(2005).

Falcon® セルカルチャーインサートとコンパニオンプレート



透過性メンブレンにおける細胞培養

パーミアブルサポートメンブレンを含むセルカルチャーシステムは、*in vitro*での様々な上皮や間葉系細胞の分化を促進します。上下方向から栄養素、サイトカイン、ホルモン、他の培地添加物と触れることができるので、パーミアブルサポート上で培養した細胞は、パーミアブルサポートのないプラスチック表面上で培養したものに比較すると形態的にも機能的にもより高度に分化を示す結果が得られます。Falcon セルカルチャーインサートは、様々なアプリケーションでの使用において成功しています。例としては、輸送、拡散、分泌、および天然と合成化合物の取り込み、病原菌の取り込みアッセイ、正常細胞と癌細胞の遊走/浸潤アッセイ、共培養や気道上皮モデルがあります。極性を示す細胞の先端および基部領域に別々にアクセスできるため、タンパク質のソーティング、受容体の局在、輸送の方向性、およびウイルス/細菌病因の研究にも使用できます。

Falcon セルカルチャーインサートの代表的な応用例

- ▶ 細胞間相互作用、接着、脈管形成、基質形成、細胞-基質相互作用、転移、肉芽腫形成、および浸潤の研究モデル
- ▶ 薬理学、毒物学、嚢胞性線維症、病因微生物の研究を目的とした気道上皮培養
- ▶ *in vitro* 毒物学・薬理学研究用の尿細管細胞培養
- ▶ *in vitro* 毒物学モデル用ヒト正常表皮ケラチノサイト
- ▶ MDCK (イヌ腎細胞)、LLC-PK (ブタ腎細胞)、その他細胞の上皮極性研究
- ▶ 薬物の毒性および生体内変化研究用の肝細胞培養
- ▶ 薬物のバイオアベイラビリティ研究用の腸上皮細胞培養

Falcon® セルカルチャーインサートは、ポリエチレンテレフタレート(PET)からなり、様々なポアサイズと密度の製品をご用意しております。インサートのハウジングもPETからできており、インサート壁での細胞の増殖を抑制するために細胞培養用の処理(TC)は施しておりません。良い結果を得るためには、Falcon セルカルチャーインサートは、Falcon セルカルチャーインサートコンパニオンプレートに組み合わせてご使用ください。このコンパニオンプレートは、細胞培養用処理がされており、ふたは独自のデザインと蒸発防止のリングが付いており、蒸発とコンタミネーションを抑えます。

PET メンブレンが低タンパク質吸着性であることから、Falcon セルカルチャーインサートは免疫組織染色¹、細胞間相互作用のための共培養²、物質輸送研究³、薬剤スクリーニング^{4,5} に特に適しています。PETメンブレンの固定液との適合性と耐久性は、光学および電子顕微鏡観察に理想的となります¹。また、メンブレンをインサートハウジングから取り外しても裂けたり巻き上がることはありません。

研究内容に合わせて最適なメンブレンを選択してください

- ▶ 走化性、浸潤、移動の研究にはポアサイズの大きいメンブレン
- ▶ 光学顕微鏡による細胞観察には透明メンブレン(図A - 0.4 μm)
- ▶ 輸送、分泌、または薬剤取込みの研究において拡散を最大限にしたい場合はポア密度が高いメンブレン(図B - 0.4 μm HD)



図 A

図 B

参考文献

1. De Boer WI, et al. J. Histochem. & Cytochem. 42:77 (1994).
2. Perachioti A and Darbre PD, Exp. Cell Res. 213:404 (1994).
3. Halleux C and Schneider YJ, In Vitro Cell. Dev. Biol. 27A:293 (1991).
4. Dehouck MP, et al. J. Neurochem. 58:1790 (1992).
5. Dehouck MP, et al. J. Neurochem. 54:1798 (1990).

Falcon セルカルチャーインサート

- ▶ トラックエッチングを施したPET (ポリエチレンテレフタレート) メンブレンは滑らかな表面に、メンブレンを貫くはっきりとした円筒形のポアがあいています。
- ▶ タンパク質吸着を抑えています。
- ▶ 6, 12と24ウェルを含む様々な形状です。
- ▶ メンブレンポア直径0.4, 1.0, 3.0と8.0 μmから選択可能です。
- ▶ 個別プリスターパック包装、ケース当たり48インサート入りです。
- ▶ ノンティッシュカルチャー処理を施したリングは、インサート壁における細胞の増殖を抑えます。
- ▶ 革新的なハンギングデザインによりピペッティングが容易となり共培養が可能です。
- ▶ 滅菌済みです。

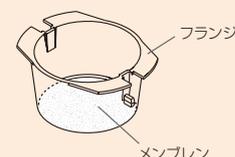
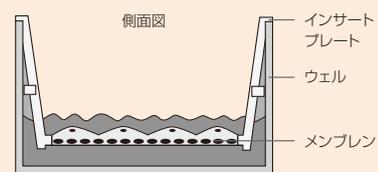
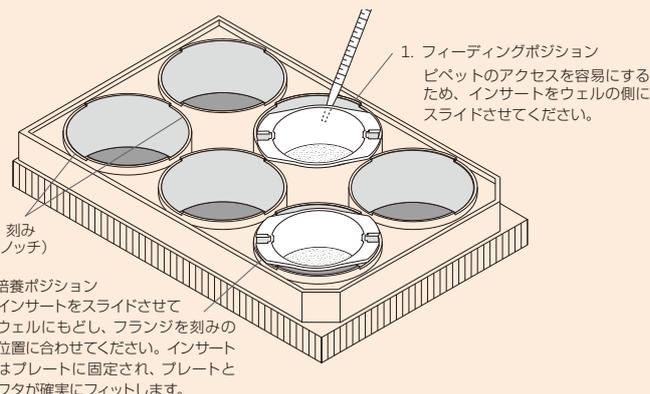
Falcon コンパニオンプレート

Falcon コンパニオンプレートは、FalconまたはCorning® BioCoat® セルカルチャーインサートと合わせて使用することにより、フタの不適合による蒸発やコンタミネーションを防ぐことができます。

フィーディングポジションではリキッドハンドリングのためピペットが基底側部にアクセスできるようになっています。時間を定めた実験では試薬を速やか、かつ均一に追加できます。ウェルからの培地吸引も容易で、コンタミネーションのリスクが軽減されます。

コンパニオンプレートの各ウェルにはノッチがついており、培養ポジションではFalcon セルカルチャーインサートはコンパニオンプレートのウェルに固定された状態でセットされます。培地がインサートとウェル壁との間で毛細管作用を起こすこともありません。Falcon ローエヴァポレーションリッドは、蒸発とコンタミネーションを抑える複雑な通気経路を備えています。

セルカルチャーインサートは専用のFalcon コンパニオンプレートと合わせて使用すると便利です。



Falcon® セルカルチャーインサート

カタログ番号	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)	
0.4 μm					
PET、透明、 2.0×10^6 ポア/cm ²					
353090	6ウェル	1	48	663	31,800
353180	12ウェル	1	48	648	31,100
353095	24ウェル	1	48	496	23,800

適用

走査型および透過型電子顕微鏡。光学顕微鏡による生細胞観察。メンブレンのハウジングからの取り外し。免疫細胞化学的染色。

カタログ番号	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)	
0.4 μm					
HD、高密度、PET、半透明、 1.0×10^8 ポア/cm ²					
353493	6ウェル	1	48	663	31,800
353494	12ウェル	1	48	648	31,100
353495	24ウェル	1	48	496	23,800

適用

小さい分子が細胞単層の内あるいは外へ、または細胞単層を貫いての輸送、拡散、および分泌。バリア機能（腸上皮電気抵抗 [TEER] 測定）、薬物バイオアベイラビリティ。

カタログ番号	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)	
1.0 μm					
PET、透明、 1.6×10^6 ポア/cm ²					
353102	6ウェル	1	48	663	31,800
353103	12ウェル	1	48	648	31,100
353104	24ウェル	1	48	496	23,800

適用

一般用途メンブレン。生細胞の培養および観察。細胞単層の中や、外へ、または細胞単層を貫いての輸送、分泌、および拡散。免疫細胞化学的染色。一般的にはこのポアサイズが細胞のポアを通じての移動を防ぐ最大サイズです。

カタログ番号	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)	
3.0 μm					
PET、透明、 6.0×10^5 ポア/cm ²					
353091	6ウェル	1	48	663	31,800
353181	12ウェル	1	48	648	31,100
353096	24ウェル	1	48	496	23,800

適用

光学顕微鏡による観察。透過型および走査型電子顕微鏡観察。大型の分子（リボタンパク質）やウイルスの輸送の研究に便利。経内皮移動、平滑筋移動、内皮細胞遊走。

留意：長期培養においては、単層上で成長した上皮細胞はメンブレンを横断して上部・底部に増殖する場合があります。

カタログ番号	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)	
3.0 μm					
HD、高密度、PET、半透明、高拡散、 2.0×10^6 ポア/cm ²					
353092	6ウェル	1	48	663	31,800
353292	12ウェル	1	48	648	31,100
353492	24ウェル	1	48	496	23,800

適用

大型の分子またはウイルスの輸送、分泌、および拡散。細胞遊走の研究。

留意：長期培養においては、単層上で成長した上皮細胞はメンブレンを横断して上部・底部に増殖する場合があります。

カタログ番号	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)	
8.0 μm					
PET、透明、 6.0×10^4 ポア/cm ²					
353093	6ウェル	1	48	663	31,800
353182	12ウェル	1	48	648	31,100
353097	24ウェル	1	48	496	23,800

適用

癌浸潤、遊走、走化性、転移。

Falcon セルカルチャーインサート コンパニオンプレート

カタログ番号	ウェル直径 (mm)	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)	
セルカルチャーインサートコンパニオンプレート						
細胞培養処理、個別包装・ピールオープントレーにて個別包装・セルカルチャーインサートあり/なしのいずれでも使用可能						
353502	6ウェル	35	1	50	552	27,600
353503	12ウェル	22	1	50	582	29,100
353504	24ウェル	15	1	50	712	35,600

Falcon® ディープウェルプレート

Falcon ディープウェルプレートは6ウェルサイズのCorning® BioCoat® またはFalcon セルカルチャーインサートと使えるようにデザインされた新しいプレートです。このプレートはメンブレン上で細胞を培養する場合、大量の培地を必要とする実験に対応するものです。Corning BioCoat ディープウェルプレートの1ウェルには、通常の6ウェルプレートの7倍量 (17 mL対2.5 mL) の培地が入ります。培地の量が極めて大量なので長時間にわたる細胞培養時、また大気と培養液境界面で細胞を培養する場合、培地交換の頻度を減らせます。Corning BioCoatおよびFalcon セルカルチャーインサートは、Caco-2細胞の培養、気道上皮細胞の培養、またはケラチノサイトの培養などにお勧めします。



カタログ番号	入数(包装)	単価(円)	ケース単価(円)
Falcon ディープウェルプレート			
355467 6ウェル	4	1,600	6,400

下記のアプリケーションノートは、

www.corning.com/jp/lifesciences で、下記文献番号で検索してください。

No.	Title	Lit. Code
401	Maintenance and Functional Properties of Primary Turtle Bladder Epithelial Cells Cultured on Falcon Cell Culture Permeable Supports	CLS-DL-CC-060
402	Falcon Cell Culture Permeable Supports as a Supportive Substrate for an In Vitro Extracellular Matrix System	CLS-DL-CC-061
405	Preparation of Falcon Cell Culture Permeable Supports for Scanning Electron Microscopy	CLS-DL-CC-062
406	Preparation of Falcon Cell Culture Permeable Supports for Transmission Electron Microscopy	CLS-DL-CC-063
407	An In Vitro Assay for Study of Neutrophil Migration Through Interstitial Matrix Using Falcon Cell Culture Permeable Supports	CLS-DL-CC-064
408	Induction of Lymphoproliferation by Antigen-primed Macrophage Across the Falcon Cell Culture Permeable Support	CLS-DL-CC-065
409	Use of Falcon Cell Culture Permeable Supports to Reconstruct a Differentiated Human Epidermis In Vitro: Expression of Cell Adhesion Molecules (Integrins)	CLS-DL-CC-066
412	A Physiological and Morphological In Vitro Model for Normal Human Urothelium Cultured on Falcon Cell Culture Permeable Supports	CLS-DL-CC-067
413	In Vitro Study of Cytokine-mediated Activation of Endothelial Cell Permeability Using Falcon Cell Culture Permeable Supports	CLS-DL-CC-068
459	Preparation of Falcon Cell Culture Permeable Supports for Confocal Indirect Immunofluorescence: Fixation and Staining of Caco-2/bbe (C2) Cells with Various Dyes	CLS-DL-CC-079
463	Use of Falcon Cell Culture Permeable Supports to Evaluate Allelopathic Effects Among Marine Phytoplankters In Vitro	CLS-DL-CC-081

更なる情報が必要な場合は、技術サポート

(ScientificSupportJP@corning.com)までお問い合わせください。

製品仕様

Falcon セルカルチャーインサート

	6ウェル	12ウェル	24ウェル
メンブレン有効直径 (mm)	23.1	10.5	6.4
メンブレン有効培養面積 (cm ²)	4.2	0.9	0.3
インサート高さ (mm)	17.2	17.2	17.5
メンブレンとウェル底との距離 (mm)	0.9	0.9	0.8
インサート内推奨培地量 (mL)	1.5 ~ 2.5	0.4 ~ 1.0	0.2 ~ 0.35
ウェル内推奨培地量 (mL)	2.7 ~ 3.2	1.4 ~ 2.3	0.7 ~ 0.9
ウェル内培養面積 (cm ²)	9.6	3.8	1.9

ヒント

- ▶ Falconセルカルチャーインサートは、均一にECMタンパクをコーティングした製品もご用意しています。ECMがコーティングされた製品を使用することで、細胞の接着、増殖と分化が改善されます。詳しい情報は、www.corning.com/jp/lifesciences をご覧ください。
- ▶ 蛍光色素を使用したアプリケーションは、Corning FluoroBlok™ インサート(28ページ)が利用可能です。
- ▶ ディッシュやフラスコでの培養からパーミアブルサポートを使用した培養に切り替える際には、細胞播種密度を増やす必要があるかもしれません。25-50%ほど細胞播種密度を増やして培養してみてください。初期の細胞接着もそれにより増加します。
- ▶ インサートの下に泡ができるのを避けるために、事前に暖めた培地を使用して、インサートをプレートのウェルに置く際に泡がないか確認してください。
- ▶ コートしていないインサートへの細胞接着を改善する必要がある時は、細胞を播種する前に培地(血清を使用する系であれば、血清が含まれている培地を使用)で20-30分インサートをインキュベートしてください。

Corning® FluoroBlok™ 個別型セルカルチャーインサート



リアルタイムの蛍光により細胞遊走および浸潤アッセイの効率化を促進する便利な 24 ウェル個別型インサートには、3 種類のポアサイズがあります。フルオロブロック 個別型セルカルチャーインサートは、個別にバックされているため、サンプル 1 個から 24 個までの測定に対応できます。

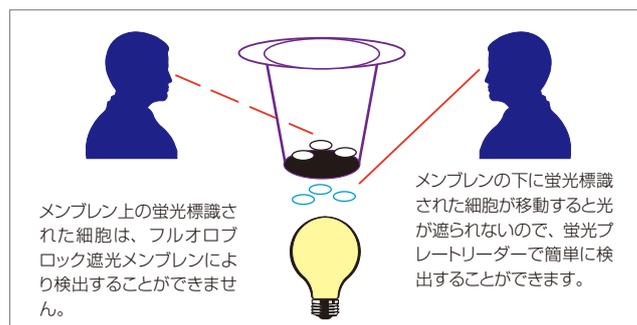
細胞の遊走・浸潤をホモジニアス蛍光アッセイで検出

Corning フルオロブロック インサートシステムは、400-700 nmの波長の光の透過を効果的に遮断する完全遮光タイプのPETメンブレンで作られています。このメンブレンにより、インサートシステムの上部チャンバーに培養されている標識した細胞や化合物からの蛍光は、下方励起下方測光型蛍光プレートリーダーでは検出されません。蛍光標識した細胞がメンブレンを通過し、下部チャンバーに移動すると、光源からの光が当たり、蛍光プレートリーダーで検出されます。

- ▶ 簡便なインサートを用いたアッセイ — 独自の遮光 PET メンブレンにより、メンブレン下部の蛍光標識した細胞や化合物が簡単に検出できます。
- ▶ インサートアッセイの効率改善 — リアルタイムの蛍光測定で検出を自動化したことにより、走化性、細胞遊走および浸潤アッセイなどでの時間と労力が節約できます。
- ▶ セルインサートの手作業を省略 — 迅速なデータ収集が行なえます。プレート洗浄や、手作業による面倒な細胞の除去や計数は必要ありません。インサートを取り外したり壊したりせずに、リアルタイムで細胞や分子の移動を記録できます。

アプリケーション

Corning フルオロブロックメンブレンは効率的に400 - 700 nmの波長の光を99.0%遮断します。そのため、バイオアベイラビリティ、毒性、ケモタキシス、細胞遊走と癌浸潤アッセイで用いる様々な脂質膜と相互作用する蛍光標識試薬から選択が可能です。またフルオロブロックメンブレンは、様々な検出方法も可能です。



フルオロブロックメンブレンの下にある蛍光標識細胞と分子は簡単に検出可能

製品仕様

Corning® FluoroBlok™ セルカルチャーインサート	
メンブレンの有効直径	6.4 mm
メンブレンの有効培養面積	0.3 cm ²
メンブレンからウェルボトムまでの距離	0.8 mm
インサートの高さ	17.5 mm
インサートの最適培地量	200 ~ 350 μL
ウェルの最適培地量	700 ~ 900 μL
24ウェルプレートの有効培養面積 (1ウェル)	1.9 cm ²
ポア密度 (ポア数/cm ²): 3.0 μmインサート	8.0×10 ⁵
ポア密度 (ポア数/cm ²): 8.0 μmインサート	6.0×10 ⁴

ヒント

- ▶細胞染色の効率は、蛍光色素を細胞のタイプにより様々です。最適化のためには、蛍光色素の滴定確認を推奨します。
- ▶互換性のある蛍光色素、FAQ、アプリケーションノート等に関する情報は、www.corning.com/jp/lifesciencesをご覧ください。

Corning FluoroBlok セルカルチャーインサート

カタログ番号		入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
フルオロブロック 個別型セルカルチャーインサート					
24ウェルプレート用					
351151	ポアサイズ 3.0 μm	1	48	730	35,000
351152	ポアサイズ 8.0 μm	1	48	730	35,000
Falcon® 24ウェルアッセイプレート					
Falcon セルカルチャーインサートコンパニオンプレート フルオロブロック 個別型セルカルチャーインサート用					
353504	24ウェルインサート用 セルカルチャーインサート コンパニオンプレート	1	50	712	35,600

下記のアプリケーションノートは、www.corning.com/jp/lifesciences で、下記文献番号で検索してください。

No.	Title	Lit. Code
451	Compatible Fluorophores and Dyes for Corning FluoroBlok Inserts and Insert Systems	CLS-DL-CC-077
497	New PET Membrane for Corning FluoroBlok 3.0 μm and 8.0 μm Pore Size Cell Culture Inserts	CLS-DL-CC-042

更なる情報が必要な場合は、技術サポート (ScientificSupportJP@corning.com)までお問い合わせください。

Corning® BioCoat® セルカルチャーインサート

透過性メンブレン上で細胞を培養すると、細胞の頂端部、側底部両方から培地成分が行き渡り、*in vivo*に近い環境を得ることができます。また、細胞外基質 (ECM) のコーティングにより、*in vivo* の微小環境の構成成分が寄与し、*in vitro* での細胞培養系のさらなる向上が望めます。

Corning BioCoat セルカルチャーインサートにはECM (細胞外基質) 処理済みFalcon® セルカルチャーインサートが入っており、すぐに使用できるFalcon コンパニオンプレートが同じパッケージに入っています。マイクロポアメンブレン上で細胞を培養すると、ECMの存在により*in vitro*における各種上皮細胞や間充織細胞の分化を促進します。

BioCoat セルカルチャーインサートの特長

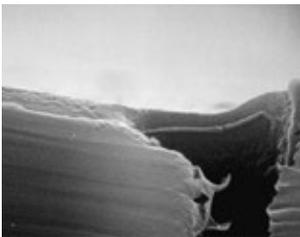
- ▶ リキッドハンドリングのためのピペットが基底側部にアクセスでき、ウェルからの培地吸引も容易で、コンタミネーションのリスクが軽減されます。
- ▶ Falcon コンパニオンプレートは、FalconまたはBioCoat セルカルチャーインサートと合わせて使用することで、フタの不適合による蒸発やコンタミネーションを防ぎます。
- ▶ 豊富なECMの中から細胞接着を改善し、各種細胞に特有の形状の発現を促進するECMを選べます。

品質管理

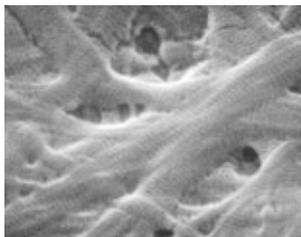
- ▶ すべてのセルカルチャーインサートは、細胞接着と伸展または分化の促進能を試験 (各ECMに特異的な細胞が使用されます) しています。
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認しています。

保存

- ▶ BioCoat コラーゲンIとフィブリラーコラーゲンインサートは4°Cで保存。
- ▶ BioCoat マトリゲルマトリックスインサートは-20°Cで保存。
- ▶ BioCoat コントロールセルカルチャーインサートは室温で保存。



マトリゲル基底膜マトリックス
8.0 μm ポア メンブレン上のマトリゲルマトリックスの平坦層を示す走査電子顕微鏡像



フィブリラーコラーゲン
1.0 μm ポア メンブレン上のフィブリラーコラーゲンの走査電子顕微鏡像

ECM (細胞外基質)

ECMは*in vivo*における細胞微小環境の必須成分であり、*in vitro*で利用すると、細胞増殖を促進し、細胞特有の形態および機能の発現を促進します。例えば、コラーゲンIとフィブロネクチンでマイクロポアインサートをコートすると、腸上皮細胞¹や血管内皮細胞²では単層バリアー機能を作り出したり、腎臓特異的ペプチドトランスポーターを発現する腎細胞株³やケラチノサイトを培養⁴することができます。さらに、マトリゲル基底膜マトリックスで処理されたインサートは、子宮や甲状腺、乳腺細胞における極性分泌の維持にも利用されています。

BioCoat セルカルチャーインサート

BioCoat セルカルチャーインサートで利用されているトラックエッチングPET (ポリエチレンテレフタレート) メンブレンには、円柱状の孔が開いており、0.4, 1.0, 3.0, 8.0 μmのサイズがあります。PETメンブレンには数々のメリットがあります。

- ▶ 結合性が低く、低分子タンパク質やその他の天然および合成化合物を含む低分子の損失が小さいことから、細胞輸送または細胞間伝達の研究に理想的なメンブレンです。
- ▶ 低ポア密度メンブレンは透明なので位相差顕微鏡による生細胞の観察が可能です。
- ▶ メンブレンは極めて高い耐久性を有しています。光学顕微鏡や電子顕微鏡観察用固定液や染色液に利用されている大部分の溶媒に耐性があります。メンブレンは裂けたり反ったりすることは無く、インサートハウジングからの取り出しが容易です。

アプリケーション

- ▶ 上皮細胞の極性の促進
- ▶ 各種細胞の分化
- ▶ 輸送と透過性の研究
- ▶ 内皮細胞移動
- ▶ 腫瘍細胞の浸潤研究
- ▶ ケモタキシスとハプトタキシス アッセイ
- ▶ *in vitro*毒性
- ▶ 共培養実験

製品仕様

BioCoat セルカルチャーインサートおよび Falcon コンパニオンプレート寸法

仕様	24ウェル	24マルチウェル
メンブレンの有効直径 (mm)	6.4	6.4
メンブレンの有効培養面積 (cm ²)	0.3	0.3
インサート高 (mm)	17.5	18
ウェル底からメンブレンまでの距離 (mm)	0.8	2.0
インサート内推奨培地量 (mL)	0.2-0.35	0.3-0.5
ウェル内推奨培地量 (mL)	0.7-0.9	1-1.4
ウェル培養領域 (cm ²)	1.9	1.9

参考文献

1. Halleux C and YJ Schneider, *In Vitro Cell. and Dev. Biol.* 27A: 293 (1991).
2. Sultana C, et al. *J. Cell. Physiol.* 167: 477 (1996).
3. Brandsch M, et al. *FASEB J.* 9: 1489 (1995).
4. Konstantinova NV, et al. *J. Invest. Dermatol.* 107: 615 (1996).

Corning® BioCoat® セルカルチャーインサート PETメンブレン

カタログ番号	ポアサイズ	ポア密度	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)	
コラーゲン I						
354444	24ウェル	0.4 μm	1.6 × 10 ⁶	24	1,392	33,400
354541*	24ウェル	3.0 μm	8.0 × 10 ⁵	24	1,392	33,400
フィブリラーコラーゲン						
354474	24ウェル	1.0 μm	1.6 × 10 ⁶	24	1,588	38,100

* 受発注品です。ご注文いただいた日からお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

BioCoat セルカルチャーインサートは紫外線照射され、すぐに使用できる形でFalcon® コンパニオンプレートにパッケージされています。

包装形態

- コラーゲン I
24ウェルプレート（インサート12個入り）×2枚
- フィブリラーコラーゲン
24ウェルプレート（インサート24個入り）×1枚 と 24ウェルプレート（空）×1枚

Corning BioCoat フルオロブロック フィブロネクチン セルカルチャーインサート

BioCoat フルオロブロック フィブロネクチン セルカルチャーインサートは細胞の接着と増殖を促進するフィブロネクチンをコートしたFalcon フルオロブロック インサートの利点と簡便性を兼ね備えています。コート済みフルオロブロック セルカルチャーインサートを使ってリアルタイムの走化性試験と細胞遊走アッセイを行えば、時間と労力を節約できます。

カタログ番号	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)	
BioCoat フルオロブロック フィブロネクチン セルカルチャーインサート				
354597*	24ウェルプレート用個別 3.0 μm インサート	24	1,588	38,100

* 受発注品です。ご注文いただいた日からお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

Corning BioCoat コントロール セルカルチャー インサート

BioCoat コントロールインサートはFalcon コンパニオンプレートにパッケージされた、ECMなしのノンコートFalcon セルカルチャーインサートです。BioCoat セルカルチャーインサートを利用してECM成分作用を研究するとき、ECMコートインサートに対するコントロールとして利用できます。

カタログ番号	ポアサイズ	ポア密度	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)	
BioCoat コントロール セルカルチャーインサート						
354572*	24ウェル	0.4 μm	1.6 × 10 ⁶	24	992	23,800
354578	24ウェル	8.0 μm	6.0 × 10 ⁴	24	992	23,800

* 受発注品です。ご注文いただいた日からお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

Corning® Fluorescent Dyes

遊走、浸潤、または血管内皮細胞でのチューブ形成実験を行った際に、細胞の標識ができます。

Falcon® セルカルチャーウェア

蛍光色素は、様々なセルベース アッセイにおいて生きた細胞や重要な機能的活性を検出するのに通常使用されます。蛍光色素、Calcein AM (カルセイン アセトキシメチル) と DiIC₁₂(3) は、フルオロブロック セルカルチャーインサートやインサートシステムを用いて癌細胞の浸潤、血管内皮細胞の遊走、チューブ形成、または他の細胞アッセイの解析を行う際に使用することができます。

細胞の生存率の指標となる Calcein AM 自身は、蛍光を発しませんが、細胞内に取り込まれることで、細胞内エステラーゼによって加水分解され、蛍光を発する Calcein になります。Calcein AM 蛍光色素は、カインティックやエンドポイントの実験で、それぞれ実験前、または実験後に蛍光で生細胞を標識することができます。DiIC₁₂(3) は、親油性ニューロントレーサーで、通常投射ニューロンを標識し、また同様に他細胞の脂質二重膜を標識することができます。DiIC₁₂(3) は、低毒性と細胞生存への影響が低いいため、実験前に染色を行う様々なアプリケーションに使用されています。DiIC₁₂(3) 蛍光色素は癌細胞の浸潤、血管内皮細胞の遊走等のアッセイで、生細胞を蛍光標識することができます。さらに、培養において、細胞は様々な時間、異なる蛍光色素に耐えうるとされています。Calcein AM で染色した場合、細胞が染色に耐えうるのは 8 時間以内ですが、DiIC₁₂(3) は細胞に悪影響を与えることなく数日間培養に使用することができます。

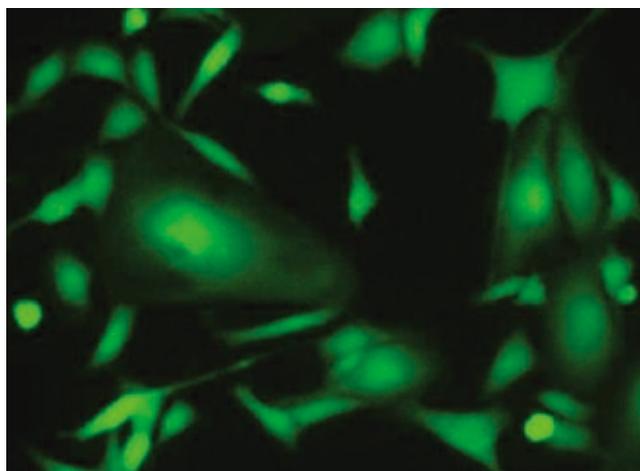
Fluorescent Dyesが提供できること：

- ▶ 信頼できる実績
- ▶ ロット間の一貫性

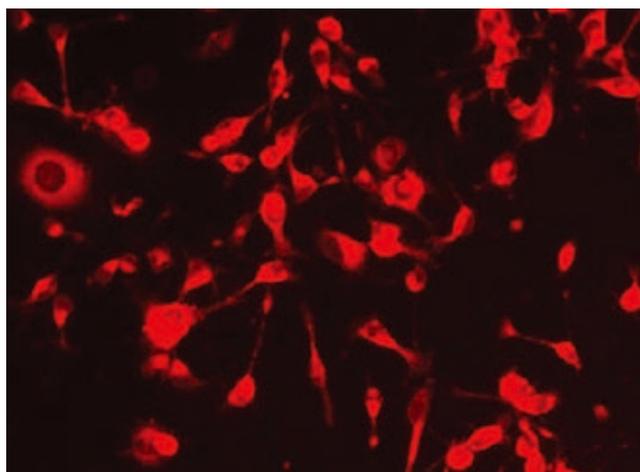
使用可能なアプリケーション：

- ▶ 癌細胞浸潤
- ▶ 細胞遊走
- ▶ 走化性
- ▶ 細胞生死判別
- ▶ 細胞接着
- ▶ 細胞増殖
- ▶ 多剤耐性

Dye	Application	Abs/Em (nm)
Calcein AM	プレラベル/ ポストラベル	494/517
DiIC ₁₂ (3)	プレラベル	549/565



Calcein AM 蛍光色素で染色した MDA-MB-231 乳癌細胞像



NG-108 神経芽細胞腫を DiIC₁₂(3) 蛍光色素で染色

カタログ番号	入数	単価 (円)	ケース単価 (円)
Fluorescent Dye			
354217*	Calcein AM Fluorescent Dye 1 mg	36,600	36,600
354218*	DiIC ₁₂ (3) Fluorescent Dye 100 mg	50,000	50,000

* 受注発注品のためご注文いただいた日からお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

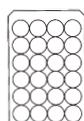
関連製品

Corning FluoroBlok 個別型セルカルチャー インサート..... 28

細胞培養容器の有効容量



	培地容量 (アイテム当たり)	トリプシン添加量 [†] (アイテム当たり)	培養面積 (アイテム当たり)
ディッシュ			
35 mm	2.5 ~ 3 mL	0.2 ~ 0.3 mL	11.78 cm ²
60 mm	6 ~ 7 mL	0.5 ~ 0.6 mL	21.29 cm ²
100 mm	16 ~ 17.5 mL	1 mL	58.95 cm ²
150 mm	45 ~ 50 mL	1.5 mL	156.36 cm ²



	培地容量 (アイテム当たり)	トリプシン添加量 [†] (アイテム当たり)	培養面積 (アイテム当たり)
マルチウェルプレート			
6ウェル プレート	2.5 ~ 3 mL	0.2 ~ 0.3 mL	9.6 cm ²
12ウェル プレート	1.5 ~ 2.2 mL	0.1 ~ 0.2 mL	3.8 cm ²
24ウェル プレート	0.8 ~ 1 mL	0.08 ~ 0.1 mL	1.9 cm ²
48ウェル プレート	0.5 ~ 0.8 mL	0.05 ~ 0.08 mL	0.75 cm ²
96ウェル プレート	0.1 ~ 0.2 mL	0.01 ~ 0.02 mL	0.32 cm ²



	培地容量 (アイテム当たり)	トリプシン添加量 [†] (アイテム当たり)	培養面積 (アイテム当たり)
フラスコ			
T-12.5	4 ~ 5 mL	0.25 ~ 0.4 mL	12.5 cm ²
T-25	8 ~ 9 mL	0.5 ~ 0.8 mL	25 cm ²
T-75	20 ~ 30 mL	1.0 mL	75 cm ²
T-150	40 ~ 50 mL	2.0 mL	150 cm ²
T-175	45 ~ 55 mL	2.0 mL	175 cm ²
T-225	60 ~ 100 mL	3.0 mL	225 cm ²

[†] 培養の内容によって、トリプシン以外の蛋白分解酵素が必要になる場合もあります。

Falcon®, Corning® BioCoat®, Corning PureCoat™ マイクロ

96 ウェル マイクロプレート

Falcon 細胞培養 カタログ番号	Falcon ノドリートメント カタログ番号	Corning BioCoat カタログ番号	Corning PureCoat カタログ番号	A プレート 底部長さ	B プレート 底部幅	C プレート高さ	D ウェル 上部直径	D ¹ ウェル 底直径
353072, 353916, 353936, 353075	351172	354407, 356407, 354429, 354461, 356461, 354516, 356516, 354607, 356698, 356690, 354689, 356689, 354409, 354410, 354596, 354657	—	127.10	85.03	14.30	6.85	6.35
353296	—	354519, 356519, 354620, 356620, 356699, 356691	—	127.49	85.45	14.25	6.73	5.68
353376	—	—	—	127.76	85.48	14.40	6.96	6.58
353077, 353227	351177, 353910	—	—	127.76	85.59	14.30	6.85	6.35
353219, 353377	—	354650, 356650, 354651, 356651, 356701, 356693, 354649, 356649, 354640, 356640, 356700, 356692	354717, 356717	127.26	85.48	14.40	6.96	6.58
—	351190	—	—	127.48	85.56	14.35	6.75	6.45
—	353263	—	—	127.48	85.56	14.61	6.96	—

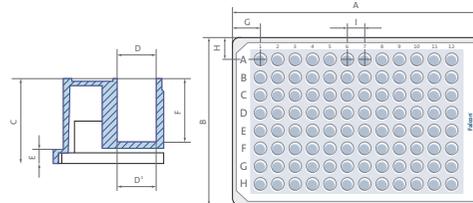
384 ウェル マイクロプレート

Falcon 細胞培養 カタログ番号	ノドリートメント カタログ番号	Corning BioCoat カタログ番号	Corning PureCoat カタログ番号	A プレート 底部長さ	B プレート 底部幅	C プレート高さ	D ウェル 上部直径	D ¹ ウェル 底直径
353961, 353988	—	354666, 356666, 354662, 356662, 354665, 356665, 356703, 354661, 356661	—	127.76	85.48	14.40	3.70	3.30
353962, 353963	—	354667, 356667, 356705, 354663, 356663, 356697, 354664, 356664, 356702, 354660, 356660	354719, 356719	127.76	85.48	14.40	3.70	3.30

特に記載のない場合、単位はmmです。

Corning BioCoat ガラスボトムプレートの寸法表は、技術サポート(ScientificSupportJP@corning.com)までお問い合わせください。

96 ウェル マイクロプレート

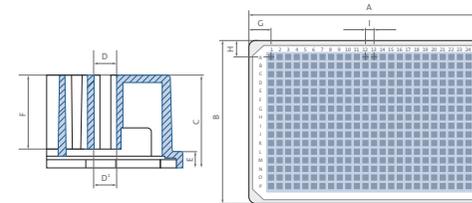


プレート寸法表

E フランジ 高さ	F ウェル深さ	G 左部エッジからA1 中央までの距離	H 上部エッジからA1 中央までの距離	I ウェル中央間 の距離	ウェル底部 厚さ(μm)	ウェル底形状	トータル ボリューム(μL)	ワーキング ボリューム(μL)	培養面積 (mm ²)	ウェル上部 形状
6.10	10.76	14.37	11.34	8.99	—	平底	370	40-275	31.6	丸
6.10	10.59	14.38	11.39	8.99	—	平底	300	50-200	25.4	丸
2.50	10.90	14.38	11.24	9.00	—	平底	392	25-340	34	丸
6.10	10.59	14.38	11.39	8.99	—	U底	320	50-250	—	丸
2.50	10.90	14.38	11.24	9.00	190	平底	392	25-340	34	丸
2.49	11.86	14.23	11.33	8.99	—	U底	340	60-200	—	丸
2.50	10.90	14.24	11.35	9.00	—	V底	340	100-250	—	丸

E フランジ 高さ	F ウェル深さ	G 左部エッジからA1 中央までの距離	H 上部エッジからA1 中央までの距離	I ウェル中央間 の距離	ウェル底部 厚さ	ウェル底形状	トータル ボリューム(μL)	ワーキング ボリューム(μL)	培養面積 (mm ²)	ウェル上部 形状
2.50	11.50	12.13	8.99	4.50	—	平底	131	15-110	10	角が丸い 四角
2.50	11.50	12.13	8.99	4.50	190	平底	131	15-110	10	角が丸い 四角

384 ウェル マイクロプレート



© 2010 Corning Life Sciences. セルカルチャーウェア



Falcon® セルカルチャーウェア

その他 Falcon[®] ラボウェア製品

Falcon 微生物用ペトリディッシュ	38
Falcon セルストレーナーとコンテナ	39
Falcon ポリプロピレンライブラリーストレージプレート	40

一般的研究室で使用する製品群

Falcon 細胞培養用製品に加えて、下記ラインナップもご提供しています。

- ▶ 安定した、耐久性を持つ様々なディッシュ
- ▶ 最適なパフォーマンスのために3種類のポアサイズのナイロンメッシュのセルストレーナー
- ▶ サンプルを安全に取り扱うための滅菌済みのディスパーザブルのコンテナ
- ▶ 短期および長期化合物保存用のポリプロピレンプレート

これらの高品質のFalcon製品は、安定した信頼できる結果を提供します。

Falcon® 微生物用ペトリディッシュ

- ▶ 安定したディッシュ操作を可能にする丈夫な構造です。
- ▶ 観察に最適なクリスタルグレードポリスチレン製です。
- ▶ 滅菌済みです。



Falcon 微生物用ペトリディッシュ

イーザーグリップ ディッシュ

- 本体側面下部にフロスト加工を施したイーザーグリップ機構により、フタと本体が区別しやすく、ディッシュ全体もつかみやすくなっています。

カタログ番号	サイズ	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
351008	35 mm x 10 mm	20	500	34	17,000

スタンダード ディッシュ

カタログ番号	サイズ	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
351007	60 mm x 15 mm	20	500	36	17,600
351029	100 mm x 15 mm	20	500	39	19,500
351058	150 mm x 15 mm	10	100	158	15,800

締めフタ付きディッシュ

- サンプルの乾燥を最小限に抑えます

カタログ番号	サイズ	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
351006	50 mm x 9 mm	20	500	47	23,300

ヒント

自動充填システムを使用する場合は重みのあるディッシュ (例 カタログ番号 351029) を使用すると装置の詰まりを防ぐことができます。

サイズ (直径×高さ) は公称値であり実寸と異なる場合があります

Falcon® セルストレーナーとコンテナ



Falcon セルストレーナー

- ▶ 凝集塊または生体組織からの細胞分離を含むプロセスで、ガーゼよりも速く簡単に使用可能です。
- ▶ 均一でより単一のシングルセル懸濁液が得られます。
- ▶ さまざまなアプリケーションで使用できる3種類のポアサイズのナイロンメッシュです。
- ▶ 滅菌済みで、便利な個別包装タブ付きのカラーコード入りポリプロピレン成形フレームにより操作が容易です。
- ▶ セルストレーナーは均等に配置された40 µm、70 µm、または100 µmの強靱なナイロンメッシュでできており、安定した試験結果を保証しています。
- ▶ タブ付きのカラーコード入りポリプロピレン成形フレームにより操作が容易です。
- ▶ カタログ番号 352235は、フローサイトメーターを用いたセルソーティングの細胞の前処理に最適です。

特長

- ▶ 個別包装 (352340、352350、352360)
- ▶ 滅菌済み



カタログ番号 352235

Falcon セルストレーナー

カタログ番号	メッシュサイズ/ フレームカラー	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
352340	40 µm / ブルー	1	50	228	11,400
352350	70 µm / ホワイト	1	50	228	11,400
352360	100 µm / イエロー	1	50	228	11,400
352235	35 µm (5 mLポリスチレンチューブ付き)	25	500	161	80,200



Falcon コンテナ

- ▶ 滅菌済みのディスポーザブル ポリプロピレンコンテナはサンプルを安全に収容できます。
- ▶ ふた付またはふたなしの4 1/2オンス(110 mL)および8オンス(220 mL)の2つのサイズがあります。
- ▶ 一体成形の目盛りにより測定が容易です。
- ▶ オンスおよび mL の目盛り付きで1回限りの使用を目的とし、時間を節約し、多様な試料の採取、輸送、保管に使用できます。
- ▶ 室温において、研究室で通常使用する試薬に対して化学作用を起こさず、耐性があります。

特長

- ▶ 4 1/2オンスモデルの目盛は1/2オンスから4 1/2オンスまで1/4オンス単位、また20 mLから110 mLまで10 mL単位
- ▶ 8オンスモデルの目盛は1/4オンスから8オンスまで1/4オンス単位、また20 mLから220 mLまで10 mL単位
- ▶ 滅菌済み

Falcon コンテナ

カタログ番号	サイズ	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
354013	4 1/2 オンス (110 mL) フタ付き	1	100	164	16,400
354014	4 1/2 オンス (110 mL) フタなし	20	500	134	67,000
354015	8 オンス (220 mL) フタ付き	1	100	201	20,100
354020*	8 オンス (220 mL) フタなし	20	500	168	83,600
354017	ポリエチレン製フタ (4 1/2、8オンス用)	20	500	35	17,300

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

関連製品

- Falcon ラウンドボトムチューブセルストレーナーキャップ付き 48
- Falcon 50 mL コニカルチューブ 50

Falcon® ポリプロピレンライブラリーストレージプレート

- ▶ 異なるウェル形状の96ウェルライブラリーストレージプレートです。
- ▶ バージンポリプロピレンレジンを使用しています。



Falcon® ライブラリーストレージプレート

Falcon 96ウェルポリプロピレンライブラリーストレージプレート

96ウェルポリプロピレンライブラリーストレージプレートは、化合物の保管に便利です。

- ▶ 堅くて、平滑なプレートは一貫した自動化対応に最適です。
- ▶ プレートは、-20℃までの凍結融解の繰り返し操作に使用できます。
- ▶ ローリテンションのポリプロピレンと丸底のデザインは、ピペティング後の残留物を抑えます(<0.1 μL)。
- ▶ ウェルの縁を各々独立して高く設計してあるため、隣のウェルからのサンプル混入を防止できます。
- ▶ U底ボトムに加えて、V底ボトムもご用意しています。



96ウェルU底

96ウェルV底

Falcon ポリプロピレンライブラリーストレージプレート

カタログ番号		滅菌	ノッチ	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
HTS 96ウェル ライブラリー保存プレート							
351190	最大液量 340 μL、ポリプロピレン U底 プレート高さ: 14.35 mm、幅: 85.47 mm、長さ: 127.76 mm ウェル内径: 6.76 mm、深さ: 11.86 mm	なし	H1	25	100	408	40,800
96ウェル V底 ポリプロピレンプレート							
353263	最大液量 340 μL、ポリプロピレン V底	なし	A1/H1	25	100	507	50,700



Falcon® ピペットと ピペットコントローラー

Falcon ピペット	42
Falcon 個別包装ピペット	43
Falcon バルクパッケージピペット	44
Falcon アスピレーションピペット	45
Falcon トランスファーピペット	45
Falcon ピペットコントローラーと交換パーツ	46

完璧なパッケージとピペット

Falcon ピペットは、ISO13485認証取得およびQSR (21 CFR 820) に準拠した施設で製造され、最新のハイパフォーマンスな環境で製造されています。専門の製品製造チームは、先進的なテクノロジーとテクニック、そして厳格な品質管理によって、ピペットの品質を保証しています。ピペットの製造には最高品質のポリスチレン樹脂が使用されています。また優れた工程管理や品質に対する細心の注意が、最高品質の製品の裏付けとなっています。厳しい容量測定基準のもとにピペットから排出される容量を測定し、製品の精度を確保しています。それらすべての結果として、高品質・精密・正確なリキッドハンドリングを可能とする均一で高品質なピペットができあがります。

Falcon® ピペット

- ▶ Falcon 個別包装ピペットは、2種類の加熱成形パッケージスタイルがあります。汎用タイプのペーパー/プラスチック包装と、ゴミ分別が不要なアドバンテージ オールプラスチック包装です。
- ▶ 1 mL から 100 mL の容量があります。
- ▶ 鮮明で濃く、読みやすい印刷目盛りを採用しています。
- ▶ アライメントシステムにより手早く目盛りが読めます。
- ▶ バルクパッケージもあります。
- ▶ カラーコードで正しいサイズを一目で認識できます。

コンタミネーションを防止するピペットパッケージ

コンタミネーションを防止する製品を求められるお客様からの声に応えるため、Falcon 独自のピペット パッケージが開発されました。Falconは他製品に先駆けて、ピペットの個別パッケージに加熱成形を用いました。その工程ではプラスチック材料を加熱し、袋の形状に成形します。そしてピペットを袋に入れ、袋をシールします。外装はお客様の好みにより、ペーパー/プラスチックかアドバンテージ オールプラスチックのいずれかを選択できます。このパッケージによりFalcon ピペットはコンタミネーションの心配なくご使用いただけます。

Falcon 100 mL ピペット

Falcon 100 mL ピペットの目盛りは110 mLまでプリントされ、総容量は125 mL、つまり現状では業界最大の容量を備えています。革新的な段差付のデザインは大半の培地用ボトルや細胞培養容器に簡単にフィットします。

アライメントシステム

アライメントシステムにより手早く簡単に目盛りを正面にセットすることができます。ピペットのパッケージ上部をポップオープンまたはピールオープンし、ピペットをパッケージから完全に取り出す前に、ピペットコントローラー側のマークと合わせるだけです。ピペットをパッケージから取り出すと目盛りは常に正面に向いているはずで



コーニング独自の便利なアライメントシステム

Falcon® 個別包装ピペット

- ▶ プラスチック製ディスポーザブルピペットです。細胞培養、微生物および臨床基礎研究用です。
- ▶ 非細胞毒性、パイロジェンテストで、0.125 EU/mL 以下であることを確認済みです。
- ▶ マイナス目盛付きです。
- ▶ 双方向目盛り(1 mL ピペットを除く)です。
- ▶ 簡単な識別のためのカラーコードパッケージ/マーキングをしています。
- ▶ 過充填防止に役立つファイバープラグ(綿栓)付きです。
- ▶ フルボリュームの際の精度は、±2% です。
- ▶ 滅菌済みです。

Falcon 個別包装ピペット

ペーパー /プラスチック包装							
カタログ番号	サイズ	目盛	拡張目盛	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
357521	1 mL イエロー	0.01 mL	0.4 mL	100	1,000	62	61,200
357507	2 mL グリーン	0.01 mL	0.8 mL	100	1,000	62	61,200
357543	5 mL ブルー	0.1 mL	2.5 mL	50	200	106	21,100
357551	10 mL レッド	0.1 mL	3.0 mL	50	200	106	21,100
357525	25 mL パープル	0.25 mL	7.0 mL	50	200	153	30,600
357535		0.5 mL	11.0 mL	50	200	153	30,600
357550	50 mL ブラック	1 mL	10.0 mL	25	100	377	37,700
オールプラスチック包装(アドバンテージピペット)							
カタログ番号	サイズ	目盛	拡張目盛	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
356521	1 mL イエロー	0.01 mL	0.4 mL	100	1,000	62	61,200
356507	2 mL グリーン	0.01 mL	0.8 mL	100	1,000	62	61,200
356543	5 mL ブルー	0.1 mL	2.5 mL	50	200	106	21,100
356551	10 mL レッド	0.1 mL	3.0 mL	50	200	106	21,100
356525	25 mL パープル	0.25 mL	7.0 mL	50	200	153	30,600
356535		0.5 mL	11.0 mL	50	200	153	30,600
356550	50 mL ブラック	1 mL	10.0 mL	25	100	377	37,700
357600	100 mL ブラック	1 mL	10.0 mL	5	50	938	46,900

† エクステンデッド 25 mL ピペットは、11 mL の拡張目盛をもち最大36 mL の容量まで使用可能

Falcon® バルクパッケージピペット

- ▶ プラスチック製ディスポーザブルピペットです。細胞培養、微生物および臨床基礎研究用です。
- ▶ 非細胞毒性、パイロジェンテストで、0.125 EU/mL 以下であることを確認済みです。
- ▶ マイナス目盛り付きです。
- ▶ 双方向目盛り(1 mL ピペットを除く)です。
- ▶ 簡単な識別のためのカラーコードパッケージ/マーキングをしています。
- ▶ 過充填防止に役立つファイバープラグ(綿栓)付きです。
- ▶ フルボリュームの際の精度は、±2% です。
- ▶ 滅菌済みです。

Falcon バルクパッケージピペット

カタログ番号	サイズ	目盛	拡張目盛	包装内容	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
357506	1 mL イエロー	0.01 mL	0.4 mL	25 x 40	25	1,000	58	57,600
357508	2 mL グリーン	0.01 mL	0.8 mL	25 x 40	25	1,000	59	58,800
357529	5 mL ブルー	0.1 mL	2.5 mL	25 x 20	25	500	94	46,900
357530	10 mL レッド	0.1 mL	3.0 mL	25 x 20	25	500	100	50,000
357515	25 mL パープル	0.25 mL	7.0 mL	20 x 10	20	200	135	27,000

Falcon® アスピレーションピペット (ペーパー / プラスチック包装) ーポリスチレン

- ▶ 滅菌済み、ファイバープラグ (綿栓) なし、目盛りなしピペットです。
- ▶ 2 mLと5 mLの2サイズです。
- ▶ ガラスパスツールピペットに対する安全な代替品です。
- ▶ あらゆるバキュームアスピレーティング工程に使用可能です。
- ▶ 非細胞毒性、パイロジェンテストで、0.125 EU/mL 以下であることを確認済みです。
- ▶ コンタミネーションを確実に防ぐため、加熱成形ペーパー / プラスチック包装にて個別包装されています。

Falcon アスピレーションピペット

カタログ番号	サイズ	包装内容	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
357558	2 mL	50 x 4	200	53	10,600
357501	5 mL	50 x 4	200	59	11,800



Falcon® ヴィンチトランスファーピペット

Falcon® トランスファーピペット

- ▶ 極めて丈夫なワンピースポリエチレン製です。
- ▶ 1絞りで3 mLの液体を6インチトランスファーピペットに吸入できます。
- ▶ 1 mLおよび2 mLの目盛り入りです。
- ▶ 長さ 150 mmです。

Falcon トランスファーピペット

カタログ番号	滅菌	包装内容	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
357575	済み	1 x 500	500	37	18,500
357524	なし	500 x 2	1,000	16	16,000



Falcon® ピペットコントローラーと交換パーツ

- ▶ 人間工学に基づいたデザインで、快適な使用感です。
- ▶ 液晶ディスプレイで常にスピード、モードとバッテリーの状態を可視化しています。
- ▶ 電池ケースは簡単に開け閉め可能です。
- ▶ メンテナンスが容易です。



ガラスおよびプラスチック製の0.5 mLから100 mLのピペットで利用できる、軽量で人間工学に基づいた設計の電動ピペットコントローラーです。操作し易い位置にある速度切替ボタンとモード切替ボタンで様々な容量や粘性のある液体を扱う際に素早い操作が可能です。吸引および排出速度は操作ボタンで制御します。フル充電の状態では、8時間連続使用可能です。天面の大きな液晶ディスプレイにバッテリー残量、ピペッティングモード、速度が表示されます。

Falcon ピペットコントローラーにはツーポジション充電スタンド、充電アダプター、充電電池3個がついています。また、孔径0.2 μm と0.45 μm の疎水性ポリテトラフルオロエチレン(PTFE)製フィルターが各2個ずつ付属しています。交換用フィルターはアクセサリとしても販売しております。フィルター、シリコン製ピペットホルダーおよびハウジングはオートクレーブ可能です。



ツーポジション充電スタンドに設置したピペットコントローラー

Falcon ピペットコントローラー

カタログ番号	入数 (包装)	単価 (円)	ケース単価 (円)
Falcon ピペットコントローラー			
357469	Falcon ピペットコントローラー本体、充電アダプター、ツーポジション充電スタンド充電電池3個、孔径0.2 μm フィルター2個、孔径0.45 μm フィルター2個	1	43,100 43,100
Falcon ピペットコントローラー 交換パーツ			
357472	疎水性PTFEフィルター(0.2 μm)	5	1,420 7,100
357473	疎水性PTFEフィルター(0.45 μm)	5	1,420 7,100
357474	シリコン製ピペットホルダー	1	4,600 4,600
357476	ハウジング	1	1,200 1,200
357477	コネクターガasket	1	1,800 1,800
357486	充電電池	3	1,634 4,900
357488	バッテリーカバー	1	3,900 3,900
357489	充電アダプター	1	6,600 6,600
357490	ツーポジション充電スタンド	1	10,000 10,000

Falcon® チューブ

Falcon ラウンドボトムチューブ	48
Falcon コニカルチューブ	50
実験サポート資料	52
Falcon チューブサイズ表	52
遠心分離用 Falcon コニカルチューブ薬剤耐性一覧表 ...	53
熱塑性プラスチック特性表	54
R.C.F.計算図表	56

チューブを気にせず安心して研究してもらうために

ライフサイエンス分野における研究は、生物学および化学試料を分析するための、安定かつ管理可能な環境を必要とします。コーニング ライフサイエンスは、最新の生物学研究グレードの樹脂を用いてFalcon コニカルチューブおよびラウンドチューブを製造しています。当社のポリマー選定プロセスでは、ポリマーから不要な物質が試料中に浸出しないことを確認するための広汎なテストを実施しています。Falcon チューブと、独自に開発されたメディカルスタイルの包装は卓越した利便性、汚染耐性、そして安定した性能を提供します。

Falcon® ラウンドボトムチューブ

安定した研究結果の基盤を提供

- ▶ パイロジェンテストで0.1 EU/mL 以下であることを確認済みです。
- ▶ USP Class IVに適合した原料を使用しています。
- ▶ 研究室の液体試料保持の用途で信頼性を提供します。
- ▶ 多くの研究プロトコルにて使用および言及されています。
- ▶ ポリプロピレンチューブは温度・薬剤に対する高い安定性が求められる試験に最適です。
- ▶ ポリスチレンチューブは高い透明度が求められる試験に最適です。
- ▶ ツーポジション スナップキャップ、厚く丈夫なチューブ本体および独自の構造により、安全で確実な密閉を保証します。
- ▶ メディカルスタイルの包装材料を使用した個別包装により、無菌状態で使用できます。
- ▶ 滅菌済みです。

ヒント

- ▶ Falcon 5 mL ラウンドボトムチューブのような、より安定した内部公差を持つチューブは、バルブシールリングのメンテナンスと摩耗を減らし、高価な装置のダウンタイムと修理費用を削減します。
- ▶ 15 mL Falcon コニカルチューブのラックは、Falcon 17 x 100 mm (14 mL) ラウンドボトムチューブにも理想的です。
- ▶ 製品に添付されているポリスチレン(発泡スチロール) ラックは、0°C以下での使用はおすすめしません。



セルストレーナー・キャップ付き 滅菌チューブ (12×75 mm)

フローサイトメトリー向けに設計された、セルストレーナー・キャップ付き 12×75 mmチューブ (カタログ番号 352235) は便利な研究試料作成法を可能とします。チューブのキャップには35 μmナイロンメッシュが内蔵されており、フローサイトメーターによる解析用サンプルの前処理に使用可能です。

青い目盛付き 14 mL ポリプロピレン チューブ

Falcon 14 mL ポリプロピレンチューブは、伝統的な鋳型に目盛が刻まれているタイプではなく、青い印刷目盛りとなっています。読みやすく、溶媒耐性があるので、より使いやすくなっています。

ポリスチレン ラウンドボトムチューブ

- 最大遠心強度1,400 RCF*
- チューブの直径と容量は近似値です。

12 x 75 mm、5 mL

カタログ番号	キャップ	滅菌	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352003	ツーポジション	済み	1	500	89	44,100
352058	ツーポジション	済み	25	500	78	38,700
352054	ツーポジション	済み	125	1,000	58	57,500
352052	なし	済み	125	1,000	41	40,100
352008	なし	なし	1,000	1,000	17	16,200
352235	セルストレーナー	済み	25	500	161	80,200

13 x 100 mm、8 mL

カタログ番号	キャップ	滅菌	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352027	スクリュウ	済み	125	1,000	106	105,400

17 x 100 mm、14 mL

カタログ番号	キャップ	滅菌	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352001	ツーポジション	済み	1	500	111	55,500
352057	ツーポジション	済み	25	500	93	46,100
352051	ツーポジション	済み	125	1,000	75	75,000
352017	なし	済み	125	1,000	53	52,200

16 x 125 mm、16 mL

カタログ番号	キャップ	滅菌	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352037	スクリュウ	済み	1	500	127	63,500
352025	スクリュウ	済み	125	1,000	113	112,100

16 x 150 mm、19 mL

カタログ番号	キャップ	滅菌	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352045	スクリュウ	済み	1	500	137	68,100

* RCFは相対遠心力を示し、正しいクッションと安全措置を施した適切なローターを用いて比重1.0の物質にかかるGを測定したものです。0℃以下の温度において、有機溶剤を使用したチューブのRCFレーティングは低くなる場合があります。

ポリプロピレン ラウンドボトムチューブ

- 最大遠心強度3,000 RCF*
- 17 x 100 mmチューブにはプリント目盛と白色の書込み用ライティングエリア
- ポリプロピレンは強度、耐久性、耐薬剤性に優れ、-80℃～121℃の温度に対応します

12 x 75 mm、5 mL

カタログ番号	キャップ	滅菌	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352063	ツーポジション	済み	25	500	86	42,700
352053	なし	済み	125	1,000	50	49,400
352002	なし	なし	1,000	1,000	17	16,200

17 x 100 mm、14 mL

カタログ番号	キャップ	滅菌	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352006	ツーポジション	済み	1	500	125	62,200
352059	ツーポジション	済み	25	500	102	50,800
352018	なし	済み	125	1,000	58	57,500

ツーポジションスナップキャップ

- ツーポジションスナップキャップにはベントタイプと密閉タイプの両オプション
- ポリエチレン製
- ポリスチレンチューブ、ポリプロピレンチューブのいずれにも対応
- 滅菌済み

スナップキャップ

カタログ番号	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)	
352032	5 mL チューブ用	500	2,000	19	37,600

関連製品

Falcon コニカルチューブ 50

Falcon® コニカルチューブ

Falcon 高透明性コニカルチューブには2色のプリントが施されています。目の疲労を防ぐダークブルーの目盛と、サンプル識別のための白色書き込み用ライティングエリアです。多量の液体サンプルには175 mLまたは225 mL チューブが便利です。丈夫なポリプロピレン製で、研究室における多量サンプルの遠心分離に効率的です。

- ▶ Falcon チューブは生物学研究に求められる品質水準を満たし、重要度の高い研究において卓越した性能を発揮します。
- ▶ 独自のダブルスレッドキャップでクロススレッドや漏れを低減します。
- ▶ 読みやすい目盛です。
- ▶ 安定した生物学的、物理的特性を有します。
- ▶ -80℃での長期凍結サンプル保存に最適（15～225 mLポリプロピレンチューブ）です。

ラボで頼りになるチューブ

Falcon コニカルチューブは、使いやすく高品質なツールとして、あなたの貴重なサンプルを守ります。最先端の設計と製造により、高い強度、広い温度安定性、重要なアプリケーションでの性能を備えたチューブを生み出しています。遠心分離、ボルトテックス、フリーザーでの長期保存においてお客様の大切なサンプルを保護します。このような厳しい課題に対応するために、Falcon コニカルチューブは、以下のように設計されています。

- ▶ 高い強度：最新のモールドデザインと樹脂の選択により厳しい条件下でも高性能を発揮できるチューブを生み出します。
- ▶ ノンパイロジェニック：パイロジェンテストで0.1 EU/mL以下であることを確認済みです。
- ▶ 無毒性：樹脂は米国薬局方（USP）毒性試験の広汎な試験を通じて選定されています。
- ▶ 低タンパク質吸着：コーニングのエンジニアとサイエンティスは、タンパク質吸着のような実験に影響がでる要因を最小限にするための原料や製造方法を常に模索しています。
- ▶ 高品質パッケージ：Falcon チューブは生物学研究グレードの性能を提供するのみならず、メディカルスタイルの包装により確かな滅菌済みの商品をお届けします。コニカルチューブは、便利なりユーザブルラックや環境に優しいバルクパックをご用意しています。
- ▶ Falcon 高透明性コニカルチューブには2色のプリントが施されています。目の疲労を防ぐダークブルーの目盛と、サンプル識別のための白色書き込み用ライティングエリアです。多量の液体サンプルには175 mL または225 mL チューブが便利です。丈夫なポリプロピレン製で、研究室における多量サンプルの遠心分離に効率的です。
- ▶ 50 mL のコニカルチューブにはバルク包装、ラック付きパッケージの2タイプがあります。用途に応じて、リサイクル可能な発泡ポリスチレンラック付きのオプションをお選びください。ラックを必要としない使用方法には、包装材料を40% 削減したバルク包装のオプションをお選びください。



ヒント

- ▶ 15 mL と50 mL Falcon コニカルチューブ ラックは、直立しての保管に適しています。
- ▶ 製品に添付されているポリスチレン（発泡スチロール）ラックは、0℃以下の使用はおすすめしません。

Falcon® コニカルチューブ

15 mL コニカルチューブ

- 概略サイズ: 外径17 mm、長さ120 mm
- 滅菌済み、非細胞毒性、ノンバイロジェニック
- 濃いプリントの目盛と白色の書込み用ライティングエリア
- ポリエチレンのドームシールキャップにより、チューブ全体を密閉
- ラックは、2つに分けることができます
- RNase/DNaseフリー

カタログ番号		RCF Rating†	ラック	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352196	15 mL / ポリプロピレン (空ラック1個付き)	12,000	1	50	500	67	33,500
352096	15 mL / ポリプロピレン	12,000		50	500	67	33,500
352097	15 mL / ポリプロピレン (ラック入り)	12,000	10	50	500	67	33,500
352095	15 mL / ポリスチレン	1,800		50	500	65	32,300
352099	15 mL / ポリスチレン (ラック入り)	1,800	10	50	500	65	32,300

50 mL コニカルチューブ

- 概略サイズ: 外径30 mm、長さ115 mm
- 滅菌済み、非細胞毒性、ノンバイロジェニック
- 濃いプリントの目盛と白色の書込み用ライティングエリア
- ポリエチレン製フラットトップ・スクリューキャップは片手操作を可能とし、キャップ上面を書込み用スペースとして使用可能です
- RNase/DNaseフリー

カタログ番号		RCF Rating†	ラック	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352070	50 mL / ポリプロピレン	16,000		25	500	83	41,300
352098	50 mL / ポリプロピレン	16,000	20	25	500	91	45,400
358206*	スクリューキャップ(50 mL用)			50	1,000	31	30,600

175 mLおよび225 mLチューブ

- 175 mLチューブ: 概略サイズは外径61 mm、長さ118 mm
- 225 mLチューブ: 概略サイズは外径61 mm、長さ137 mm
- 滅菌済み
- 目盛は一体成形
- ポリエチレン製プラグシール・スクリューキャップ

カタログ番号		RCF Rating†	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352076	175 mL / ポリプロピレン	7,500	8	48	411	19,700
352075	225 mL / ポリプロピレン	7,500	8	48	448	21,500

175 mLおよび225 mLチューブ用クッション

カタログ番号		入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
352090	352076・352075用遠心用 クッション(エクストラクター付き)、非滅菌	8	8	1,000	8,000

† RCFは相対遠心力を示し、正しいクッションと安全措置を施した適切なローターを用いて比重1.0の物質にかかるGを測定したものです。0℃以下の温度において、有機溶剤を使用したチューブのRCFレーティングは低くなる場合があります。

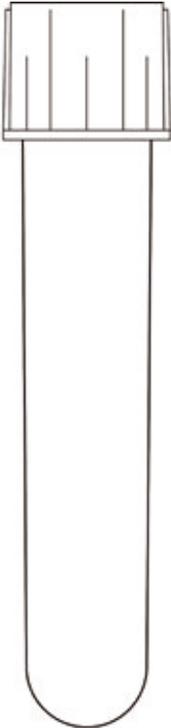
* 受注発注品です。ご注文いただいてからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

関連製品

Falcon セルストレナー	39
Falcon ラウンドボトムチューブ	48

Falcon® チューブサイズ表

再度注文する際に間違えないために、実際のサイズの図面と手持ちのチューブを比較してください

5 mL 12 mm x 75 mm スナップキャップ	14 mL 17 mm x 100 mm スナップキャップ	8 mL 13 mm x 100 mm スクリューキャップ	16 mL 16 mm x 125 mm スクリューキャップ	19 mL 16 mm x 150 mm スクリューキャップ
				
<p>ポリスチレン カタログ番号 352003 352008 352052 352054 352058 352235</p> <p>ポリプロピレン カタログ番号 352002 352053 352063</p>	<p>ポリスチレン カタログ番号 352001 352017 352051 352057</p> <p>ポリプロピレン カタログ番号 352006 352018 352059</p>	<p>ポリスチレン カタログ番号 352027</p>	<p>ポリスチレン カタログ番号 352025 352037</p>	<p>ポリスチレン カタログ番号 352045</p>

Falcon® キーワード

遠心分離用 Falcon® コニカルチューブ薬剤耐性一覧表

	ポリプロピレン		ポリスチレン	
	室温	50 ~ 60°C	室温	50 ~ 60°C
アセトアルデヒド	■ ■	×	×	×
酢酸 5%	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■
酢酸 50%	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■	■ ■
アセトン	■ ■ ■	■ ■ ■	×	×
アセトニトリル	■	×	×	×
酢酸アンモニウム 飽和	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■
水酸化アンモニウム 5%	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■
水酸化アンモニウム 30%	■ ■ ■	■ ■	■ ■	■
n-ブチルアルコール	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■
クロロフォルム	×	×	×	×
クロム酸 50%	■ ■	■	■	■
シクロヘキサン	■	×	×	×
ジメチルスルホキシド(DMSO)	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■
エーテル	×	×	×	×
エタノール 50%	■ ■ ■	■ ■	■ ■	■
エタノール 100%	■ ■ ■	■ ■	■	×
エチレングリコール	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■
ホルムアルデヒド 10%	■ ■ ■	■ ■ ■	■	×
ホルムアルデヒド 40%	■ ■ ■	■ ■	×	×
ギ酸 5%	■ ■ ■	■ ■	■ ■ ■	■ ■
ギ酸 50%	■ ■ ■	■ ■	■	■
グルタルアルデヒド	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■
グリセリン	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■
グリセロール	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■
塩酸 1 ~ 5%	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■
塩酸 35%	■ ■ ■	■ ■	■	■
過酸化水素 5%	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■
過酸化水素 30%	■ ■ ■	■ ■	■ ■ ■	■ ■
イソブタノール	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■	■ ■
イソプロパノール	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■
メチルアルコール、メタノール	■ ■ ■	■ ■ ■	■	×
メチルエチルケトン	■ ■ ■	■ ■	×	×
硝酸 1 ~ 10%	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■	×
硝酸 70%	×	×	×	×
フェノール	×	×	×	×
リン酸 1 ~ 5%	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■
リン酸 85%	■ ■ ■	■ ■	■ ■ ■	■ ■
ピクリン酸	×	×	■ ■	■
パイン油	■ ■ ■	■ ■	×	×
水酸化カリウム 1%	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■	■ ■
水酸化カリウム 濃縮	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■	■ ■
水酸化ナトリウム 50% ~ 飽和	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■ ■
硫酸 10%	■ ■ ■	■ ■	■ ■ ■	■ ■
硫酸 98%濃縮	■	×	×	×
トリクロロ酢酸	■	×	■	×
トリス緩衝液	■ ■ ■	■ ■	■ ■	×

- ■ ■ ほとんど影響がない
- ■ 若干の影響はあるが短時間なら使用可能
- なるべく使わない方がいい
- × 使用不可

熱塑性プラスチック特性表

材質	特長	透明性	オートクレーブ使用	高温による変形	燃焼速度	研究試薬の影響					薄い加工面のガス透過性*		
						弱酸	強酸	弱アルカリ	強アルカリ	有機溶媒	酸素	窒素	二酸化炭素
ポリスチレン	生物学的不活性、強固、高い透明性	透明	不可	64 ~ 80°C	遅い	なし	酸化	なし	なし	芳香族塩化炭化水素に溶解	低い	極めて低い	高い
強化ポリスチレン	ゴムを加えて強度を向上	不透明	不可	64 ~ 90°C	遅い	なし	酸化	なし	なし	芳香族塩化炭化水素に溶解			
スチレン アクリロニトリル	ポリスチレンよりも強度を向上	透明	不可	90 ~ 93°C	遅い	なし	酸化	なし	なし	ケトン、エステル、塩化炭化水素に溶解	極めて低い	極めて低い	低い
ポリエチレン (高密度)	生物学的不活性、高い薬剤耐性	不透明	若干の影響はあるが、短時間なら使用可能	121°C	遅い	なし	酸化	なし	なし	80°C以下では耐性	高い	低い	極めて高い
ポリエチレン (低密度)	生物学的不活性、高い薬剤耐性	不透明	不可	40 ~ 49°C	遅い	なし	酸化	なし	なし	60°C以下では耐性	高い	低い	極めて高い
ポリプロピレン	透明性、強度に優れ不活性で高温に耐性	半透明	若干の影響はあるが、短時間なら使用可能	121°C	遅い	なし	酸化	なし	なし	175°C以下では耐性	高い	低い	極めて高い
ポリカーボネート	透明性、強度に優れ不活性で高温に耐性	透明	可	138 ~ 143°C	途中自己消火	なし	なし	なし	徐々に影響	塩化炭化水素に溶解、部分的に芳香族化合物に溶解	極めて低い	極めて低い	低い
メタクリル樹脂 (プレキシガラス ルーサイト)	高い透明性、加工が容易	透明	不可	71 ~ 88°C	遅い	若干	酸化	若干	若干	ケトン、エステル、芳香族炭化水素に溶解	極めて高い	極めて低い	
セルロース アセテート	透明、柔軟、強靱	透明	不可	43 ~ 90°C	遅い	若干	分解	若干	分解	アルコールで軟化、ケトン、エステルに溶解	極めて低い	極めて低い	高い
ナイロン	強靱、高温に耐性、水分の高伝達性	不透明	可	150 ~ 180°C	途中自己消火	なし	影響	なし	なし	耐性	極めて低い	極めて低い	
P.T.E. (フッ素樹脂)	生物学的および科学的に不活性、高温に耐性、なめらかな表面	不透明	可	121°C	不燃	なし	なし	なし	なし	耐性			
ポリ塩化ビニール	不活性、強靱、透明、高い薬剤耐性	透明	不可	43 ~ 80°C	途中自己消火	なし	なし	なし	なし	ケトン、エステルに溶解	低い		高い
塩化ビニール	透明、フィルム剤として広く普及	透明	不可	54 ~ 66°C	途中自己消火	なし	なし	なし	なし	炭化水素、ケトンに若干耐性	低い		高い
セルロースナイトレート (セルロイド)	強靱、かなり透明	透明	不可	60 ~ 71°C	速い	若干	分解	若干	分解	ケトン、エステルに溶解、アルコールに軟化、炭化水素に若干影響			
ポリプロピレン フィルム	透明なフィルム剤	透明	可	126°C	遅い	なし	酸化	なし	なし	175°C以下では耐性	高い	低い	極めて高い
熱硬化性ポリエステル フィルム(マイラー)	透明なフィルム剤	透明	可	121°C	途中自己消火	なし	なし	なし	なし	耐性	極めて低い	極めて低い	極めて低い

以下は製品名です: Plexiglass (Rohm & Hass Co.), Lucite & Mylar (E.I. duPont & Co.), Geon (B. F. Goodrich Chem. Co.), Celluloid (Mazzucchelli Celluloide S.p.A.)

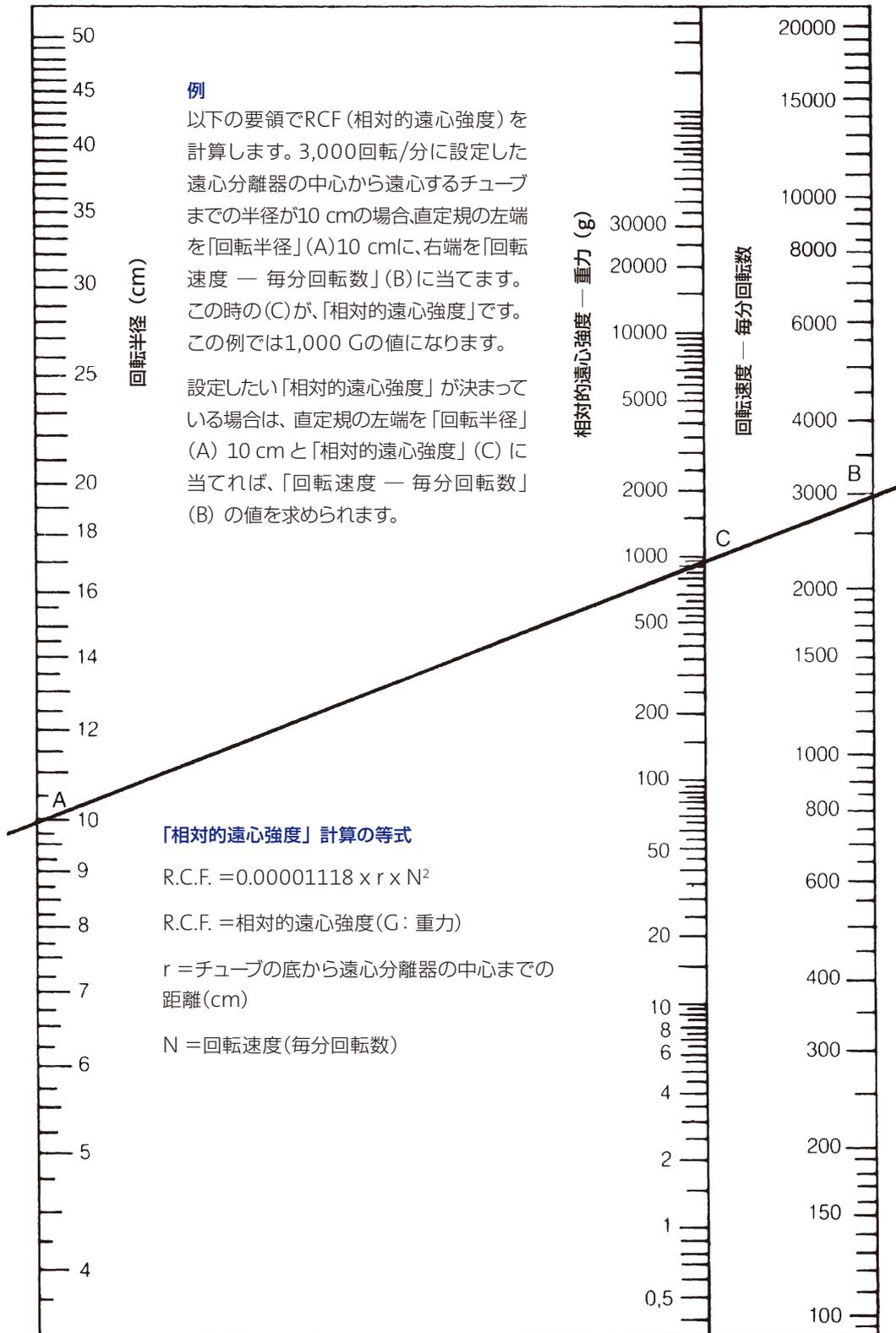
Modern Plastics Encyclopediaから抜粋。多くのデータは、ASTM法で測定。テーブルは平均、または範囲で示している。多くの特性は、製造法、処方、テストを行ったラボによって様々です。

*ガス透過率(cc/100 sq. in. per 24 hrs./mil)の表より。

Falcon*キーン

Falcon*キーン

R.C.F. 計算図表



Corning® PureCoat™ 製品

Corning PureCoat セルカルチャーウェア アミン/カルボキシル	58
Corning PureCoat ECM Mimetic セルカルチャーウェア	60

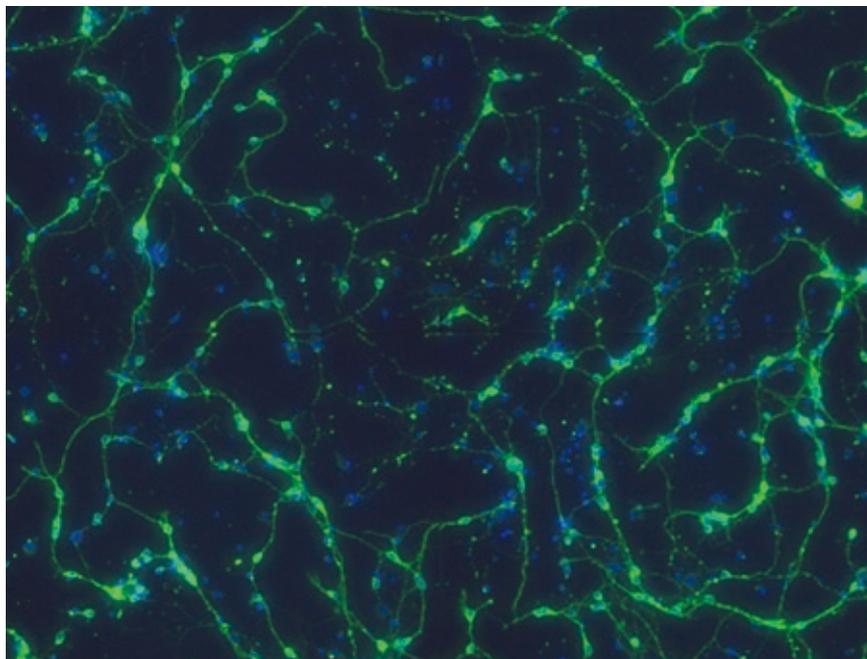
新世代の細胞培養表面

コーニングは、第一世代細胞培養表面のFalcon® セルカルチャーウェアとして、ノントリートメントと細胞培養用表面処理を開発しました。第二世代培養表面として、細胞外基質や接着因子を使用する表面コーティング技術を用いた Corning BioCoat® セルカルチャーウェアを発売しました。

続く第三世代として新規細胞培養表面の Corning PureCoat セルカルチャーウェアを紹介いたします。

Corning® PureCoat™ セルカルチャーウェア アミン / カルボキシル

- ▶ アニマルフリーの化学的修飾細胞培養用表面です。
- ▶ 細胞接着改善と増殖性を向上させます。



RCG 細胞を PureCoat セルカルチャーウェア アミン上で 48 時間培養した蛍光免疫染色像

Corning PureCoat セルカルチャーウェアは、細胞のパフォーマンスをより発揮できるようにデザインされた、化学的修飾処理を施したアニマルフリーの細胞培養表面です。独自の薄層フィルムコーティング技術は、均一で機能的な培養表面を生み出し、細胞培養アプリケーションのための高度にコントロールされた環境を提供します。

ポジティブに表面をチャージしたPureCoat セルカルチャーウェア アミンと、ネガティブに表面をチャージしたPureCoat セルカルチャーウェア カルボキシルの両製品は、通常の細胞培養用処理表面より細胞接着と細胞増殖においてパフォーマンスが改善されることが実証されています。これらの化学修飾表面は、標準、無血清、低血清培養条件下で、様々な初代培養細胞やトランスフェクト細胞の培養を可能にします。PureCoat セルカルチャーウェアは、通常の細胞剥離方法で回収が可能で、顕微鏡観察やイメージング解析の妨げにもなりません。また、特別な細胞馴化ステップも必要ありません。

Corning PureCoat セルカルチャーウェア アミンおよびカルボキシルの特長

● 最適性能

表面処理技術は、主に初代培養細胞やトランスフェクト細胞のような低接着性を示す細胞や、低血清、無血清培養条件下での取扱いの難しい細胞の接着、増殖、凍結融解後の細胞回復を改善します。

● ロットの一貫性

ロットごとの品質保証テストを実施し、両表面共に高いロット一貫性を実現しました。各表面に適した細胞培養株を用いた細胞培養を保証します。

● 製品ラインナップ

細胞培養や創薬アッセイで使用する様々な培養製品の表面を化学処理しています。

● 時間短縮

セルフコーティングの代替品となり、コーティングの時間が省けます。

品質管理

- ▶ 最適な細胞株を用いた品質管理
- ▶ 非細胞毒性
- ▶ 細胞培養に適したポリスチレンを使用
- ▶ ノンパイロジェニック
- ▶ 滅菌済み (SAL 10⁻⁶)

保存と安定性

- ▶ 室温保存 — 特別な保存方法、取扱いの必要はありません。

Corning® PureCoat™ セルカルチャーウェアでの培養例：

		AMINE (+)	CARBOXYL (-)
Primary Neuronal Cells	Rat Brain Cortex	■	
	Rat Cerebellar Granule (RCG)	■	
Primary Cells	Human Epidermal Keratinocytes (Neonatal)*	■	
	Human Placental Epithelial Cells*	■	
	Primary Cervical Epithelial Cells*	■	
	Rat Astrocytes	■	
	Rat and Mouse* Cardiomyocytes		■
	Rat Epidermal Keratinocytes		■
	Rat Primary Pancreatic Islet*	■	
Stem Cells	Embryonic Mouse Brain Stem Cell*	■	
	Human Mesenchymal Stem Cells*	■	
	MSC (Rat bone marrow derived)*	■	
	Rat E14d Cortex Derived Neural Stem Cells*	■	
Transfected Cells	293T*	■	
	EcoPack™2-293	■	■
	Flp-In™ T-REX™ 293*	■	
	HEK-293 Zellen*	■	
	hERG-T-REX™ 293 Division Arrested Cells	■	
Cell Lines	Living Colors™ HEK-ZsGreen Proteasome Sensor	■	■
	Baby Hamster Kidney (BHK-21)	■	
	CHO	■	
	HEK-293	■	■
	HeLa*		■
	HepG2	■	■
	HT-1080		■
	LnCAP		■
	MRC-5		■
	N2A*	■	
	PC12	■	■

*Cells successfully cultured by customers on PureCoat surfaces

Corning® PureCoat™ 製品

カタログ番号		入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
Corning PureCoat アミン					
354721	6ウェルプレート	5	5	860	4,300
356721		5	50	726	36,300
354723	24ウェルプレート	5	5	1,120	5,600
356723		5	50	986	49,300
354717	96ウェル黒色/透明プレート	5	5	2,260	11,300
356717		5	50	2,112	105,600
354719*	384ウェル黒色/透明プレート	5	5	3,100	15,500
356719		5	50	2,938	146,900
354732	100 mm ディッシュ	10	10	320	3,200
356732		10	40	295	11,800
354726	T-75 フラスコ(ベントキャップ)	5	5	780	3,900
356726		5	50	706	35,300
354728	T-175 フラスコ(ベントキャップ)	5	5	1,620	8,100
356728*		5	40	1,480	59,200

カタログ番号		入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
Corning PureCoat カルボキシル					
354773	6ウェルプレート	5	5	840	4,200
356773		5	50	726	36,300
354775*	24ウェルプレート	5	5	1,120	5,600
356775*		5	50	986	49,300
354784	100 mm ディッシュ	10	10	320	3,200
356784		10	40	295	11,800
354778	T-75 フラスコ(ベントキャップ)	5	5	780	3,900
356778*		5	50	706	35,300
354780	T-175 フラスコ(ベントキャップ)	5	5	1,600	8,000
356780		5	40	1,480	59,200

*受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

Corning® PureCoat™ ECM Mimetic セルカルチャーウェア

天然 ECM の接着性と機能性を模倣した初の合成アニマルフリー細胞培養表面です。



次世代のCorning PureCoat ECM Mimetic セルカルチャーウェアは、生物学的に活性のあるアニマルフリーの合成ペプチドをコートした製品です。ペプチドは、共有結合で培養表面に接着しており、細胞外ペプチドの安定した代替品となります。ペプチドは、天然ECM タンパク質の細胞接着機能を模倣した合理的なデザインで、無血清、ゼノフリー、アニマルフリー培地との幅広い用途において、最適な細胞接着やシグナル伝達を促進します。

2種類のPureCoat Mimeticセルカルチャーウェアをご用意しています。

PureCoat ECM Mimetic フィブロネクチンペプチドは、 α -5 インテグリンポジティブ細胞を含むフィブロネクチンコートが必要とする細胞の接着をサポートするRGD配列からなります。hMSCの増殖や分化で使用するヒトフィブロネクチンのような、動物やヒト ECM 由来タンパク質がコートされた培養表面のアニマルフリー代替品となります。

PureCoat ECM Mimetic コラーゲンI ペプチドは、 α -2 インテグリンポジティブ細胞（または他の細胞）の接着をサポートする配列からなり、ヒトケラチノサイト細胞の増殖で使用するヒトコラーゲンIのような、動物やヒト ECM 由来タンパク質がコートされた培養表面のアニマルフリー代替品となります。

PureCoat ECM Mimetic	合成細胞培養環境で増殖を確認した細胞
フィブロネクチンペプチド	Human BM-derived Mesenchymal Stem Cells Human Endothelial Progenitor Cells Human Adipose-derived Stem Cells Human Lung Stromal Cells CHO Cells Vero Cells
コラーゲンIペプチド	Human Keratinocytes Human Corneal Cells Human Adipose-derived Stem Cells Human Endothelial Progenitor Cells Human Cord Blood-derived Mesenchymal Stem Cells (isolation) Vero Cells

ナチュラルパフォーマンス 化学的合成

アカデミックと産業界では、樹立細胞、トランスフェクション細胞や幹細胞を含む幅広い細胞培養において、複数の動物由来製品（例えば、血清、細胞外基質、増殖因子）に、大きく依存しています。

複数の動物由来成分を用いた細胞培養環境に付随する課題は、その過程で生産した細胞の純度と全体的な品質を明確化できないことです。この例として、スケーラブルな幹細胞培養があり、基礎や応用研究アプリケーションによる使用においても高レベルの安定性と再現性を求められます。これらの技術の進歩や発展と同時に、合成のアニマルフリー環境の必要性が高まってきます。

PureCoat ECM Mimetic セルカルチャーウェアは、研究者が、パフォーマンスに妥協することなくアニマルフリーの合成細胞培養環境に近づけることができる、次世代のアニマルフリー合成細胞培養表面です。

完全合成細胞培養環境

PureCoat ECM Mimetic セルカルチャーウェアは、無血清、ゼノフリー、アニマルフリー合成培地と組み合わせた幅広い細胞で確認を行っております。研究者が、予測可能な細胞増殖や分化の結果が得られるよう細胞培養環境を厳密に、再現性を持つようコントロールすることができます。

cGMP を遵守した製造と アニマルフリートレーサビリティに基づいた一貫性

PureCoat ECM Mimetic セルカルチャーウェアは、動物由来原料から隔離された施設においてアニマルフリー成分を使用するISO 13485基準を満たしているcGMP を遵守した施設で製造しています。アニマルフリーのセルカルチャーウェアは、動物由来成分に共通している偶発的な生物からの汚染による変異やリスクを軽減します。

コート済みで、すぐに使用可能、室温保存

PureCoat ECM Mimetic セルカルチャーウェアは、手間のかかるECM のセルフコートプロトコルや冷蔵保存が必要な動物由来ECM コート済み製品の代替品となります。コート済みで、室温で安定している特性は、研究作業の流れを効率的にします。その結果、セルフコートによるばらつきが原因の実験失敗のリスクや間違った保存によるコート済み製品の生物学的パフォーマンスの劣化を最小限にします。

製品仕様

特長

- ▶ 動物由来成分フリーの合成ペプチドをセルカルチャーウェアに共有結合させています。
- ▶ 様々な無血清、ゼノフリー、アニマルフリー培地との組み合わせに適応しています。
- ▶ 様々な細胞剥離剤が使用可能です。

品質管理

- ▶ cGMP に準拠 (ISO 13485)
- ▶ 非細胞毒性
- ▶ 最適な細胞を用いての接着アッセイによる品質チェック
- ▶ ロットトレーサビリティ: 品質保証書と試験証明書をご用意
- ▶ 滅菌済み、SAL 10⁻³、ノンパイロジェニック

保存

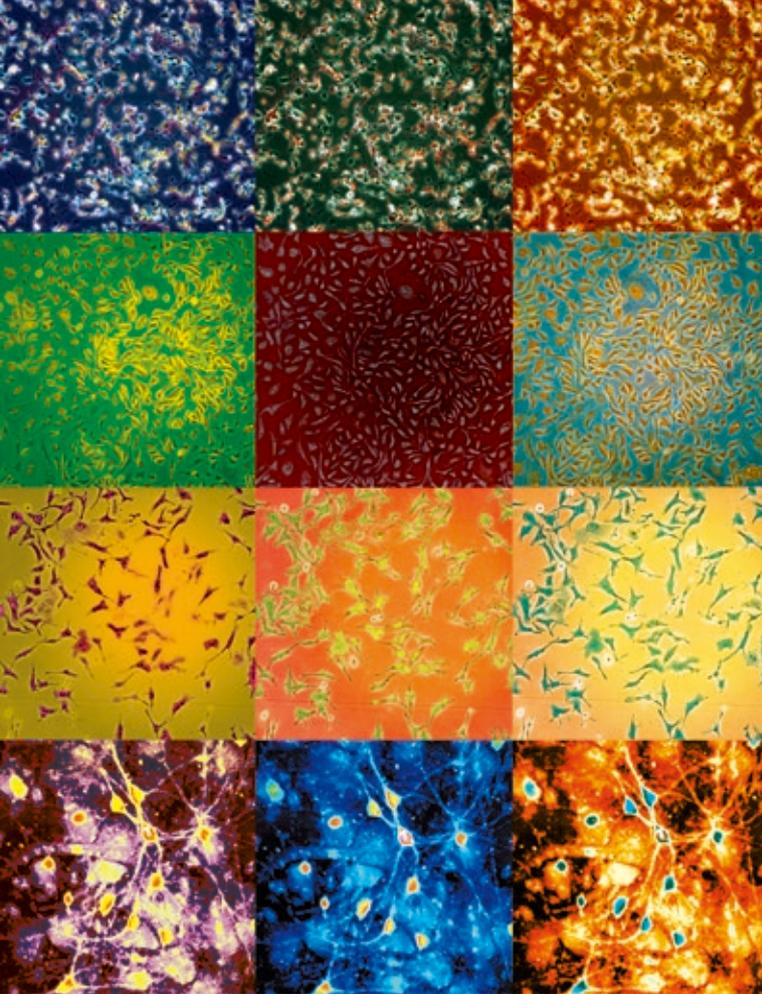
- ▶ 室温で保存。

カタログ番号	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)	
フィブロネクチンペプチド					
356240	6ウェルプレート	1	10	2,680	26,800
356241*	24ウェルプレート	1	10	2,940	29,400
356242	T-75 フラスコ ベントキャップ ストレートネック	1	10	3,210	32,100
356243*	T-175 フラスコ ベントキャップ ストレートネック	1	10	6,430	64,300
356244	マルチフラスコ 3層 タイプ	1	8	18,138	145,100
356245	マルチフラスコ 5層 タイプ	1	6	30,800	184,800

湿気避けるために個包装となっています

カタログ番号	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)	
コラーゲンIペプチド					
356270*	6ウェルプレート	5	10	2,550	25,500
356271*	24ウェルプレート	5	10	2,820	28,200
356272	T-75 フラスコ ベントキャップ ストレートネック	5	10	3,080	30,800
356273*	T-175 フラスコ ベントキャップ ストレートネック	5	10	6,160	61,600
356274	マルチフラスコ 3層 タイプ	2	8	17,413	139,300
356275	マルチフラスコ 5層 タイプ	1	6	29,434	176,600

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。



Corning® BioCoat® 製品

Corning BioCoat 製品の製造設備	64
ゼラチン コート製品	65
コラーゲン I コート製品	66
コラーゲン IV コート製品	68
ラミニン コート製品	69
ポリリジン コート製品	70
フィブロネクチン コート製品	72
Corning Matrigel® Matrix コート製品	74
PDL/Laminin および PLO/Laminin コート製品	76
Corning BioCoat ガラスボトムプレート	77
Corning BioCoat 96ウェルおよび384ウェルマイクロプレート ...	78

Corning BioCoat コート製品は、Falcon® マルチウェルプレート、ディッシュ、フラスコ、カルチャースライド、カバーガラスに各種 ECM（細胞外基質）タンパク質を組み合わせたユニークな細胞培養容器です。最新の製造技術により容器表面に正確に各種 ECM成分をコートすることで、均一で光学的に透明なマトリックス基質を実現しました。最新製造技術と厳密な品質管理がロット差の無い安定した性能を保証します。

Corning BioCoat コート製品は各種初代培養細胞や細胞株の、無血清または血清含有培地における細胞接着、伸展、増殖および分化を促進します。

- ▶ 細胞接着アッセイ
- ▶ レセプターリガンド結合
- ▶ ルーチンの薬剤スクリーニングアッセイ
- ▶ 組織形態形成研究
- ▶ 細胞-マトリックス相互作用の研究
- ▶ シグナル伝達と遺伝子発現の制御



Corning® BioCoat® 製品の製造設備

コーニングはBioCoat 製品製造のための高度にコントロールされた製造環境を有しています。Bedford 工場はISO 9001、Kennebunk 工場はISO 9001、およびcurrent Good Manufacturing Practice (cGMP) 認定工場です。ISOの認証は、工場が国際品質基準を満たし、コーニングが優れた品質と製品の工場を目指して全面的に努めていることを顧客に約束できることの証明です。

すべてのBioCoat製品は細菌、真菌、パイロジェン及び粒子による製品へのコンタミネーションのリスクを最小限にするために無菌状態で製造されています。

独自に開発した生産技術とバリデーションされた生産工程・手順の厳格な順守に加えて、コーニングの徹底した品質管理により、各ロットの生物学的性能やロット間の一貫性を保証します。

独自の成型と製造技術によりコーニングは常温保管できるコラーゲンI、ゼラチン、ポリリジン製品を製造しています。研究所における加速試験および実時間での検証により、4℃から30℃の乾燥状態において少なくとも1年間の製品の機能性を確認しています。

ゼラチンコート製品

- ▶ ゼラチン基質により、多様な正常細胞およびトランスフェクト細胞の接着が向上します。
- ▶ ゼラチンの前処理により、準備時間が必要ないので、時間とコストが節約できます。
- ▶ ロット間のばらつきが少なく、高い再現性が得られます。

Corning® BioCoat® ゼラチンコート製品は多様なタイプの細胞の培養における接着面となり成長を促進します。ゼラチンは血管内皮細胞、筋肉細胞、胚性幹細胞（ES細胞）およびF9奇形癌細胞などを含む正常細胞およびトランスフェクトした細胞の培養でよく使われます。ゼラチンはコラーゲンを加水分解した水可溶性タンパク質を混合したものです。

Corning BioCoat ゼラチンコート製品は次の細胞培養に適しています

- Vascular endothelial cells (i.e., BME¹, BAEC²)
- ES cells³
- C2C12 myoblasts⁴ and MM14 myoblasts⁵
- F9 teratocarcinoma cells⁶
- HUVECs^{7,8}

由来

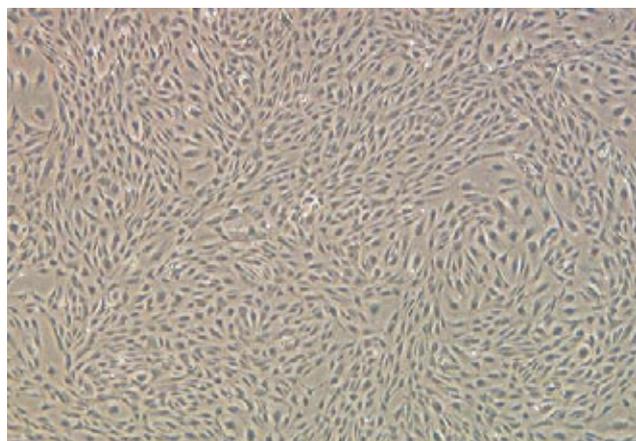
ゼラチン、ブタ

品質管理

- ▶ ヒトさい帯静脈血管内皮細胞 (HUVEC) の増殖を試験
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認

保存

乾燥状態で4~30℃で保存。

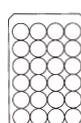


ヒトさい帯静脈血管内皮細胞 (HUVEC)。BioCoat ゼラチン 6 ウェル マルチウェル プレートに濃度 2×10^4 で播種し、内皮細胞増殖培地存在下で7日間増殖させました (440x)。

Corning BioCoat ゼラチンコート製品

ブタ由来のゼラチンを均一にコートした細胞培養容器です。BioCoat ゼラチンは製品の一貫性と性能を確実にするため、高度に管理された環境で製造され、厳密な検査を受けています。

カタログ番号		入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
マルチウェルプレート					
354652	6ウェル	5	5	1,160	5,800
356652	6ウェル	5	50	846	42,300
354689	96ウェル	5	5	2,180	10,900
356689	96ウェル	5	50	1,670	83,500
カルチャーディッシュ					
354653	100 mm	10	10	420	4,200
356653	100 mm	10	40	400	16,000
フラスコ					
354488	T-75 ベントキャップ	5	5	1,140	5,700
356488	T-75 ベントキャップ	5	50	924	46,200



マルチウェルプレート



カルチャーディッシュ



フラスコ

参考文献

1. Zimrin AB, et al. J. Biol. Chem. 271(51):32499 (1996).
2. Guo D, et al. J. Biol. Chem. 270(12):6729 (1995).
3. Ernst M, et al. J. Biol. Chem. 271(47):30136 (1996).
4. Stuart CE, et al. J. Biol. Chem. 271(19):11330 (1996).
5. Patrie KM, et al. J. Biol. Chem. 270(48):29018 (1995).
6. Laurance ME, et al. J. Biol. Chem. 272(5):2646 (1997).
7. Read MA, et al. J. Biol. Chem. 272(5):2753 (1997).
8. Gitay-Goren H, et al. J. Biol. Chem. 271(10):5519 (1996).

コラーゲンIコート製品

各種正常ならびに形質転換ほ乳類細胞の細胞接着を改善し、増殖速度を上げます。

コラーゲンは、細胞や組織をまとめるのに欠くことができない構造であり、細胞の培養状態を改善するのに役立つマトリックスとして認められています。in vitroでコラーゲンは、様々な細胞の接着、形態、増殖、遊走、分化に影響を与えます¹。

Corning® BioCoat® コラーゲンIコート製品は次の目的に利用されています

- ▶ 細胞接着と伸展の促進
- ▶ 細胞集団の迅速な増大
- ▶ 無血清または低血清培養
- ▶ 細胞接着アッセイ
- ▶ 細胞接着へのコラーゲンIの効果に関する研究
- ▶ 初代培養細胞の生存率の改善

コラーゲンIコート製品は次の細胞培養に適しています

Endothelial Cells

- Primary human umbilical vein endothelial cells (HUVEC)^{2,19}
- Bovine brain microvessel endothelial cells³
- Bovine aortic endothelial cells⁴
- Fetal bovine heart endothelial cells (FBHECs)
- Primary porcine aortic endothelial cells

Hepatocytes

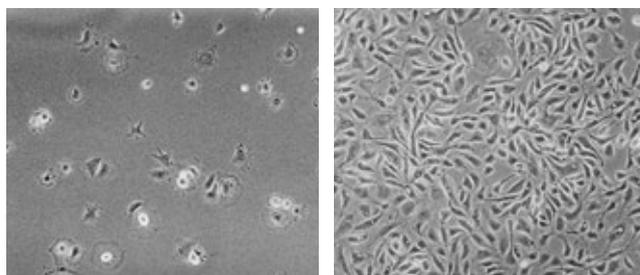
- Primary rat hepatocytes^{5,6}
- HepG2 cells
- Primary human hepatocytes
- Primary mouse hepatocytes^{17,18}

Muscle Cells

- Chick embryo and rat myocytes and myoblasts^{7,8}
- Skeletal muscle cells¹⁵
- Rat and human smooth muscle cells⁹
- Rat and quail primary cardiomyocytes¹⁰
- Transfected MM41 skeletal myoblasts¹¹
- PC12 Cells (rat pheochromocytoma cells)²⁰

Other Cells Types

- Transfected CHO cells
- MDA-MB 435 tumor cells¹³
- COS-7 cells¹²
- Osteoclasts¹⁶
- Transfected HEK-293¹⁴



ウシ胎児心臓内皮細胞 (FBHE) におよぼすBioCoat コラーゲンコート製品の効果

左：細胞培養プラスチック上、10%FBSを含む基礎培地で5日間培養したFBHE。増殖性に乏しいことがわかります。右：BioCoat 血管内皮細胞増殖エンバイロメント（コラーゲンIコート製品）を利用し5日間増殖したFBHE。コンフルエントな単層の形成と多くの分裂細胞が認められます。

由来

ラット尾

品質管理

- ▶ HT-1080ヒト線維芽細胞の接着と伸展促進能を試験
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認
- ▶ コラーゲンI純度は、SDS-PAGE法で90%以上

保存

プラスチック製品は4~30℃で保存。カバースリップとカルチャースライドは2~8℃で保存。

参考文献

1. Kleinman HK, et al. Analytical Biochemistry 166:1 (1987).
2. Ishii, et al. J. Biol. Chem. 271(14):8458 (1996).
3. Kanda T, et al. J. Cell Biol. 126(1):235 (1994).
4. Sankar S, et al. J. Biol. Chem. 270(22):13567 (1995).
5. Villafuerte B, et al. J. Biol. Chem. 272(8):5024 (1997).
6. O'ÁoDoherty RM, et al. J. Biol. Chem. 271(34):20524 (1996).
7. Gelman MS and Prives JM, J. Biol. Chem. 271(18):10709 (1996).
8. Hilgenberg L, et al. J. Neurosci. 16(16):4994 (1996).
9. Grushkin-Lerner L and Flaherty P, Mo. Cell Biol. 65:279a (1995).
10. Ojamaa K, et al. J. Biol. Chem. 270(52):31276 (1996).
11. Fabre-Suver C and Hauschka SD, J. Biol. Chem. 271(9):4646 (1996).
12. Hellqvist M, et al. J. Biol. Chem. 271(8):4482 (1996).
13. Brisson M, et al. Molecular Pharmacology 66(4):2004.
14. Liu J, et al. Molecular Endocrinology 17(3):346 (2003).
15. Kuruvilla S, et al. Toxicol. Sci. 73(2):348 (2003).
16. Kim MS, et al. J. Biol. Chem. 280:16163 (2005).
17. Bajt MJ, Toxicological Sciences 80:343 (2004).
18. Kulinsky A, et al. J. Biol. Chem. 279:23916 (2004).
19. Riesterer O, et al. Oncogene 23:4624 (2004).
20. Cordeiro ML, et al. Neuropsychopharmacology 29:39 (2004).

Corning® BioCoat® コラーゲンIコート製品

ラット尾コラーゲンIを均一にコートした細胞培養容器です。
BioCoat コラーゲンIコート製品は厳密に管理された環境下で製造されており、厳しい試験によって高い均一性と優れた性能が保証されています。

	カタログ 番号	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
マルチウェルプレート				
6ウェル	354400	5	1,220	6,100
	356400	50	898	44,900
12ウェル	354500	5	1,500	7,500
	356500	50	1,156	57,800
24ウェル	354408	5	1,500	7,500
	356408	50	1,222	61,100
48ウェル	354505	5	1,500	7,500
	356505	50	1,222	61,100
96ウェル	354407	5	1,500	7,500
	356407	50	1,220	61,000
	356698	80	1,219	97,500
96ウェル 黒色/透明ボトム	354649	5	2,560	12,800
	356649	50	2,056	102,800
	356700	80	1,987	158,900
96ウェル 白色/透明ボトム	354650	5	2,560	12,800
	356650	50	2,056	102,800
	356701*	80	1,987	158,900
96ウェル 白色	354519	5	1,620	8,100
	356519	50	1,348	67,400
	356699	80	1,285	102,800
384ウェル 黒色/透明ボトム	354667	5	3,660	18,300
	356667	50	3,008	150,400
	356705	80	2,949	235,900
384ウェル 白色/透明ボトム	354664	5	3,660	18,300
	356664*	50	3,008	150,400
	356702*	80	2,949	235,900
384ウェル	354666*	5	2,280	11,400
	356666	50	1,898	94,900
384ウェル 白色	354665	5	2,280	11,400
	356665	50	1,898	94,900
	356703	80	1,865	149,200

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

	カタログ 番号	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
カルチャーディッシュ				
35 mm	354456	20	265	5,300
	356456	100	257	25,700
60 mm	354401	20	315	6,300
	356401	100	257	25,700
100 mm	354450	10	440	4,400
	356450	40	385	15,400
150 mm	354551	5	1,780	8,900
フラスコ				
T-25 ベントキャップ	354484	10	630	6,300
	356484	50	618	30,900
T-75 ベントキャップ	354485	5	1,200	6,000
	356485	50	1,016	50,800
T-150 ベントキャップ	354486	5	2,640	13,200
	356486	40	2,003	80,100
T-175 ベントキャップ	354487	5	2,960	14,800
	356487	40	2,185	87,400
カバースリップ(no.1ガラス)				
22 mmφ 丸形	354089	60	449	26,900
カルチャースライド				
4ウェル	354557	12	2,900	34,800
8ウェル	354630	12	2,959	35,500



Corning® BioCoat® 製品

関連製品

コラーゲンI (ヒト) 97
コラーゲンI (ラット尾) 97

コラーゲン IV コート製品

各種正常ならびに形質転換ほ乳類細胞の細胞接着を改善し、増殖速度を上げます。

コラーゲン IV は基底膜に見られる成分で、上皮、血管内皮、筋肉、神経細胞近くに偏在する基質です。コラーゲン IV は少なくとも5種類のポリペプチド鎖から成る複雑な三量体です^{1, 2}。コラーゲン IV はラミニンと結合し、基底膜の主要構造構成体になります。コラーゲン IV は細胞増殖や分化、接着の制御ならびに組織形成に関係しています。

Corning® BioCoat® コラーゲン IV コート製品は次の目的に利用されています

- ▶ 細胞接着と伸長の促進
- ▶ 細胞分化と神経突起の伸長
- ▶ PC12細胞の増殖促進
- ▶ 細胞挙動におよぼすコラーゲン IV の作用に関する研究
- ▶ 細胞接着アッセイ

コラーゲン IV コート製品は次の細胞培養に適しています

- Sensory neurons¹
- Human SMC²
- Macrophages³
- Endothelial cells^{4, 6}
- PC12 cells^{5, 7, 12}
- Human Epidermal Stem Cells⁸
- Keratinocytes^{9, 10}
- Mouse ES Cells¹¹
- Hepatocytes¹⁴
- HT-1080¹³

由来

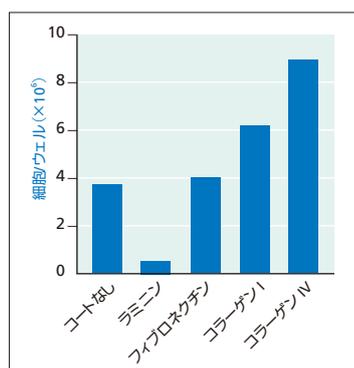
Engelbreth-Holm-Swarmマウス腫瘍

品質管理

- ▶ PC12ラット褐色細胞腫細胞の接着と伸長促進能を試験
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認
- ▶ コラーゲン IV 純度、SDS-PAGE法で90%以上

保存

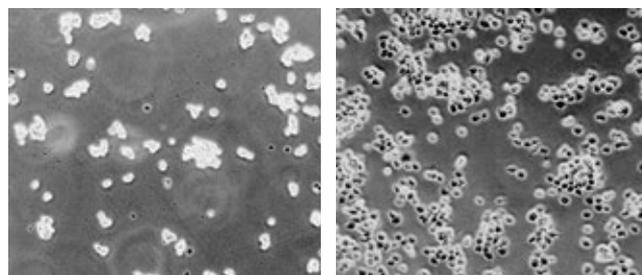
2~8℃で保存。凍結は厳禁。



PC12 細胞の増殖におよぼす ECM (細胞外基質) の効果
 PC12 細胞を 5%FBS と 5% ウマ血清を含む RPMI の入った BioCoat コート製品 6 ウェルプレート (各種 ECM コート) に 6×10^5 細胞/ウェルの密度で播いた。6 日後に細胞数を測定した。コラーゲン IV コート製品プレートで最も大きい細胞数の増加が得られた。

関連製品

コラーゲン IV 98



PC12 ラット褐色細胞腫細胞におよぼす BioCoat コラーゲン IV コート製品の効果

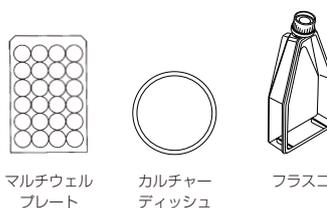
左: 細胞培養プラスチック上で培養した PC12 細胞の接着は不良で、培地中に剥がれ遊離する傾向にあります。右: BioCoat コラーゲン IV コート製品上で培養した PC12 細胞は 90% が接着し、すぐに増殖します。

Corning BioCoat コラーゲン IV コート製品

マウスコラーゲン IV を均一にコートした細胞培養容器です。BioCoat コラーゲン IV コート製品は厳密に管理された環境下で製造されており、厳しい試験によって高い均一性と優れた性能が保証されています。

カタログ番号	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
マルチウェルプレート			
354428	6ウェル	5	2,900
354430	24ウェル	5	3,200
354429	96ウェル	5	3,200
カルチャーディッシュ			
354416	60 mm	20	660
354453	100 mm	10	1,060
フラスコ			
354523	T-75 プラグシール	10	2,650
354528*	T-175 プラグシール	5	5,840

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。



参考文献

1. Lamoureux P, et al. J. Biol. Chem. 118(3):655 (1992).
2. DeMilla PA, et al. J. Biol. Chem. 122(3):729 (1993).
3. McKay DB, et al. J. Clin. Invest. 89:134 (1992).
4. Morisaki N, et al. Biochem. and Biophys. Res. Comm. 214(3):1163 (1995).
5. Tomaselli KJ, et al. J. Cell. Biol. 105:2347 (1987).
6. Ando J, et al. In Vitro Cell. Dev. Biol. 27A:525 (1991).
7. Paralkar VM, et al. J. Cell. Biol. 119(6):1721 (1992).
8. Jones PH and Watt FM, Cell 73:713 (1993).
9. Woodley DT, et al. J. Invest. Dermatology 94(1):139 (1990).
10. Matsumura Y, et al. Am. J. Pathol. 165:879 (2004).
11. Hirai H, et al. Blood 106(6):1948 (2005).
12. Fernadex-Salas E, et al. PNAS 101(9):3208 (2004).
13. Keisuke I, et al. Chemistry & Biology 11:367 (2004).
14. Farkas MH, et al. J. Biol. Chem. 278(11):9412 (2003).

ラミニンコート製品

各種細胞、特に神経細胞、上皮細胞、筋細胞および筋原細胞の細胞接着、増殖と分化を促進します。

ラミニンは、基底膜の主要成分であり、複数のドメイン構造を持つ3本のポリペプチド鎖からなる900 kDaの糖タンパク質です。ラミニンには様々な機能があり、これらの機能は多様な成分が基底膜（例えば、コラーゲン IV、ヘパラン硫酸プロテオグリカン）に結合することや、細胞表面受容体に結合する事によって媒介されているものです¹。

Corning® BioCoat® ラミニンコート製品は次の目的に利用されています

- ▶ 細胞接着と伸展の促進
- ▶ 細胞分化と神経突起伸長の誘導
- ▶ 筋芽細胞の増殖促進²
- ▶ 細胞挙動におよぼすラミニンの効果の研究
- ▶ 細胞接着アッセイ

ラミニンコート製品は次の細胞培養に適しています

- Neuronal cells^{3, 5, 13}
- Keratinocytes⁴
- 1003 embryonal carcinoma cells⁶
- Myoblasts⁷
- MC3T3-E1 osteoblast-like cell line⁸
- Cardiac myocytes^{9, 10, 14}
- Macrophages¹¹
- U937 (transfected)¹²
- Breast epithelial cells¹⁵

由来

Engelbreth-Holm-Swarmマウス腫瘍

品質管理

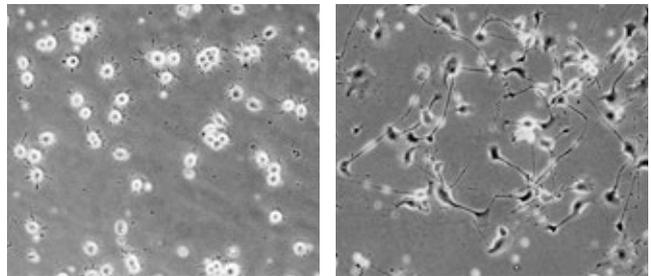
- ▶ NG-108ラット/マウス神経芽細胞腫の分化（神経突起伸長）能を試験
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認
- ▶ ラミニン純度は SDS-PAGE 法で90%以上（エンタクチンを含む）

保存

2~8°Cで保存。凍結は厳禁。

参考文献

1. Chung AE, in Extracellular Matrix (M.A. Haralson and J.R. Hassell, ed.) RL Press, N.Y. p. 108 (1995).
2. Ocalan M, et al. Dev. Biol. 125:158 (1988).
3. Lamoureux P, et al. J. Cell Biol. 118(3):655 (1992).
4. Carter WG, et al. J. Cell Biol. 110:1387 (1990).
5. Baron Van Evercooren A, et al. J. Neurosci. Res. 8:179 (1982).
6. Darmon MY, In Vitro 18(12):997 (1982).
7. Kuhl U, et al. Dev. Biol. 117:628 (1986).
8. Vukicevic S, et al. Cell 63:437 (1990).
9. Simpson DG, et al. J. Cell Biol. 123(2):323 (1993).
10. Welder AA, et al. In Vitro Cell. Dev. Biol. 27A:921 (1991).
11. McKay DB, et al. J. Clin. Invest. 89:134 (1992).
12. Kurata SI, et al. J. Biol. Chem. 279(48):50069 (2004).
13. Lallier T and Bronner-Fraser H, Development 113:1069 (1991).
14. Buczeck-Thomas JA, et al. Mol. Cell. Biochem. 145(2):131 (1995).
15. Li N, et al. EMBO J. 24:1942 (2005).



NG-108神経芽細胞腫におよぼすBioCoat ラミニンコート製品の効果

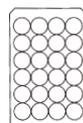
左：細胞培養プラスチック上で培養した NG-108 神経芽細胞腫の接着は弱く球形を保っています。右：BioCoat ラミニンコート製品上で培養したNG-108神経芽細胞腫は紡錘形の形態と樹状突起を有しています。

Corning BioCoat ラミニンコート製品

マウスラミニンを均一にコートした細胞培養容器です。BioCoat ラミニンコート製品は厳密に管理された環境下で製造されており、厳しい試験によって高い均一性と優れた性能が保証されています。

カタログ番号	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
マルチウェルプレート			
354404	6ウェル	5	3,700
354412	24ウェル	5	3,700
354410	96ウェル	5	3,840
カルチャーディッシュ			
354405	60 mm	20	915
354452	100 mm	10	1,980
フラスコ			
354522*	T-75 プラグシール	10	3,450

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。



マルチウェルプレート



カルチャーディッシュ



フラスコ

関連製品

ラミニン 100

ポリリジン コート製品

神経細胞の付着および形質転換細胞の分化・接着を促進します。

ポリ-D-リジン(PDL)とポリ-L-リジン(PLL)はプラスチックやガラス表面への細胞接着を促進するために使われる合成分子です¹。多くの足場依存性細胞にとっては、培養基質の性質が細胞増殖や血清タンパク質の必要性に大きく影響します。細胞培養用プラスチックはポリスチレンをプラズマ処理することにより負の表面電荷を持っています。

長年にわたり、多くの研究者が正の電荷を持つポリマー、つまりPDLやPLLで培養コーティングすると、無血清/低血清培養が著しく改善されることを示してきました³⁻⁵。ポリリジンは、培養容器表面の電荷を負から正に変えることで、接着性を強化します。細胞接着の促進に加え、ポリリジンは培養表面への血清の吸着や細胞外基質の吸着を増強します。

Corning® BioCoat® PDLおよびPLLコート製品は次の目的に使用されています

- ▶ 多様な細胞の接着および伸展
- ▶ 細胞分化および神経突起伸長
- ▶ 培養の難しい形質転換細胞株の接着
- ▶ 培養における初代神経細胞の生存サポート
- ▶ 無血清または低血清培養

ポリリジンをコートした培養用製品は次の細胞培養に適しています

Transfected Cell Lines

- HEK-293 cells^{6, 23-25, 27, 29}
- L929 cells
- NIH3T3 cells⁷
- PC12 cells^{8, 28, 31}
- Mouse 3T3 fibroblasts⁹
- COS-7 cells²²⁻²⁶
- CHO-1 cells²⁷

Neuronal Cell Lines

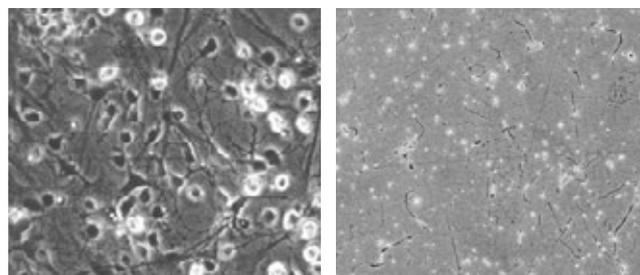
- Mouse GT1-7¹⁰
- Transgenic mouse Q5B and Y8¹¹

Glial Cells

- Oligodendrocytes¹⁸
- Astrocytes^{19, 21}
- Schwann cells²⁰

Primary Neurons

- Cerebellar granule¹²
- Cerebral cortex¹³
- Hippocampal pyramidal neurons¹⁴
- Sympathetic neurons
- Sciatic nerve
- Cortical neurons^{15, 25, 30}
- Spinal cord neurons
- DRG (dorsal root ganglia)
- Neocortical¹⁶
- Septal neurons¹⁷
- Rat brain cortical cells²⁶



左: BioCoat PDL コート製品上で共培養した皮質ニューロンとアストロサイト。ニューロンは非常に長い突起を伸ばし高度に分岐しています。アストロサイトでも同様に突起の伸長を示します。右: BioCoat PDL コート製品上で培養したラット小脳顆粒細胞は強い接着性を示します。

由来

PDL、合成物質(MW 75~150 kDa)

PLL、合成物質(MW 30~70 kDa)

品質管理

- ▶ ラット小脳顆粒細胞(RCG)の接着促進能試験
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認

保存

プラスチック製品は4~30°Cで保存。カバースリップとカルチャーライドは2~8°Cで保存。

参考文献

1. McKeenan WL, Methods for Preparation of Media, Supplements and Substata for Serum-free Animal Cell Culture, A.R. Liss, NY, p.209 (1984).
2. LaRocca P. and Barker S, The Cell/Line 6(2):1 (1996).
3. Yavin E. and Yavin Z, J. Cell Biol. 62:540 (1974).
4. Letourneau PC, Dev. Biol. 44-77 (1975).
5. McKeenan WL and Ham RG, J. Cell. Biol. 71:727 (1976).
6. Qian Y, et al. J. Neurosci. 17(1):45 (1997).
7. Alvarez CV, et al. J. Biol. Chem. 270 (27):16271 (1995).
8. Thomas D, et al. J. Biol. Chem. 270(48):28924 (1995).
9. Nitsch RM, et al. J. Biol. Chem. 271(8):4188 (1996).
10. Srinivasan A, et al. J. Neurosci. 16(18):5654 (1996).
11. Parks CL and Shenk T, J. Biol. Chem. 271(8):4417 (1996).
12. Courtney MJ, et al. J. Biol. Chem. 270(36):21271 (1995).
13. Vincent B, et al. J. Neurosci. 16(16):5049 (1996).
14. Craig AM, et al. Neuron 10:1055 (1993).
15. Hori O, et al. J. Biol. Chem. 270(43):25752 (1995).
16. Lee MK, et al. J. Neurosci. 16(23):7513 (1996).
17. Nonner D, et al. J. Neurosci. 16(21):665 (1996).
18. Cohen RI, et al. J. Neurosci. 16(20):6433 (1996).
19. Tocher D, J. Methods Neurosci. 33:993 (1990).
20. Komiyana A, Dev. Brain Res. 62:7 (1991).
21. Benjamin E, et al. J. Biomol Screening 9(4):343 (2004).
22. Hu F, et al. J. Neuroscience 25(22):5298 (2005).
23. Mizrachi D and Segaloff DL, Molecular Endocrinology 18(7):1768 (2004).
24. Kamiya K, et al. J. Neuroscience 24(11):2690 (2004).
25. Tao YX, et al. J. Biol. Chem. 279(7):5904 (2004).
26. Malagelada C, et al. Stroke 35:2396 (2004).
27. Perry SJ, et al. J. Biol. Chem. 280(12):11560 (2005).
28. Silverman E, et al. Molecular and Cellular Biology 24(24):10573 (2004).
29. Mukhopadhyay S, et al. Nucleic Acids Research 32(19):5820 (2004).
30. Kushnareva YE, et al. J. Biol. Chem. 280(32):28894 (2005).
31. Hillion JA, et al. J. Cerebral Blood Flow & Metabolism 25:154 (2005).

関連製品

ポリ-D-リジン 101

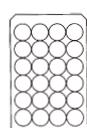
Corning® BioCoat® PDL (ポリ-D-リジン)およびPLL (ポリ-L-リジン)コート製品

ポリリジンを均一にコートした細胞培養容器です。BioCoat ポリリジン コート製品は厳密に管理された環境下で製造されており、厳しい試験によって高い均一性と優れた性能が保証されています。

	カタログ番号	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
マルチウェルプレート				
PDL				
6ウェル	354413	5	1,220	6,100
	356413	50	898	44,900
12ウェル	354470	5	1,500	7,500
	356470	50	1,156	57,800
24ウェル	354414	5	1,500	7,500
	356414	50	1,222	61,100
48ウェル	354509	5	1,500	7,500
	356509	50	1,222	61,100
96ウェル	354461	5	1,500	7,500
	356461	50	1,220	61,000
	356690*	80	1,190	95,200
96ウェル 黒色/透明ボトム	354640	5	2,560	12,800
	356640	50	2,056	102,800
	356692	80	1,987	158,900
96ウェル 白色/透明ボトム	354651	5	2,560	12,800
	356651	50	2,056	102,800
	356693*	80	1,987	158,900
96ウェル 白色	354620	5	1,620	8,100
	356620	50	1,348	67,400
	356691*	80	1,285	102,800
384ウェル 黒色/透明ボトム	354663	5	3,660	18,300
	356663	50	3,008	150,400
	356697	80	2,949	235,900
384ウェル 白色/透明ボトム	354660	5	3,660	18,300
	356660	50	3,008	150,400
384ウェル	354662	5	2,280	11,400
	356662	50	1,898	94,900
384ウェル 白色	354661	5	2,280	11,400
	356661	50	1,898	94,900
PLL				
6ウェル	354515	5	1,220	6,100
	356515*	50	898	44,900
96ウェル	354516	5	1,500	7,500
	356516	50	1,220	61,000

	カタログ番号	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
カルチャーディッシュ				
PDL				
35 mm	354467	20	290	5,800
	356467	100	257	25,700
60 mm	354468	20	305	6,100
	356468	100	284	28,400
100 mm	354469	10	440	4,400
	356469	40	385	15,400
150 mm	354550	5	2,060	10,300
PLL				
35 mm	354518	20	290	5,800
	356518	100	243	24,300
60 mm	354517	20	315	6,300
	356517	100	284	28,400
PDLフラスコ				
PDL				
T-25 ベントキャップ	354536	10	630	6,300
	356536	50	628	31,400
T-75 ベントキャップ	354537	5	1,260	6,300
	356537	50	1,204	60,200
T-150 ベントキャップ	354538*	5	2,640	13,200
	356538	40	2,003	80,100
T-175 ベントキャップ	354539*	5	2,960	14,800
	356539	40	2,185	87,400
カバースリップ(no.1ガラス)				
PDL 12 mm 丸型	354086	80	448	35,800
PLL 12 mm 丸型	354085	80	448	35,800
カルチャースライド				
PDL				
4ウェル	354577	12	3,217	38,600
8ウェル	354632	12	3,267	39,200

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。



マルチウェル
プレート



カルチャー
ディッシュ



フラスコ



カバースリップ
(no.1ガラス)



カルチャー
スライド

フィブロネクチン コート製品

多くの細胞、特に線維芽細胞とその他間葉由来細胞の細胞接着、伸展、増殖ならびに分化を促進します。

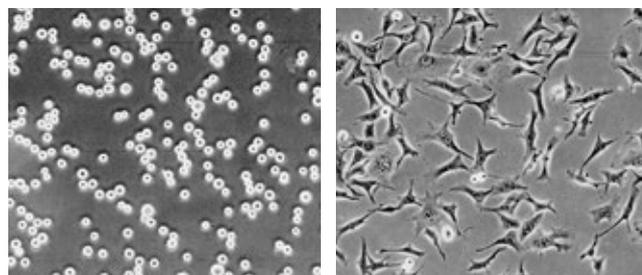
フィブロネクチンは血漿中では二量体で、また細胞外基質や細胞表面では多量体として存在しています^{1,2}。フィブロネクチンの第一の機能は、フィブロネクチン特異的細胞表面レセプターと、フィブロネクチンの細胞結合ドメインにあるArg-Gly-Asp (RGD) 配列との相互作用を介した細胞外基質と細胞の接着です。フィブロネクチンのその他のドメインは、コラーゲンやヘパリン、細胞表面グリコサミノグリカンと相互作用する接着プロセスに関係しています³。吸着したフィブロネクチンの立体構造と方向性が細胞の伸展や内皮細胞の接着強度に影響することが分かっています⁴。

Corning® BioCoat® フィブロネクチン コート製品は次の目的に利用されています

- ▶ 細胞接着と伸展の促進
- ▶ 細胞集団の迅速な増大
- ▶ 無血清または低血清培養
- ▶ 細胞接着アッセイ
- ▶ 細胞挙動へのフィブロネクチンの効果に関する研究
- ▶ 初代培養細胞の生存率の改善

フィブロネクチン コート製品は次の細胞培養に適しています

- Smooth muscle cells⁵
- Endothelial cells⁶
- Human umbilical vein endothelial cells (HUVECs)^{7,18}
- Monocytes⁸
- 3T3 preadipose cells⁹
- Neuroblastoma cells¹⁰
- Microvascular endothelial cells¹¹
- Human myeloma cell lines¹²
- Metastatic, ras-transformed NIH 3T3 cells¹³
- MCF-7 tumor cells¹⁴
- Lung fibroblasts¹⁷
- VIC¹⁶
- Squamous cell carcinoma¹⁵



BHK-21細胞におよぼすBioCoat フィブロネクチン コート製品の効果
左：ガラスカルチャースライド上で培養したBHK-21線維芽細胞は伸展しません。右：BioCoat フィブロネクチンカルチャースライド上で培養したBHK-21線維芽細胞は1時間以内に接着し伸展します。

由来

ヒト血漿

注意：原料物質はB型肝炎抗原とHIV-1抗体の検査済みです。

品質管理

- ▶ BHK-21ハムスター腎臓細胞の接着と伸展促進能を試験
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認
- ▶ フィブロネクチン純度は、SDS-PAGE法で90%以上

保存

2~8℃で保存。凍結は厳禁。

参考文献

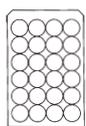
1. Hynes RO, Fibronectins, Springer-Verlag, NY (1990).
2. Mosher DF, Fibronectin, Academic Press, NY (1989).
3. Aota S, et al. J. Biol. Chem. 266(24):15938, (1991).
4. Iuliano DJ, et al. J. Biomed. Mater. Res. 27:1103 (1993).
5. Hedin U, et al. J. Cell Biol. 107:307 (1988).
6. Ingber DE, Proc. Natl. Acad. Sci. USA 87:3579 (1990).
7. Moser R, et al. Blood 79(11):2937 (1992).
8. Sporn SA, et al. J. Immunol. 144:4434 (1990).
9. Guller S, et al. Endocrin. 130(5):2609 (1992).
10. Arcangeli A, et al. J. Cell Biol. 122(5):1131 (1993).
11. Bowman PD, et al. In Vitro 18(7):626 (1982).
12. Uchiyama H, et al. Blood 80(9):2306 (1992).
13. Chambers AF, et al. Cancer Res. 53:701 (1993).
14. Ronnov-Jessen L, et al. In Vitro Cell. Dev. Biol. 28A:273 (1992).
15. Brockbank EC, et al. British Journal of Cancer 92:102 (2005).
16. Cushing MC, et al. Matrix Biology 6:428 (2005).
17. Thannical VJ, et al. J. Biol. Chem. 278:12384 (2003).
18. Conley BA, et al. J. Biol. Chem. 26:27440 (2004).

Corning® BioCoat® フィブロネクチン コート製品

ヒトフィブロネクチンを均一にコートした細胞培養容器です。BioCoat フィブロネクチン コート製品は厳密に管理された環境下で製造されており、厳しい試験によって高い均一性と優れた性能が保証されています。

カタログ番号		入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
マルチウェルプレート				
354402	6ウェル	5	3,200	16,000
354411	24ウェル	5	3,320	16,600
354409	96ウェル	5	3,420	17,100
カルチャーディッシュ				
354403	60 mm	20	845	16,900
354451	100 mm	10	1,660	16,600
フラスコ				
354521	T-75 プラグシール	10	2,650	26,500
354526*	T-175 プラグシール	5	5,840	29,200
カバースリップ (no.1ガラス)				
354088	22 mmφ 丸形	60	615	36,900
カルチャーライド				
354559	4ウェル	12	3,259	39,100
354631	8ウェル	12	3,259	39,100

* 受発注注品です。ご注文いただいてからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。



マルチウェルプレート



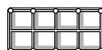
カルチャーディッシュ



フラスコ



カバースリップ (no.1ガラス)



カルチャーライド

関連製品

フィブロネクチン 101

Corning® Matrigel® Matrix コート製品

基底膜の3次元モデルで多様な細胞、特に上皮、内皮、筋、および神経細胞の分化を促進します。

マトリゲル基底膜マトリックスは細胞外基質タンパク質に富む腫瘍であるEHSマウス肉腫細胞から単離した再構成基底膜です。このマトリックスはラミニン、コラーゲンIV、エンタクチン(ナイドジェン)とヘパラン硫酸プロテオグリカン(パールカン)より構成されています。マトリゲル基底膜マトリックスには増殖因子、コラゲナーゼ、プラスミノゲン、アクチベーターやその他の未確認成分が存在します¹。

Corning BioCoat® Matrigel Matrix コート製品は次の目的に利用されています

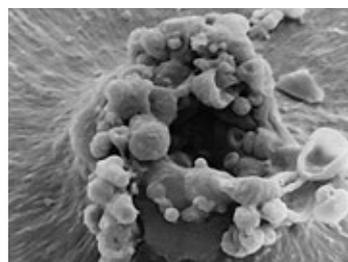
- 上皮細胞での組織特異的な細胞形態とタンパク質産生の誘発
- 血管内皮細胞、筋肉と神経細胞の分化
- 3次元マトリックス モデルシステムの開発

Matrigel Matrix コート製品は次の細胞培養に利用されています

- Parotid acinar cells²
- Myogenic cells³
- Sertoli cells⁴
- Human umbilical vein endothelial cells (HUVECs)⁵
- Mammary epithelial cells⁶
- Hybrid eosinophil/basophil granulocytes⁷
- Rat hepatic sinusoidal endothelial cells⁸
- Lacrimal gland epithelial cells^{9,10}
- Rat brain microvessels¹¹
- Buccal epithelial cells¹⁹
- Hepatocytes²⁰

Matrigel Matrix コート製品、薄層Matrigel Matrix コート製品は次の細胞培養に利用されています

- Skeletal myotubes¹²
- Bile duct epithelial cells¹³
- Rat muscle cells¹⁴
- Rat uterine epithelium¹⁵
- NTera2 cells¹⁶
- Vascular smooth muscle cells¹⁷
- Aortic endothelial cells¹⁸



マトリゲル 基底膜マトリックス
マトリゲル基底膜マトリックス上で24時間培養した初代ラット乳腺上皮細胞の走査電子顕微鏡像
(写真:Dr.Margaret Neville 提供)

マトリゲル基底膜マトリックスコートと薄層マトリゲル基底膜マトリックスコートの違い

マトリゲル基底膜マトリックスを希釈せず、1~2 mmの厚さでコートしたものが通常のマトリゲル基底膜マトリックスコート製品です。薄層マトリゲル基底膜マトリックスコート製品は、希釈したマトリゲル基底膜マトリックスを100 µg/cm²でコートし、蒸発乾固させたものです。細胞をゲル上で培養したい場合、通常のマトリゲル基底膜マトリックスコートを使用し、上皮細胞などの接着を強化する目的で使用するには薄層マトリゲル基底膜マトリックスコートを使用します。

由来

Engelbreth-Holm-Swarmマウス腫瘍

調製

50 µg/mLのゲンタマイシンを加えたダルベッコ改変イーグル培地。マトリックスはあらゆる培地に適合。

品質管理

- マトリゲル基底膜マトリックス コート製品に対し、ニワトリ後根神経節からの神経突起伸長促進能を試験(NGF非存在下)
- 細菌および真菌の陰性を確認

保存

マトリゲル基底膜マトリックス コート製品は使用時まで-20°Cで凍結保存。薄層マトリゲル基底膜マトリックスコート製品は2~8°Cで保存。

参考文献

1. Vukicevic S, et al. *Exp. Cell Res.* 202:1 (1992).
2. Yeh C-K, et al. *In Vitro Cell. Dev. Biol.* 27A:707 (1991).
3. Hartley RS and Yablonka-Reuveni R, *In Vitro Cell. Dev. Biol.* 26:955 (1990).
4. Dym M, et al. *Endocrin.* 128(2):1167 (1991).
5. Grant DS, et al. *In Vitro Cell. Dev. Biol.* 27A:327 (1991).
6. Barcellos-Hoff MH, et al. *Dev.* 105:223 (1989).
7. Boyce JA, et al. *J. Exp. Med.* 182:49 (1995).
8. Shakado S, et al. *Hepatology* 22(3):969 (1995).
9. Yoshino K, et al. *Exp. Cell Res.* 220:138 (1995).
10. Sullivan DA, et al. *J. Immun.* 145(12):4238 (1990).
11. Doron DA, et al. *In Vitro Cell. Dev. Biol.* 27A:689 (1991).
12. Funanage VL, et al. *J. Cell. Physiol.* 150:251 (1992).
13. Mathis GA and Siric AE, *In Vitro Cell. Dev. Biol.* 26:113 (1990).
14. Smith SM, *BioTechniques* 11(3):7 (1991).
15. Arslan A, et al. *In Vitro Cell. Dev. Biol.* 31:140 (1995).
16. Younkin DP, et al. *Proc Natl. Acad. Sci. USA* 90:2174 (1993).
17. Absher M and Baldor L, *In Vitro Cell. Dev. Biol.* 27A:25 (1991).
18. Diamond LE, et al. *Transplantation* 61(8):1241 (1996).
19. Munro C, et al. *J. Biol. Chem.* 280(2):1051 (2005).
20. Fabrega A, et al. *Transplantation* 62(12):1866 (1996).

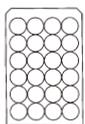
Corning® BioCoat® Matrigel® Matrix コート製品

マトリゲル基底膜マトリックスを均一にコートした細胞培養容器です。BioCoat マトリゲル基底膜マトリックス コート製品は厳密に管理された環境下で製造されており、厳しい試験によって高い均一性と優れた性能が保証されています。

Corning マトリゲル基底膜マトリックス3Dプレートは、コート済みですぐに使用できます。マトリゲル基底膜マトリックスが96ウェルと384ウェルのハイスルーブットフォーマットの各ウェルに分注されており、3D細胞培養に最適です。3D細胞培養の「オントップ/サンドイッチ法」、「包埋法」いずれでも使用できます。

カタログ番号	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
マルチウェルプレート			
マトリゲル基底膜マトリックス			
354432	6ウェル	2	22,250 44,500
354433	24ウェル	2	23,100 46,200
薄層マトリゲル基底膜マトリックス			
354603	6ウェル	5	4,880 24,400
354605	24ウェル	5	5,020 25,100
354607	96ウェル	5	5,160 25,800
マトリゲル基底膜マトリックス、ヒトES細胞用			
354671	6ウェル	5	4,660 23,300
カルチャーディッシュ			
薄層マトリゲル基底膜マトリックス			
354601	60 mm	20	1,255 25,100
354600	100 mm	10	3,170 31,700
3Dプレート			
マトリゲル基底膜マトリックス			
356259*	96ウェル 黒色/透明プレート	1	29,800 29,800
356256*	384ウェル 黒色/透明プレート	5	28,660 143,300
356258*	384ウェル 白色/透明プレート	1	29,800 29,800
356257*	384ウェル 白色/透明プレート	5	28,660 143,300

*受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。



マルチウェル
プレート



カルチャー
ディッシュ

ヒント

解冻方法: BioCoat マトリゲル基底膜マトリックス コート製品は-20℃で保管されています。解冻時は氷上または氷中におき、4℃で一晩おいてください。暖かいウォーターバスで急激に解冻しないでください。マトリゲル基底膜マトリックスがプラスチック表面に均一になるように容器を水平の状態に保ってください。次に35~37℃で30分間マトリゲル基底膜マトリックスをゲル化させます。再凍結しないでください。

細胞を回収する場合はディスペーゼまたはセルリカバリーソリューションをご使用ください。

関連製品

マトリゲル基底膜マトリックス	93
マトリゲル基底膜マトリックス フェノールレッドフリー	93
GFRマトリゲル基底膜マトリックス	93
GFRマトリゲル基底膜マトリックス フェノールレッドフリー	93
高濃度マトリゲル基底膜マトリックス	93
マトリゲル基底膜マトリックス ヒトES細胞用	93
マトリゲル基底膜マトリックス フェノールレッドフリー オルガノイド形成用	93
ディスペーゼ	96
セルリカバリー ソリューション	96

PDL/Laminin (ポリ-D-リジン / ラミニン) および PLO/Laminin (ポリ-L-オルニチン / ラミニン) コート製品

多様な応用例で神経細胞の接着および分化を促進します。

Corning® BioCoat® PDL/LMおよびPLO/LMコート製品はPNSやCNSネットワークに関係している多くのタイプの細胞の培養に有用であり、神経細胞の接着や分化の促進にも適しています。

Corning BioCoat PDL/LMおよびPLO/LMコート製品は次の細胞培養に適しています

- Embryonic rat sympathetic neurons¹
- Glial feeder layers as a substrate for neurons²
- Embryonic dorsal root ganglia (DRG)³
- E18 hippocampal neurons⁴
- Mouse striatal cells⁵
- Cerebellar macroneurons⁶
- Rat astrocytes⁷
- Adult human bone marrow stem cells¹⁰
- N2a, ScN2a neuronal cells⁸
- Primary embryonic cortical neurons⁹

由来

PDL、合成物質(分子量 75~150 kDa)

PLO、合成物質(分子量 30~70 kDa)

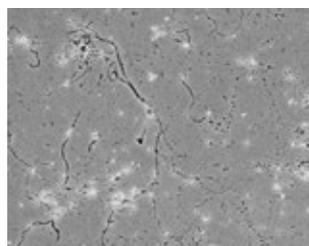
ラミニン、Engelbreth-Holm-Swarm (EHS)マウス腫瘍

品質管理

- ▶ PDL/LM、PLO/LMは初代ラット小脳顆粒細胞 (RCG) および NG-108細胞で軸索成長の促進能を試験
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認

保存

2~8°Cで保存。凍結は厳禁。



BioCoat PLO/LM コート製品上に培養したRCG細胞は紡錘状の形態と樹状突起を見せます。

Corning BioCoat ポリ-D-リジン/ラミニン(PDL/LM)、 ポリ-L-オルニチン/ラミニン(PLO/LM)コート製品

細胞培養容器にはポリ-D-リジン/ラミニンまたはポリ-L-オルニチン/ラミニンが均一にコートされています。

BioCoat PDL/LMとPLO/LMコート製品は高度に管理された環境で製造され、製品の均一性と性能を確実にするため厳しく検査されています。

カタログ番号	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
マルチウェルプレート			
PDL/LMコートプレート			
354595	6ウェル	5	3,620
354619	24ウェル	5	3,960
354596	96ウェル	5	4,240
PLO/LMコートプレート			
354658	6ウェル	5	3,960
354659	24ウェル	5	3,960
354657	96ウェル	5	4,240
カルチャーディッシュ			
PDL/LMコート			
354455	100 mm	10	1,980
カバースリップ(no.1ガラス)			
PDL/LMコート			
354087	12 mmφ丸型	80	645
カルチャースライド			
PDL/LMコート			
354688	8ウェル	12	7,934



マルチウェルプレート



カルチャーディッシュ



カバースリップ
(no.1ガラス)



カルチャースライド

参考文献

1. Bray D, in Culturing Nerve Cells, (G. Banker and K. Goslin, ed.) MIT Press, Cambridge, p127 (1991).
2. Baughman R, et al. in Culturing Nerve Cells, (G. Banker and K. Goslin, ed.) MIT Press, Cambridge, p228 (1991).
3. Squinto SP, et al. Neuron 5:757 (1990).
4. Higgins D, et al. in Culturing Nerve Cells, (G. Banker and K. Goslin, ed.) MIT Press, Cambridge, p192 (1991).
5. Ip NY, et al. J. Neurosci. 13(8):3394 (1993).
6. Ray J, et al. PNAS USA 90:3602 (1993).
7. Siebler M, et al. Dev. Brain Res. 73:289 (1993).
8. Ishikura N, et al. PNAS 102(3):886 (2005).
9. Liu G, et al. Nature Neuroscience 7:1222 (2004).
10. Yoon YS, et al. J. Clin. Invest. 115:326-338 (2005).

Corning® BioCoat® ガラスボトムプレート

細胞イメージ解析装置を用いたハイコンテンツセルベースドアッセイに最適なガラスボトムプレートです。平滑で透明度の高いガラスにより、オートフォーカスの時間を短縮し、スループットを高めます。

- 光学品質の傷がつきにくいガラスを使用しています。
- イメージング顕微鏡に適合した厚さ200 μmのガラスボトムです。
- ウェルボトムの平滑性は50 μm以下で細胞イメージ解析装置に適しています。
- バックグラウンド蛍光が低く、クロストークが少ないため、セルベースドアッセイに最適です。
- 96ウェルハーフエリアプレートは試薬の消費を少なく抑えることができるため、コストダウンを図れます。

品質管理

- ▶ コートに合わせて最適な細胞で培養試験済み
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認

保存

2～8℃で保存。凍結は厳禁。

Corning BioCoat ガラスボトムプレート

カタログ番号	表面処理	入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
ハーフエリア 96ウェル ガラスボトムプレート 黒色/透明ボトム					
4582	コラーゲンI	1	10	5,820	58,200
4584	フィブロネクチン	1	10	6,980	69,800
4586	ポリ-D-リジン	1	10	5,820	58,200
384ウェル ガラスボトムプレート 黒色/透明ボトム					
4583	コラーゲンI	1	10	6,980	69,800
4585	フィブロネクチン	1	10	8,150	81,500
4587	ポリ-D-リジン	1	10	6,980	69,800

Corning® BioCoat® 96 ウェルおよび 384 ウェルマイクロプレート

- ▶ ロット間差が少なく安定した高品質です。
- ▶ すぐに使用できて便利です。
- ▶ 高い再現性を示します。
- ▶ 広い選択肢からお選びいただけます。
- ▶ 品質保証試験済みです。



BioCoat 96と384ウェル マイクロプレートは高度に管理された製造環境下でコートされております。

Corning® BioCoat® 製品

Corning BioCoat マイクロプレート

コーニングは、蛍光、発光、比色、放射分析のセルベースアッセイで使用する様々なマイクロプレートをご提供しています。BioCoat プレートは、ハイスループットのサンプリング調製時にトランスフェクト細胞の接着を改善します。BioCoat コラーゲン I とポリリジン マイクロプレートは細胞接着と増殖の最適なコンディションを提供することで、ハイスループットトランスフェクションアッセイでの信頼性を高めます。アッセイで使用する細胞種によって、最適なコーティング基質が異なります。コーニングでは、コラーゲン IV、フィブロネクチン、ラミニンコーティングをご用意しております。プレートは、ロット間の安定性、再現性、コンタミネーション回避のため管理された無菌環境下でコーティングを行っています。

Corning BioCoat マイクロプレートの特長

- ▶ 室温で保存。(コラーゲン I、ゼラチン、ポリリジンコーティング)
- ▶ すぐに使用可能です。
- ▶ 品質保証試験済みです。
- ▶ ロット間差が少ないです。

トランスフェクション細胞用基質

細胞接着基質	細胞種
BioCoat ポリ-D-リジン	HEK-293 293 EBNA Cardiomyocyte Human Astrocytoma(1321N1) Mouse Pituitary (AtT-20) Pancreatic Islet(RIN-m) COS-7
BioCoat ポリ-L-リジン	HEK-293 PC12
BioCoat コラーゲン I	HEK-293 PC12 CHO SR-3T3
BioCoat フィブロネクチン	Pancreatic Tumor (AR42J) COS-7
セルタック	HEK-293 L9 Mouse Fibroblasts

カタログ番号		コーティング	ノッチ	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
Corning® BioCoat® 96ウェル マイクロプレート							
平底、フタ付き							
354407	透明	コラーゲン I	A12/H12	5	5	1,500	7,500
356407	透明	コラーゲン I	A12/H12	5	50	1,220	61,000
356698	透明	コラーゲン I	A12/H12	20	80	1,219	97,500
354429	透明	コラーゲン IV	A12/H12	1	5	3,200	16,000
354409	透明	フィブロネクチン	A12/H12	1	5	3,420	17,100
354689	透明	ゼラチン	A12/H12	5	5	2,180	10,900
356689	透明	ゼラチン	A12/H12	5	50	1,670	83,500
354410	透明	ラミニン	A12/H12	1	5	3,840	19,200
354596	透明	ポリ-D-ラミニン/リジン	A12/H12	1	5	4,240	21,200
354657	透明	ポリ-L-ラミニン/オルニチン	A12/H12	1	5	4,240	21,200
354461	透明	ポリ-D-リジン	A12/H12	5	5	1,500	7,500
356461	透明	ポリ-D-リジン	A12/H12	5	50	1,220	61,000
356690*	透明	ポリ-D-リジン	A12/H12	20	80	1,190	95,200
354516	透明	ポリ-L-リジン	A12/H12	5	5	1,500	7,500
356516	透明	ポリ-L-リジン	A12/H12	5	50	1,220	61,000
354519	白色	コラーゲン I	A12/H12	5	5	1,620	8,100
356519	白色	コラーゲン I	A12/H12	5	50	1,348	67,400
356699	白色	コラーゲン I	A12/H12	20	80	1,285	102,800
354620	白色	ポリ-D-リジン	A12/H12	5	5	1,620	8,100
356620	白色	ポリ-D-リジン	A12/H12	5	50	1,348	67,400
356691*	白色	ポリ-D-リジン	A12/H12	20	80	1,285	102,800
354649	黒色/透明ボトム	コラーゲン I	A1/H1	5	5	2,560	12,800
356649	黒色/透明ボトム	コラーゲン I	A1/H1	5	50	2,056	102,800
356700	黒色/透明ボトム	コラーゲン I	A1/H1	20	80	1,987	158,900
354640	黒色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1/H1	5	5	2,560	12,800
356640	黒色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1/H1	5	50	2,056	102,800
356692	黒色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1/H1	20	80	1,987	158,900
354650	白色/透明ボトム	コラーゲン I	A1/H1	5	5	2,560	12,800
356650	白色/透明ボトム	コラーゲン I	A1/H1	5	50	2,056	102,800
356701*	白色/透明ボトム	コラーゲン I	A1/H1	20	80	1,987	158,900
354651	白色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1/H1	5	5	2,560	12,800
356651	白色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1/H1	5	50	2,056	102,800
356693*	白色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1/H1	20	80	1,987	158,900
4582	黒色/透明ガラスボトム	コラーゲン I	A1	1	10	5,820	58,200
4584	黒色/透明ガラスボトム	フィブロネクチン	A1	1	10	6,980	69,800
4586	黒色/透明ガラスボトム	ポリ-D-リジン	A1	1	10	5,820	58,200

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

寸法表は 34 ページをご覧ください。

カタログ番号		コーティング	ノッチ	入数(包装)	入数(ケース)	単価(円)	ケース単価(円)
Corning® BioCoat® 384ウェル マイクロプレート							
平底、フタ付き							
354666*	透明	コラーゲンI	A1	5	5	2,280	11,400
356666	透明	コラーゲンI	A1	5	50	1,898	94,900
354662	透明	ポリ-D-リジン	A1	5	5	2,280	11,400
356662	透明	ポリ-D-リジン	A1	5	50	1,898	94,900
354665	白色	コラーゲンI	A1	5	5	2,280	11,400
356665	白色	コラーゲンI	A1	5	50	1,898	94,900
356703	白色	コラーゲンI	A1	20	80	1,865	149,200
354661	白色	ポリ-D-リジン	A1	5	5	2,280	11,400
356661	白色	ポリ-D-リジン	A1	5	50	1,898	94,900
354667	黒色/透明ボトム	コラーゲンI	A1	5	5	3,660	18,300
356667	黒色/透明ボトム	コラーゲンI	A1	5	50	3,008	150,400
356705	黒色/透明ボトム	コラーゲンI	A1	20	80	2,949	235,900
354663	黒色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1	5	5	3,660	18,300
356663	黒色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1	5	50	3,008	150,400
356697	黒色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1	20	80	2,949	235,900
354664	白色/透明ボトム	コラーゲンI	A1	5	5	3,660	18,300
356664*	白色/透明ボトム	コラーゲンI	A1	5	50	3,008	150,400
356702*	白色/透明ボトム	コラーゲンI	A1	20	80	2,949	235,900
354660	白色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1	5	5	3,660	18,300
356660	白色/透明ボトム	ポリ-D-リジン	A1	5	50	3,008	150,400
4583	黒色/透明ガラスボトム	コラーゲンI	A1	1	10	6,980	69,800
4585	黒色/透明ガラスボトム	フィブロネクチン	A1	1	10	8,150	81,500
4587	黒色/透明ガラスボトム	ポリ-D-リジン	A1	1	10	6,980	69,800

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

寸法表は 34 ページをご覧ください。



細胞培養・アッセイシステム

Corning® BioCoat® マトリゲル インベーションチャンバー ...	82
内皮細胞培地キット	86
Hepato-STIM培地	87
Corning BioCoat 腸上皮細胞分化エンバイロメント	88
Corning BioCoat プレコートPAMPAプレートシステム	89
Corning BioCoat T細胞活性化プレート	90

in vivo の細胞微小環境では、細胞と他の細胞やECM（細胞外基質）、そしてサイトカインやホルモンのような液性因子との特異的相互作用があります。*in vitro* での細胞機能を正確に研究するためには、使用する細胞の種類やアプリケーションに合った環境を提供できるように培養システムをデザインしなければなりません。

Corning BioCoat セルエンバイロメントは、それぞれの細胞とアプリケーションに合わせて最適化された一体型培養システムです。BioCoat セルエンバイロメントは高い性能と利便性に加えて、アプリケーションごとのプロトコールが標準化されていることにより、高い信頼性と安定性も実現しています。

- ▶ 肝細胞、腸上皮細胞および平滑筋細胞の *in vitro* モデルの構築
- ▶ 血管内皮細胞および平滑筋細胞の増殖
- ▶ 腫瘍細胞の浸潤

Corning® BioCoat® マトリゲル インベーションチャンバー

*in vitro*における腫瘍細胞の浸潤能を迅速かつ再現性高くアッセイできます。

悪性細胞および正常細胞の浸潤能試験用 *in vitro*システム

- ▶ 再現性のあるシステムです。
- ▶ HT-1080細胞の浸潤性は、3T3細胞に比べて5倍以上を示しています。

マトリゲル基底膜マトリックスの均一な層がメンブレンの孔を覆います。

- ▶ *in vitro* 基底膜のモデルです。
- ▶ 非浸潤性細胞にはバリアーとなります。
- ▶ 浸潤性細胞だけがマトリックスを消化し、インサートメンブレンを通過します。

プロトコールでは下記を提供します。

- ▶ 操作手順の標準化
- ▶ 迅速なスタートアップ

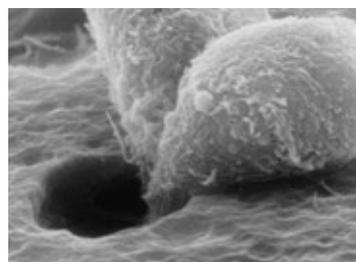
アプリケーション

BioCoat マトリゲル インベーションチャンバーの利用により次の研究が可能になります。

- ▶ 腫瘍細胞の転移能¹⁻³
- ▶ 浸潤性腫瘍細胞表面におけるマトリックス メタロプロテアーゼの発現⁴
- ▶ ECM成分⁵または抗腫瘍剤(タキソール)⁶による転移阻害
- ▶ 転移細胞における細胞表面蛋白の発現変化⁷
- ▶ 胚性幹細胞⁸やトロフォブラスト(栄養芽層)⁹、線維芽細胞¹⁰のような正常細胞の浸潤
- ▶ 乳ガン細胞の移動とメタロプロテアーゼ活性におよぼすドキシサイクリン(抗生物質：気管炎・淋病治療用)の効果¹¹
- ▶ 新しく単離された腫瘍細胞株の転移能¹²
- ▶ 遺伝子導入によるマウスメラノーマ(黒色腫)の肺転移の抑制¹³
- ▶ その他各種細胞の浸潤アッセイ¹⁴⁻²⁸

参考文献

1. Albini A, et al. Cancer Res. 47:3239 (1987).
2. Repesh LA, Invasion Metastasis 9:192 (1989).
3. Thompson EW, Cancer Res. 51:2670 (1991).
4. Sato H, et al. Nature 370:61 (1994).
5. Kobayashi H, et al. Cancer Res. 52:3610 (1992).
6. Melchiori A, et al. Cancer Res. 52:2353 (1992).
7. Stearns ME and Wang M, Cancer Res. 52:3776 (1992).
8. Alexander CM and Werb Z, J. Cell Biol. 118:727 (1992).
9. Librach CL, et al. J. Cell Biol. 113(2):437 (1991).
10. Chu Y-W, et al. Proc. Natl. Acad. Sci. USA 90(9):4261 (1993).
11. Fife RS and Sledge GW, J. Lab. Clin. Med. 125(3):407 (1995).
12. Dinney CPN, et al. J. Urology 154:1532 (1995).
13. Yoshimura M, et al. Proc. Natl. Acad. Sci. USA 92:8754 (1995).
14. Barnhart B, et al. EMBRO Journal 23:3175 (2004).
15. Li H, et al. J. Biol. Chem. 280(11):10564 (2005).
16. Osta W, et al. Cancer Research 64:5818 (2004).
17. Ishida K, et al. Mol Cancer Ther 3:1069 (2004).
18. Owen CA, et al. J. Immunol. 172:7791 (2004).
19. Huang JB, et al. Cancer Research 64:2482 (2004).
20. Ikoma T, et al. Clinical Cancer Research 10:1192 (2004).
21. Mori T, et al. Mol Cancer Ther 3:29 (2004).
22. Barnhart BC, et al. EMBRO 23(15):3175 (2004).
23. Sukezane T, et al. Oncogene 24:5648 (2005).
24. Sun J, et al. Oncogene 24:4701 (2005).
25. Kim JH, et al. Nature 434:921 (2005).
26. Seitz S, et al. Oncogene 24:869 (2005).
27. Onodera Y, et al. EMBRO 24:963 (2005).
28. Seitz S, et al. Oncogene 24:869 (2005).



HT-1080細胞

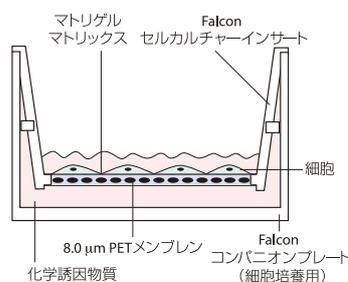
ヒト線維肉腫細胞の走査電子顕微鏡像。メンブレンの孔を覆っているマトリゲルを消化しPETメンブレンの8.0 μmの孔を通り移動している

品質管理

- ▶ HT-1080細胞の浸潤性および3T3細胞の非浸潤性について試験
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認

保存

-20℃で保存。



BioCoat マトリゲル インベーションチャンバーの模式図

Corning BioCoat マトリゲル インベーションチャンバー

基底膜を通る細胞浸潤の研究用 *in vitro* システム。均一なマトリゲル基底膜マトリックスを、8.0 μm ポアサイズ PETメンブレンの Falcon® セルカルチャー インサートにコートしてあります。

カタログ番号		入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
BioCoat マトリゲル インベーション チャンバー				
354481	8 μm ポア インサート付き 6ウエルプレート 4枚	24	2,642	63,400
354480	8 μm ポア インサート付き 24ウエルプレート 2枚	24	2,388	57,300
BioCoat GFR(グロースファクターリデュースト) マトリゲルインベーションチャンバー				
354483	8 μm ポア インサート付き 24ウエルプレート 2枚	24	2,446	58,700

ヒント

BioCoat マトリゲル インベーションチャンバーをご使用の際には、コントロール用の8.0 μm ポア セルカルチャーインサートを併用することをお勧めします。

関連製品

Falcon セルカルチャーインサート..... 24

Corning® BioCoat® マトリゲル インベーションチャンバー 使用説明

用途

Corning BioCoat マトリゲル インベーションチャンバーは悪性腫瘍細胞ならびに正常細胞の細胞浸潤の研究に有用です。具体的なアプリケーションとしては腫瘍細胞転移能¹、細胞外基質 (ECM) 成分² または抗腫瘍剤 (タキソール)³ による転移阻害、転移細胞における細胞表面タンパク質⁴ またはメタロプロテアーゼ⁵ の発現変化、および胚性幹細胞、細胞栄養芽層⁷ や線維芽細胞⁸ のような正常細胞の浸潤などの評価があります。

浸潤研究はメラノーマ、膠芽細胞、星状細胞腫、骨肉腫、線維肉腫、肺、乳房、卵巣や腎臓の腺癌および様々な腫瘍細胞(細胞株や初代癌細胞)で成功しています。

本製品は研究以外の目的には使用しないでください。

要約

BioCoat マトリゲル インベーションチャンバーは細胞の浸潤特性を *in vitro* で評価できる環境を提供します。BioCoat マトリゲル インベーションチャンバーは、Falcon® セルカルチャーインサートとFalcon コンパニオンプレートから構成されています。このセルカルチャーインサートは、マトリゲル基底膜マトリックスの薄層でコートされた8.0 μmのポアサイズのPETメンブレンからなっています。マトリゲル基底膜マトリックスは *in vitro* において再構成基底膜として機能します。この層がメンブレンのポアを覆うことで、非浸潤性細胞の移動を阻止します。一方浸潤細胞(悪性および非悪性細胞)はマトリゲル基底膜マトリックスと8.0 μmのメンブレンポアを浸潤することができます。メンブレンは光学顕微鏡および電子顕微鏡観察にも利用できるよう、染色後に容易に取りはずすことができます。マトリゲルインベーションチャンバーは *in vitro* での細胞浸潤研究に適した、便利かつ操作性に優れたシステムです。

製品内容

- インベーションチャンバー (各24インサート)
- カタログ番号 354480 の製品には、2枚の24ウェル Falcon セルカルチャーインサートコンパニオンプレートと、プレート1枚につき12個のインサートが含まれています。
- カタログ番号 354481 の製品には、4枚の6ウェル Falcon セルカルチャーインサートコンパニオンプレートと、プレート1枚につき6個のインサートが含まれています。

本製品に含まれていない必要材料

- DMEM (無血清) のような重炭酸をベースにした培地
- Corning BioCoat コントロールセルカルチャーインサート (24ウェル、カタログ番号 354578)
- 5%ウシ胎児血清のような化学誘引物質
- Falcon セルカルチャーインサートコンパニオンプレート (24ウェル、カタログ番号 353504 または6ウェル、カタログ番号 353502)
- 加湿培養インキュベータ、37°C、5%CO₂
- Diff-Quik染色キット (シスメックス株式会社より販売 カタログ番号 16920) または適当な固定液と染色試薬
- クリーンベンチ
- メス (No.11ブレードを推奨)
- カメラ付き (オプション) 顕微鏡
- スライドとカバーガラス
- 綿棒
- 滅菌済みピンセット
- 封入剤

注意事項

- 以下説明の操作手順はHT-1080ヒト線維肉腫細胞の利用に合わせ最適化されたものです。結果は、実際に使用した細胞や条件、特に培地、インキュベーション時間、細胞播種密度、化学誘引物質によって変わることがあります。使用するシステムに合わせて条件を最適化する必要があります。
- 保存: 本セットはオリジナル包装のまま-20°Cに保管してください。
- すべての操作は無菌条件下で実施してください。

1.0 調製

注意： Corning® BioCoat® マトリゲル インベージョンチャンバーの24ウェル型 (カタログ番号 354480) または6ウェル型 (カタログ番号 354481) に使用する溶液量については表1を参照ください。

- 1.1 -20℃の保管場所よりパッケージを取り出し、室温にします。
- 1.2 温めておいた (37℃) 重炭酸ペースの培地をインサートおよびウェルの底に加えます。37℃、5% CO₂環境の加湿培養インキュベータ内で2時間水和します。
- 1.3 水和後、メンブレン上のマトリゲル基底膜マトリックスの層を乱さないように培地を注意深く取り除きます。

表 1: マトリゲル インベージョンチャンバーの使用液量

	24 ウェル	6 ウェル
インサートとウェルの水和	0.5 mL (インサート) と 0.5 mL (ウェル)	2.0 mL (インサート) と 2.0 mL (ウェル)
ウェル (化学誘引物質)	0.750 mL	2.5 mL
細胞	0.50 mL	2.0 mL
染色液	0.50 mL	2.5 mL
リンス溶液	150 mL	250 mL

2.0 浸潤研究

- 2.1 上記に従って使用予定数のマトリゲル コートインサートを水和します。無菌ピンセットを使って同数のコントロールインサートを調製し、Falcon® セルカルチャーインサートコンパニオンプレートの空ウェルに移します。
- 2.2 24ウェルチャンバーの場合には5 x 10⁴ cells/mLを含み、6ウェルチャンバーの場合には1.25 x 10⁵ cells/mLを含むHT-1080細胞懸濁液を調製します。使用細胞に合わせて多孔性メンブレン表面上に播種する最適細胞密度を決定するために、フラスコ、ディッシュ、プレートなどの非多孔性表面に使用している播種密度 (cells/cm²) 域を利用することをお勧めします。例えば現在10⁵ cells/cm²で播種している場合、0.5 x 10⁵ と5 x 10⁵ cells/cm²で播種し最適の初期播種密度を決定します。
- 2.3 セルカルチャーインサートコンパニオンプレートのウェルに化学誘引物質を加えます。
- 2.4 無菌ピンセットを使ってチャンバーとコントロールインサートを化学誘引物質を含むウェルに移します。メンブレンの下に気泡が残らないように注意してください。インサートまたはチャンバーを液に入れる時に若干斜めにしながら軽く叩くことで、気泡の入り込みを防ぐことができます。
- 2.5 すぐに HT-1080 細胞懸濁液または実験に使用する細胞で調製した細胞懸濁液を 24 ウェルチャンバーに 0.5 mL (2.5 x 10⁴ cells) を加えるか、あるいは 6 ウェルチャンバーに 2.0 mL (2.5 x 10⁵ cells) を加えます。
- 2.6 BioCoat マトリゲル インベージョンチャンバーを37℃、5%CO₂の条件下、加湿培養インキュベータ内にて22時間インキュベーションします。

3.0 細胞浸潤の測定

3.1 非浸潤細胞の除去

注意： インキュベーション後、綿棒で非浸潤細胞を“こすって”メンブレン上側の面から取り除きます。インサートハウジングへのメンブレンの取り付けは丈夫なので、こすっても抜け落ちたり、また細胞がメンブレンの下側の面から剥がれることはありません。こすり取り作業は、マトリゲル基底膜マトリックスを取り除くことや膜の上側表面から非浸潤細胞の除去に非常に効果的です。こすり取り作業は、メンブレン下面に接着した細胞が乾燥しないように迅速に行なわなければなりません。

- a. BioCoat マトリゲル コートインサート内に綿棒を入れ、その先端を穏やかに、かつしっかりと当てながらメンブレン表面上を動かします。
- b. 培地で湿らせた別の綿棒を使ってこする作業を繰り返します。

3.2 細胞の染色

注意： メンブレン下側の面の細胞はDiff-Quik染色液を使い染色します。Diff-Quikキットは固定液と2種類の染色液を含みます。染色するには、インサートをこの3種類の液体に浸し、2回水でリンスします。外観はギムザ (Wright-Giemsa) 染色に似ています。細胞核は紫に染色され、細胞質はピンクに染色されます。別の染色方法としては、固定後ヘマトキシリンとエオジン染色またはクリスタルバイオレットによる染色もあります。染色するためにメンブレンをインサートハウジングから取り外す必要はありません。

- a. 3列のセルカルチャーインサートコンパニオンプレートそれぞれにDiff-Quik液を加えます。2個のビーカーに蒸留水を加えます。
- b. インサートを各染色液と水の入った2個のビーカーに次々に浸していきます。各液に約2分以上置きます。
- c. インサートを風乾します。

他の方法として、細胞を100%メタノールと1%トルイジンブルーで、それぞれ固定と染色をしてもよいでしょう。

- a. セルカルチャーインサートコンパニオンプレートの適当な数のウェルに100%メタノールを加えます。別プレートの適当な数のウェルに1%トルイジンブルーを含む1%ホウ酸ナトリウム溶液を加えます。2個のビーカーに蒸留水を加えます。
- b. メタノール内にインサートを移し、2分間固定します。
- c. インサートをトルイジン染色液に移し、2分間染色します。
- d. インサートを2個の蒸留水入りビーカー内でリンスし、余分な染色液を除きます。
- e. インサートを風乾します。

3.3 浸潤細胞数の測定

注意： 細胞数の測定はメンブレンを顕微鏡を通じて写真撮影することで容易になります。顕微鏡で細胞を直接測定することも可能です。

- a. インサートを逆さまにしてハウジング壁近くのメンブレンの隅に鋭いメス先端部を挿入して、ハウジングからメンブレンを外します。刃を固定して、インサートハウジングを回転させると缶を開ける様にメンブレンが剥がれます。ハウジングからメンブレンを完全に切り離さず、接着部分をほんの少し残すようにします。
- b. ピンセットを使って残った接着部分からメンブレンを剥がし、少量の封入剤を落とした顕微鏡スライド上に乗せます。メンブレンの上にも少量の封入剤を落とします。

- c. メンブレンの上に別のスライドまたはカバーガラスを乗せ、軽く押しつけ気泡を完全に抜きます。
- d. 細胞密度に応じて約40~200×の倍率で浸潤細胞を観察、または写真撮影します。3枚のメンブレンについて複数の視野で細胞数を測定します。

注意：細胞は、8.0 μmメンブレンポアを覆ったマトリゲル基底膜マトリックス中を浸潤します。それは、メンブレンに均一に見られたり、中央部や周辺部などの特定部分に偏在したりします。3枚のメンブレンについて細胞数を測定する場合には、メンブレン中央部の視野とメンブレン周縁部の視野を選び、メンブレン全体の細胞数を正しく反映するようにします。

3.4 データ計算

注意：データはコントロールメンブレンの通過移動に対するマトリゲル基底膜マトリックスおよびメンブレンの通過浸潤として表されます。“浸潤指数”はまたコントロール細胞の浸潤に対する試験細胞の浸潤の比としても表されます。

a) %浸潤の計算式：

$$\%浸潤 = \frac{(\text{マトリゲル インサートメンブレンを浸潤している平均細胞数})}{(\text{コントロールインサートメンブレンを移動する平均細胞数})} \times 100$$

b) 浸潤指数の計算式：

$$\text{浸潤指数} = \frac{(\%浸潤試験細胞)}{(\%浸潤コントロール細胞)} \times 100$$

結果の典型例

以下の結果はCorning® BioCoat® マトリゲル インベーションチャンバー (MIC) (カタログ番号 354480、24ウェル型) を上記通りに使用し、18-24時間アッセイにてHT-1080線維肉腫試験細胞とNIH 3T3コントロール細胞の浸潤を評価した場合に得られる典型的な結果です。本データは参考例であり、細胞の種類や化学誘引物質、アッセイ時間によって変わります。

	HT-1080 (試験細胞)			NIH-3T3 (コントロール細胞)		
浸潤細胞数 (MIC、3重測定)	78	63	77	6	2	5
平均	72.7			4.3		
移動細胞数 (コントロールインサート)	206	168	182	177	151	175
平均	185.3			167.6		
%浸潤	72.7/185.3×100=39.2%			4.4/167.6×100=2.56%		
浸潤指数	39.3%/2.56%=15.3					

6ウェル型のCorning BioCoat マトリゲル インベーションチャンバー (カタログ番号 354481) のメンブレン表面積は大きい (4.2 cm²/インサート)、すべてのタイプの細胞について細胞浸潤を定量分析することができるとはかぎりません。しかし、6ウェル型は化学誘引物質に対する反応において非浸潤性細胞群から“浸潤”型細胞を選択するのに適しています。メンブレン下面から浸潤細胞を取り外して培養し、増殖させます。定量測定の場合には24ウェル型 (カタログ番号 354480) を使用することをお勧めいたします。

保存

Corning BioCoat マトリゲル インベーションチャンバーは-20℃で保存。

内皮細胞培地キット

コラーゲンIコート製品と組み合わせて使用することで標準法による細胞増殖に比べて血管内皮細胞の収量が30%増加します。5日間で細胞数は6倍に増加します。

迅速増殖に最適化された培地キット

- ▶ 5日間で細胞数が6倍に増加します。
- ▶ 20% FBSを含む培地に比べ、細胞数が20~30%増加します。
- ▶ コンフルエントになるまでの時間が早く、作業時間と培地が節約できます。
- ▶ 血清濃度が低い環境により、実験条件のコントロールを最大化できます。
- ▶ Corning® BioCoat® コラーゲンIコート製品と組み合わせてご使用ください。

プロトコールでは下記を提供します。

- ▶ 標準化作業手順
- ▶ 迅速なスタートアップ

アプリケーション

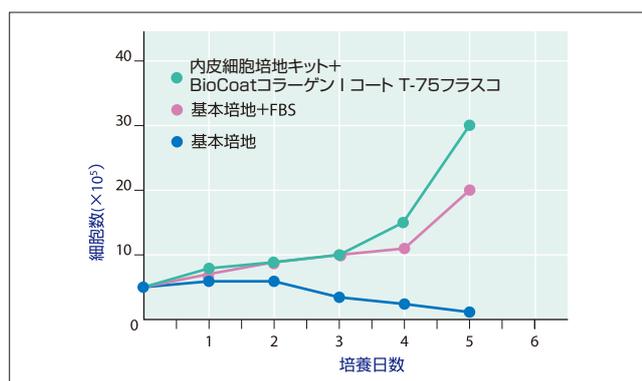
- ▶ HUVEC (ヒト臍帯静脈)
- ▶ HPAEC (ヒト肺動脈)
- ▶ HAEC (ヒト大動脈)
- ▶ FBHEC (ウシ胎児心臓)

品質管理

- ▶ ウシ胎児心臓内皮細胞 (FBHECs) の増殖促進能を試験
- ▶ すべての成分について細菌および真菌の陰性を確認
- ▶ 内皮細胞培養培地、EGFおよびECGSについてはマイコプラズマ試験
- ▶ 内皮細胞培養培地についてはエンドトキシン試験 (LALアッセイ)

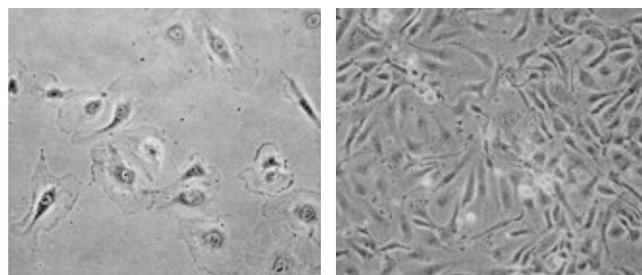
保存

内皮細胞培養培地 (未添加)、EGFならびにECGSは2~8℃、遮光条件で保存。添加後は、2~8℃で保存。凍結は厳禁。



HUVECの増殖曲線

5 × 10⁵ 個のHUVECに20% FBSを添加した。添加しない基礎培地で培養面積75 cm²のフラスコ内で培養した場合と培養した場合とで比較しました。



HUVECにおよぼすBioCoat コラーゲンIコート製品と内皮細胞培地キットの組み合わせの作用

細胞培養プラスチック(左):細胞培養プラスチック上、10%FBSを含む基本培地で5日間HUVECを増殖させると、増殖は散発的であった。

BioCoat コラーゲンIコート製品(右):BioCoat コラーゲンIコート製品上で内皮細胞培地キットを利用し5日間増殖すると、コンフルエントな単層を形成し、数多くの分裂細胞が認められた。

内皮細胞培地キット

低血清培地、培養添加物、増殖因子を含みます。さまざまな動物種、各種タイプの血管内皮細胞の培養に最適です。

カタログ番号	入数 (ケース)	単価 (円)
内皮細胞培地キット		
355054*	1キット	44,600
内皮細胞培地キットは次のものを含みます。 ・内皮細胞培養培地 - 500 mL ・EGF - 5 µg ・ECGS - 100 mg ・トリプシン阻害剤 - 50 mg ・プロトコール一式		

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

BSE BSE (牛海綿状脳症)の影響により、輸入が不安定になる場合があります。詳しくは、販売代理店もしくは弊社宛てにお問い合わせください。

関連製品

Corning BioCoat コラーゲンIコート製品..... 66

Hepato-STIM 培地

マトリゲル基底膜マトリックス製品と組み合わせて使用することで、最低3週間、肝臓特異的機能を維持しながら肝細胞を培養できます。

分化した肝細胞の長期培養のサポートにあわせた製品です。ホルモン、成長因子、明確な栄養素が添加された特別に調整された無血清培地とCorning® BioCoat® マトリゲル基底膜マトリックスコート製品を組み合わせてご使用ください。

マトリゲル基底膜マトリックスコート製品と組み合わせて使用することで、分化に最適化したシステム

- ▶ 最低3週間、チトクロムP450 (CYP1A1) の *in vitro*での発現を維持します¹。
- ▶ C/EBP α の発現を回復させ、転写因子に対して迅速に増殖反応します²。
C/EBP α : CCAAT/enhancer binding protein: 転写因子で肝細胞や脂肪細胞が分化するときの指標
- ▶ 肝細胞の球形化、クラスター化、極性を促進します³。
- ▶ 実験のばらつきを抑制するための無血清環境を提供します。
- ▶ 最低3週間、肝細胞の生存を維持します¹。
- ▶ コラーゲンIゲルを使用した場合に比べて、肝臓特異的機能の研究を2倍も長く行なうことができます¹。

プロトコール

- ▶ 標準化操作手順
- ▶ 迅速なスタートアップ

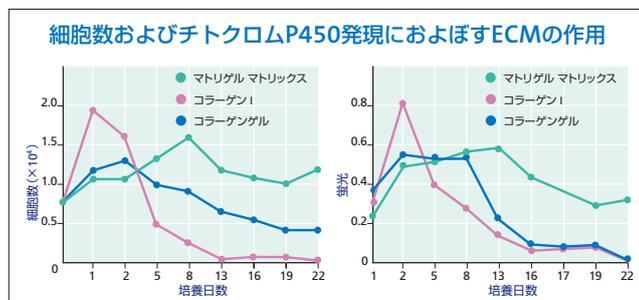
アプリケーション

Hepato-STIM培地はマトリゲル基底膜マトリックスコート製品と組み合わせることで、次のことが可能です。

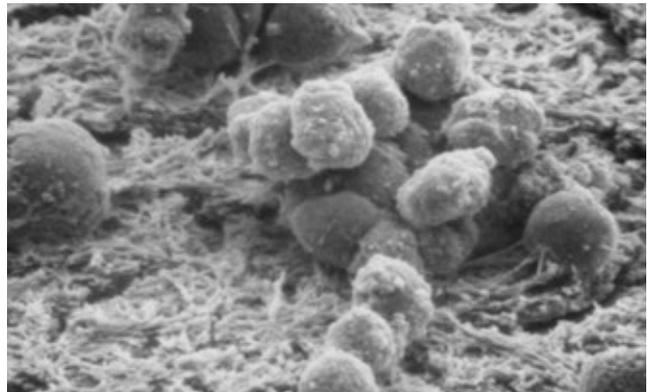
- ▶ 細胞機能を維持した、無血清条件下長期間の肝臓細胞の培養
- ▶ 各種アプリケーションのための生細胞の*in vitro*モデルを構築

マトリゲル基底膜マトリックスは以下の研究への応用に適しています。

- ▶ 遺伝子発現制御のメカニズム (例えばチトクロムP450)^{1,4-6}
- ▶ アルブミン発現^{7,8}
- ▶ 薬物代謝を含む代謝過程¹⁰
- ▶ 天然の成分および薬剤の輸送システム^{11,12}
- ▶ 肝臓の薬物毒性¹²
- ▶ 病気による肝機能の変化と障害¹³
- ▶ ECMによる肝臓遺伝子および肝臓転写因子の制御⁷⁻⁹



細胞数 (左) および蛍光アッセイにより測定したチトクロムP450活性 (右) の変化。Hepato-STIM 培地とBioCoat マトリゲル基底膜マトリックスコート製品とを組み合わせて使用した長期培養では細胞数とP450発現が維持されます。



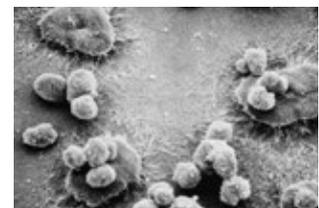
マトリゲル マトリックス

BioCoat マトリゲル基底膜マトリックスコート製品に2日間培養した肝細胞。球形細胞のクラスターに注目。



コラーゲンI

添加培地でコラーゲンIコートプラスチック表面に2日間培養した肝細胞。細胞が平坦な形状であることに注目。



コラーゲンIゲル

添加培地でコラーゲンIゲルに2日間培養した肝細胞。平坦な細胞やクラスター化した細胞がないことに注目。

品質管理

- ▶ ラット初代肝細胞の分化表現型維持能力を試験
- ▶ Hepato-STIM培地とEGFについてはマイコプラズマ試験
- ▶ Hepato-STIM培地についてはエンドトキシン(LALアッセイ)試験
- ▶ すべての成分について細菌および真菌の陰性を確認

保存

Hepato-STIM培地ならびにEGFは2~8℃で保存。EGF添加後、Hepato-STIM培地は、遮光下、2~8℃で6週間安定。

カタログ番号	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
Hepato-STIM培地			
355056*	1	18,500	18,500
Hepato-STIM 培地セットは次のものを含まず。 ・Hepato-STIM 肝細胞分化培地 - 500 mL ・EGF - 5 µg			

*受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。予めご了承ください。

参考文献

1. Flaherty PM, Mol. Cell. Biol. 5:177a (1994).
2. Rana B, et al. Mol. Cell. Biol. 14(9):5858 (1994).
3. Moghe PV, et al. Biomaterials 17:373 (1996).
4. Matsushita N, et al. Biosci. Biotech. Biochem. 58(8):1514 (1994).
5. Brown SES, et al. Lab. Invest. 73(6):818 (1995).
6. Schuetz EG, et al. J. Cell. Physiol. 134:309 (1988).
7. Nagaki M, et al. Biochem. Biophys. Res. Comm. 210(1):38 (1995).
8. Caron JM, Mol. Cell Biol. 10(3):1239 (1990).
9. Block GD, et al. J. Cell Biol. 132(6):1133 (1996).
10. Kane RE, et al. In Vitro Cell. Dev. Biol. 27A:953 (1991).
11. Mischoulon D, et al. J. Cell. Physiol. 153:288 (1992).
12. Schuetz JD and Schuetz EG, Cell Growth & Diff. 4:31 (1993).
13. Baumann H, In Vitro Cell. Dev. Biol. 25:115 (1989).

Corning® BioCoat® 腸上皮細胞分化エンバイロメント

従来3週間かかっていたCaco-2細胞での薬物吸収試験を含む小腸透過性試験が3日から5日で可能になります。

分化促進に最適のシステム

- 72時間以内にバリアー機能を持ったコンフルエントな単層腸上皮細胞を形成します。
- バリアー機能のTEERを150Ω cm²以上、マンニトール透過率を4 × 10⁻⁶ cm/秒以下に形成促進します。
- 5日間の培養で、より機能性の高い細胞単層を得ることができます¹⁶。
- 化合物の能動輸送と受動輸送が試験できます。
- 通常法に比べ17日早く、播種後2から5日後に試験が可能です。
- 無血清環境により実験条件を最大限コントロールできます。
- 3から5回培地添加を少なくでき、作業時間とコストが節約できます。

プロトコール

- 操作手順の標準化
- 迅速なスタートアップ

アプリケーション

Caco-2細胞は腸上皮細胞 *in vitro* モデルとして次の目的に利用することができます。

- 経口投与と薬の上皮通過を研究し、ヒトにおける新規薬剤のバイオアベイラビリティを推定⁸⁻¹⁰
- 各種栄養分、代謝物や微量元素の腸輸送メカニズムの研究や、そのプロセスに干渉する化合物の研究¹¹
- 腸管感染菌の進入、増殖と発現に関わるメカニズムの研究¹²
- クローン病、リウマチ性関節炎あるいは薬剤誘発性の腸炎のような病気に伴う腸上皮内の構造および/または機能変化の研究¹³⁻¹⁵

品質管理

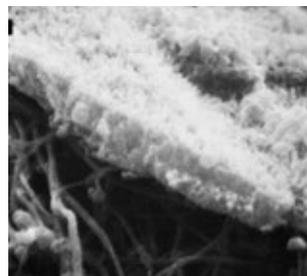
- 播種後72時間以内に、バリアー機能を持った単層Caco-2細胞の分化形成促進能を試験(TEERおよびマンニトール透過性で測定)
- シーディング培地、腸上皮細胞分化培地およびMITO+についてはマイコプラズマ試験
- 腸上皮細胞分化培地についてはエンドトキシン試験(LALアッセイ)
- すべてのコンポーネントについて細菌および真菌の陰性を確認

保存

すべてのコンポーネントは2~8℃で保存。MITO+を添加後、シーディング培地と腸上皮細胞分化培地はともに遮光条件、2~8℃で21日間安定です。

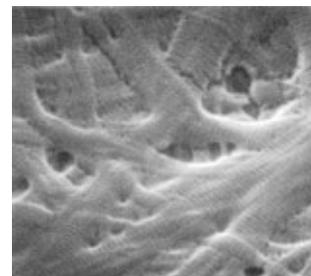
参考文献

- Louvard D, et al. Annu. Rev. Cell Biol. 8:157 (1992).
- Fukamachi H, J. Cell Science 103:511 (1992).
- Souleimani A and Asselin C, FEBS Letters 326:45 (1993).
- Furuya Y and Ogata T, J. Exp. Med. 169:1 (1993).
- Christensen H, et al. Dis. Colon Rectum 38(11):1200 (1995).
- Wolpert S, et al. Amer. J. Surgery 171:109 (1996).
- Schuppan D and Riecken EO, Digestion 46(suppl 2):2 (1990).
- Ranaldi G, et al. Antimicrob. Agents and Chemother. 36(7):1374 (1992).
- Rubas W, et al. Pharm. Res. 10(1):113 (1993).
- Hidalgo IJ and Borchardt RT, Biochemica. et Biophysica Acta 1035:97 (1990).
- Halleux C and Schneider Y-J, In Vitro Cell. Dev. Biol. 27A:293 (1991).
- Tucker S, et al. J. Virology 67:4274 (1993).
- Hollander D, Gut 29:1621 (1988).
- Bjarnason I, et al. Gastroenterology 93:480 (1987).
- Faith-Magnusson K, et al. Clin. Allergy 14:277 (1984).
- Yamashita S, et al. J.Pharm. Sci. 91:669 (2002).



フィブリラーコラーゲンマトリックス上の単層Caco-2細胞

Caco-2細胞をCorning BioCoatフィブリラーコラーゲン1.0 μmメンブレンインサート上で3日間培養した。大きなコラーゲン繊維(左下)と多数の尖った腸細胞微絨毛。



フィブリラーコラーゲンマトリックスの走査電子顕微鏡像

正常横紋パターンを持つ大きなコラーゲン線維が形成する条件下で、1.0 μmメンブレン上でラット尾コラーゲンを重合している。

BioCoat 腸上皮細胞分化エンバイロメント

*in vitro*の腸モデル¹構築を目的にデザインされた一体型システムです。システムには調整済み無血清培地²、培地添加剤、酪酸ナトリウム³とBioCoat フィブリラーコラーゲン セルカルチャーインサート⁴⁻⁷が入っています。

カタログ番号	入数	ケース単価 (円)
BioCoat 腸上皮細胞分化エンバイロメント		
355057	BioCoat 腸上皮細胞分化エンバイロメントは次のものを含みます。 ・ BioCoat フィブリラーコラーゲン カルチャーインサート 24インサート(24ウェルプレートx2枚) ・ シーディング基礎培地 - 100 mL ・ 腸上皮細胞分化培地 - 400 mL ・ MITO+ シーラムエクステンダー - 1本 ・ プロトコール式	1キット 62,200
BioCoat 腸上皮分化培地パック		
355058	BioCoat 腸上皮細胞分化培地パックは次のものを含みます。 ・ シーディング基礎培地 - 250 mL x 2 ・ 腸上皮細胞分化培地 - 250 mL x 2 ・ MITO+ シーラムエクステンダー - 2本	1キット 32,000
腸上皮細胞分化培地		
355357	250 mL x 2	1 18,000
MITO+ シーラム エクステンダー		
355006	(5リットル相当)	1 20,800
BioCoat フィブリラーコラーゲンコート 1.0 μmセルカルチャーインサート		
354474	24ウェル用インサート	24 38,100
24ウェルプレート(インサート入り) x 1枚と24ウェルプレート(空) x 1枚		

Ⓜ この製品には毒物が含まれています。詳しくは、資料：製品安全性情報をご覧ください。

Ⓜ BSE (牛海綿状脳症)の影響により、輸入が不安定になる場合があります。詳しくは、販売代理店もしくは弊社宛てにお問い合わせください。

Corning® BioCoat® プレコート PAMPA プレートシステム

アッセイに最適化された、再現性の高い安定なプレコートPAMPA膜です。

薬物候補化合物は、創薬プロセスの初期段階で経口吸収性をスクリーニングされ、この段階でポテンシャルの低いものは排除され、展開の必要な候補化合物に絞られます。Parallel artificial membrane permeability assays (PAMPA) は、*in vivo*における薬物透過性の予測ツールとして有用で、受動輸送により透過する薬物を評価する上でのランキングツールとしても適しています。PAMPAアッセイにより、UV・可視分光法やLC/MSを用いた化合物のランク付けが可能になります。

GentestプレコートPAMPAプレートシステムは、リン脂質で予めコートされたフィルタープレートと、レシーバープレートからなる96ウェルインサートシステムです。PAMPAアッセイに最適化され、すぐに使用できます。

特長

- ▶ 安定なプレコートPAMPA膜
- ▶ 高い再現性
- ▶ 従来のPAMPA膜より予測精度が改善
- ▶ 化合物のMass retentionを低減

製品性能

市販化合物を使用した研究で、透過性とヒトでの吸収に高い相関性が見られました。高吸収性化合物（例：antipyrine, caffeine, naproxen, ketoprofen）は、従来のPAMPAでは通常予測値よりも低い値を示すことがありましたが、GentestプレコートPAMPAプレートシステムでは高い透過性を示しました。

保存

製品受領後は-20℃で保存。製造日より1年間有効。



製品仕様

デザインと素材	<ul style="list-style-type: none"> ● マイクロプレート ANSI 規格に準じた 96 ウェルマイクロプレート ● フィルタープレート ポリスチレン, 0.4 μm Polyvinylidene fluoride (PVDF) 膜 ● フィルタープレートフタ ポリスチレン ● レシーバープレート ポリスチレン
プレコートフィルタープレートの適合性	5% DMSO および 20% メタノールで確認
自動化対応	自動送液装置に適合
品質管理	スタンダード化合物で評価済

Corning BioCoat プレコートPAMPA プレートシステム

カタログ番号	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
353015 96ウェル プレコート フィルターシステム	5	26,180	130,900

Corning® BioCoat® T細胞活性化プレート

- ▶ BioCoat T細胞活性化プレートは、抗ヒトCD3抗体があり、すぐに使用できるようになっています。
- ▶ すべてのロットは培養T細胞の活性化によってテストされています。

T細胞受容体複合体に対するプレート固相化抗体が、他の細胞の助けなく、様々な生物種のT細胞活性化を誘導するために用いられています。BioCoat T細胞活性化プレートは、BDファーマンジェンの抗CD3抗体であらかじめコーティングされています。BioCoat T細胞活性化プレートは、ヒトのT細胞に適用可能で、ロット間にばらつきがなく、使いやすいフタ付きの個別包装となっています。

アプリケーション

- ▶ T細胞の活性化
- ▶ サイトカイン産生
- ▶ サイトカインmRNAの定量
- ▶ 共刺激
- ▶ T細胞機能におよぼす薬効の研究

品質管理

- ▶ 抗ヒトCD3のJurkat細胞(ヒトT細胞)またはヒトPBMC(末梢血単核細胞)活性化能を試験
- ▶ 細菌および真菌の陰性を確認

保存

製品受領後は2~8°Cで保存。



BioCoat T細胞活性化プレート

カタログ番号		入数 (包装)	入数 (ケース)	単価 (円)	ケース単価 (円)
354725	96ウェル 透明 フタ付き 抗ヒトCD3	1	5	19,560	97,800
354730*	96ウェル 透明 フタ付き コーティングなしの コントロールプレート	1	5	1,660	8,300

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。予めご了承ください。



細胞外基質 (Extracellular Matrices)

Corning® Matrigel® Matrix	92
Corning ディスパーゼ	96
Corning セルリカバリーソリューション	96
Corning ヒト細胞外基質	96
Corning Cell-Tak™	96
Corning コラーゲン I	97
Corning コラーゲン II	98
Corning コラーゲン III	98
Corning コラーゲン IV	98
Corning コラーゲン V	99
Corning コラーゲン VI	99
Corning ラミニン	100
Corning フィブロネクチン	101
Corning ポリ-D-リジン	101
Corning ビトロネクチン	102
Corning オステオポンチン	102
Corning PuraMatrix™ ペプチドハイドロゲル	103
Corning リコンビナントラミニン-521(ヒト)	104

細胞は Corning Matrigel matrix 上で自然な挙動を示します。

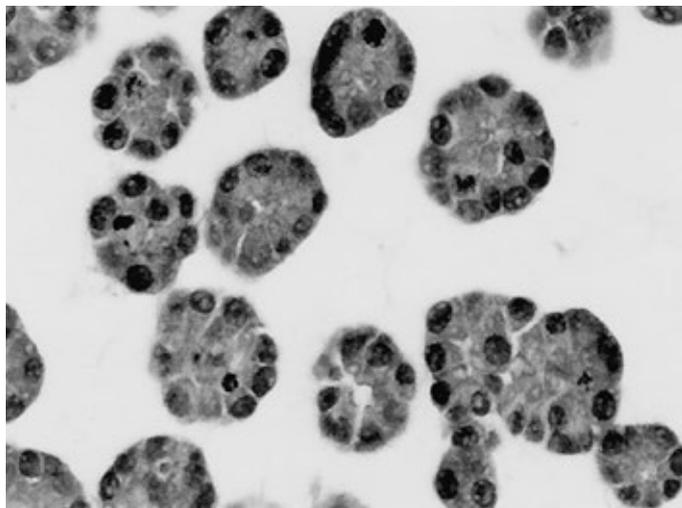
細胞と基底膜の相互作用は、細胞の挙動を調節する重要な要素です。*in vivo*で基底膜に接している細胞を、*in vitro*でマトリゲル基底膜マトリックス上で培養した多くの場合、適切な分化を示します。

コーニングでは、独自の分離技術を用いて、細胞外マトリックスタンパク質に富む腫瘍であるEHSマウス肉腫からマトリゲル基底膜マトリックスを分離します。マトリゲル基底膜マトリックスはラミニン、コラーゲン IV、エンタクチン、およびヘパラン硫酸プロテオグリカンから構成されています。これは増殖因子、マトリックスメタロプロテアーゼおよび他の成分も含んでいます。マトリゲル基底膜マトリックスは、4℃で溶液化し、室温でゲル化、三次元の基底膜を形成します。このモデルシステムは *in vivo*の基底膜の構造、構成、物理的性質、機能的特徴にかなり似ています。マトリゲル基底膜マトリックスは特に上皮細胞のような極性細胞の培養に適しています。マトリゲル基底膜マトリックスは他の多様な腺細胞およびニューロンや肝細胞、乳腺上皮、血管内皮および平滑筋細胞などの多くのタイプの細胞の分化を促進します。

細胞をマトリゲル基底膜マトリックス上に培養すると *in vivo*と同様の挙動を示します。マトリゲル基底膜マトリックスは、細胞形態、生化学的機能、遊走または浸潤と遺伝子発現の研究に適した生理学的環境を提供します。

Corning® Matrigel® Matrix

- ▶ 様々なタイプの細胞の分化を促進します。
- ▶ ゲル化して基底膜の立体モデルをつくります。
- ▶ ノードマウスでのヒト癌細胞の増殖を促進します。
- ▶ 癌細胞の浸潤性を評価できるモデルを作ります。



GFR マトリゲル基底膜マトリックス上に培養されたヒト顎下腺 (HSG) 細胞は分化して 24 時間以内に腺房構造を形成します。腺房は 72 時間時点で H/E で染色しています。また間接的免疫蛍光染色法により、HSG 細胞腺房中の唾液腺に特異的なシステインタンパク質分解酵素抑制剤、シスタチンがあることが明らかになりました (データは示されていません)。(写真提供は Hynda Kleinman 博士)

マトリゲル基底膜マトリックスは細胞外マトリックス タンパク質に富む Engelbreth-Holm-Swarm (EHS) マウス肉腫から抽出した可溶性基底膜調製品です。主成分は、ラミニン、コラーゲン IV、エンタクチン、およびヘパラン硫酸プロテオグリカン¹です。これには TGF- β 、線維芽細胞増殖因子、組織プラスミノゲン活性化因子²、EHS 腫瘍に自然に生産される他の増殖因子も含まれます。マトリゲル基底膜マトリックスは室温において重合して哺乳類の細胞基底膜と似た生物活性のあるマトリックスとなります。

マトリゲル基底膜マトリックスは、正常および形質転換された足場依存性上皮細胞や他の細胞タイプの接着と分化に有効です。たとえば、ニューロン、肝細胞、セルトリ細胞、乳腺上皮細胞、黒色腫細胞、血管内皮細胞、甲状腺細胞および毛嚢細胞などです。³⁻⁶ マトリゲル基底膜マトリックスはマウス乳腺上皮細胞のカゼイン遺伝子発現に影響を与えます。*in vivo* の末梢神経の再生⁹を支持し、ウシ輸卵管上皮細胞の分化を促進します。¹⁰

グロースファクター リデュースト (GFR) 製品は、上記のような用途でも、より明確に規定された基底膜調製品が必要な場合にマトリゲル基底膜マトリックスの代替品として有用です。GFR 製品は、骨細胞における細管細胞突起の形成¹¹に必要なシグナル研究、初代マウス腎臓細胞¹²の細管形成における増殖因子の役割解明、初代マウス乳腺上皮細胞¹³の遺伝子発現の研究に使用されています。フェノールレッドを含まない製品は色の検出 (すなわち蛍光) が必要なアッセイに適しています。

マトリゲル基底膜マトリックスには高濃度タイプもありマウスの皮下に注入して *in vivo* での血管新生を調べるマトリゲルプラグアッセイ (Matrigel Plug Assay) に使用されます。¹⁴⁻¹⁸ 同様の手法はヒト癌細胞の移植研究にも用いられ、前立腺、乳、肺小細胞、大腸癌、アデノカルシノーマ、メラノーマおよびリンパ芽球性白血病細胞などでの使用報告があります。¹⁹⁻²⁴

マトリゲル基底膜マトリックス ヒト ES 細胞用は、STEMCELL Technologies の mTeSR™1 を用いて培養確認済みの基質です。ヒト ES/iPS 細胞のフィーダーフリー培養に重要な再現性と安定性を提供します。

マトリゲル基底膜マトリックス オルガノイド形成用は、オルガノイド培養に最適な可溶性基底膜調製品です。マウスならびにヒトの健常および疾患細胞由来オルガノイドの増殖と分化をサポートすることを確認しています。

マトリゲル基底膜マトリックスとGFRマトリゲル基底膜マトリックスにある増殖因子(GF)の量

増殖因子	マトリゲルにおけるGF濃度の範囲	マトリゲルにおける平均GF濃度	GFR マトリゲルにおける標準的GF濃度
IGF-1	11-24 ng/mL	15.6 ng/mL	5 ng/mL
TGF-b	1.7-4.7 ng/mL	2.3 ng/mL	1.7 ng/mL
EGF	0.5-1.3 ng/mL	0.7 ng/mL	<0.5 ng/mL
PDGF	5-48 pg/mL	12 pg/mL	<5 pg/mL
bFGF	<0.1 pg/mL	n.d.*	n.d.*
NGF	<0.2 ng/mL	n.d.*	<0.2 ng/mL
VEGF	5.0 to 7.5 ng/mL	n.d.*	1.0 to 1.5 ng/mL

* n.d. 未確定

マトリゲル基底膜マトリックスとGFRマトリゲル基底膜マトリックスの細胞外基質組成

基底膜マトリゲル成分	マトリゲルにおける組成比率	GFR マトリゲルにおける組成比率
ラミニン	56%	61%
コラーゲン IV	31%	30%
エンタクチン	8%	7%

品質管理

- ▶ 37℃で速やかにゲル化し、ゲルは培地中で12日間維持する能力を検査済み
- ▶ ニワトリ後根神経節細胞の軸索成長の促進能力を試験
- ▶ 細菌、真菌、マイコプラズマについて陰性を確認
- ▶ エンドトキシン試験(LALアッセイ)

由来

Engelbreth-Holm-Swarmマウス腫瘍

使用法

薄い層(0.5 mm)または厚い層(1.0 mm)に細胞を培養する場合は、マトリゲル基底膜マトリックスは希釈しないで使用できます。無血清培地で希釈でき、薄い層としてコーティングすることもできます。コーティングの濃度は細胞のタイプと用途に応じて異なります。

保存と安定性

-20℃で凍結保存。凍結融解を繰り返さないでください。霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。

参考文献

1. Kleinman HK, et al. Biochem. 21:6188 (1982).
2. McGuire PG and Seeds NW, JCell.Biochem 40:215 (1989).
3. Kleinman HK, et al. Biochem. 25:312 (1986).
4. Hadley MA, et al. J. Cell. Biol. 101:1511 (1985).
5. Kubota, et al. J. Cell Biol. 107:1589 (1988).
6. McGuire and Orkin, BioTechniques 5/6:456 (1987)7.
7. Li ML, et al. Proc Nat. Acad. Sci. USA 84:136 (1987).
8. Barcellof MH, et al. Development 105:223 (1989).
9. Madison R, et al. Exp.Neurology 88:767 (1985).
10. Joshi MS, J. Exp. Zool 260(2):229 (1991).
11. Vukicevic S, et al. Exp. Cell Res. 202:1 (1992).
12. Taub M, et al. PNAS 87:4002 (1990)
13. Streuli CH, et al. J. Cell. Bio. 115:1383 (1991).
14. Senger DR, et al. PNAS 94:13612 (1997).
15. Kibbey MC, et al. J. Natl. Canc. Inst. 84:1633 (1992).
16. Janowska-Wieczorek A, et al. Leukemia 16:1160 (2002).
17. Riccioni T, et al. Gene Therapy 5:747 (1998).
18. Bandyopadhyay A, et al. Oncogene 21:3541 (2002).
19. Pretlow TG, et al. Cancer Res. 51:3841 (1991).
20. Noel A, et al. Biochem. Pharmacol. 43:1263 (1992).
21. Mehta RR, et al. Breast Cancer Res. and Treatment 25:65 (1993).
22. Fridman R, et al. J. National Cancer Inst. 83:769 (1991).
23. Sterling-Levis K, et al. Cancer Res. 53:1222 1(1993).
24. Noel A, et al. Anticancer Res. 15:1 (1995).

カタログ番号	容量	単価(円)
マトリゲル基底膜マトリックス		
組成: 50 µg/mLゲンタマイシン添加ダルベッコ改変イーグル培地(DMEM)		
356234	5 mL	29,500
354234	10 mL	46,900
マトリゲル基底膜マトリックス フェノールレッドフリー		
組成: 50 µg/mLゲンタマイシン添加ダルベッコ改変イーグル培地(DMEM) (フェノールレッド含まず)		
356237	10 mL	49,700
マトリゲル基底膜マトリックス グロースファクター リデュースト (GFR)		
組成: 50 µg/mLゲンタマイシン添加ダルベッコ改変イーグル培地(DMEM)		
精製: ヘパラン硫酸プロテオグリカンおよびいくつかの増殖因子(例: EGF, bFGF, IGF-1, PDGF およびNGF, しかしTGF-βは対象外)の濃度を減らして、Taubらの方法で精製します		
356230	5 mL	30,800
354230	10 mL	52,600
マトリゲル基底膜マトリックス グロースファクター リデュースト (GFR) フェノールレッドフリー		
組成: 50 µg/mLゲンタマイシン添加ダルベッコ改変イーグル培地(DMEM) (フェノールレッドを含まず)		
精製: ヘパラン硫酸プロテオグリカンおよびいくつかの増殖因子(例: EGF, bFGF, IGF-1, PDGF およびNGF, しかしTGF-βは対象外)の濃度を減らして、Taubらの方法で精製します		
356231	10 mL	55,100
高濃度マトリゲル基底膜マトリックス		
組成: 50 µg/mLゲンタマイシン添加ダルベッコ改変イーグル培地(DMEM)		
354248	10 mL	75,200
高濃度マトリゲル基底膜マトリックス グロースファクター リデュースト (GFR)		
組成: 50 µg/mLゲンタマイシン添加ダルベッコ改変イーグル培地(DMEM)		
354263	10 mL	86,400
高濃度マトリゲル基底膜マトリックス フェノールレッドフリー		
組成: 50 µg/mLゲンタマイシン添加ダルベッコ改変イーグル培地(DMEM) (フェノールレッド含まず)		
354262	10 mL	86,400
マトリゲル基底膜マトリックス ヒトES細胞用		
組成: 50 µg/mLゲンタマイシン添加ダルベッコ改変イーグル培地(DMEM)		
354277	5 mL	43,800
マトリゲル基底膜マトリックス フェノールレッドフリーオルガノイド形成用		
組成: 50 µg/mLゲンタマイシン添加ダルベッコ改変イーグル培地(DMEM)		
356255	10 mL	56,300

ヒント

マトリゲル基底膜マトリックス上に培養した細胞の回収にはセルリカバリーソリューションまたはディスパーゼが必要になります。生化学的分析(mRNAまたはタンパク質)のために、マトリゲル基底膜マトリックスから細胞を回収する場合はセルリカバリーソリューション(カタログ番号 354253)を使用してください。

細胞の計数、プレートへの播種に単一細胞浮遊液が必要な場合はディスパーゼ(カタログ番号 354235)を使用してください。

ゲル調製の前に、一晩かけて4℃または氷上でマトリゲル基底膜マトリックスを解凍してください。使用時まで氷上で冷やしておいてください。ゲル調製には

あらかじめ冷やしたピペット、プレート、チューブを使用してください。マトリゲル基底膜マトリックスは22~35℃にすると速やかにゲル化しますが、10℃前後でも部分的にゲル化することがあります(注意:ゲルは4℃で数時間保存するとすぐに液化する可能性があります)

関連製品

Corning® Matrigel® Matrix
コート製品

..... 74

基本情報

由来

マトリゲル基底膜マトリックスは、Engelbreth-Holm-Swarm (EHS) マウス肉腫から抽出した細胞外マトリックスタンパク質に富む可溶性基底膜調製品です。主成分は、ラミニン、コラーゲン IV、エンタクチン、およびヘパラン硫酸プロテオグリカン¹で、TGF- β 、線維芽細胞増殖因子、組織プラスミノゲン活性化因子²など、EHS 腫瘍が産生する増殖因子も含まれます。マトリゲル基底膜マトリックスは、温度を上げるとゲル化して哺乳類の細胞基底膜と似た生物活性のあるマトリックスとなります。

溶かし方

ゲル調製の前に、一晩かけて氷上でマトリゲル基底膜マトリックスを解凍してください。使用時まで氷上で冷やしておいてください。ゲル調製にはあらかじめ冷やしたピペット、プレート、チューブを使用してください。マトリゲル基底膜マトリックスは 8 ~ 10°C でゲル化が一部始まり、22 ~ 25°C にすると速やかにゲル化します。(注意: ゲルは 4°C で数時間保存すると液化する可能性があります) 高濃度マトリゲル基底膜マトリックスは更にゲル化しやすい性状を持っていますので取扱いにはご注意ください。

保存上の注意

毎回少量しかマトリゲル基底膜マトリックスを使用しない場合、初回の解凍時に小分けにして、-20°C ~ -80°C で保存することができます。同じサンプルの凍結融解は何度も繰り返さないでください。なお、マトリゲル基底膜マトリックスにはプロテアーゼが含まれていますので、長期間保存でタンパク質の分解がみられることがあります。ご注意ください。

マトリゲル基底膜マトリックスに関する情報は、弊社 WEB サイトにも記載しています。

コーティング方法

マトリゲル基底膜マトリックスにはいくつかのコーティング方法があります。Thin Gel 法は、ゲルの上に細胞を播種するときを使用し、Thick Gel 法は 3 次元マトリックス中で細胞を培養するとき、薄層コーティング (ゲルではない) は複合タンパク質の層上で、細胞を培養するとき用います。目的のアプリケーションに合わせて選択してください。

留意: マトリゲル基底膜マトリックスを希釈して用いる場合、ゲル化させるためには、3 mg/mL 以下には希釈しないで下さい。また、希釈には無血清培地を用い、ゲル化した後は直ちに使用してください。

Thin Gel 法

- 1) マトリゲル基底膜マトリックスを 2 ~ 8°C の冷蔵庫、もしくは低温室内で氷上に静置し、一晩かけてゆっくり解凍します。冷やしたピペットを用いてマトリゲル基底膜マトリックスが均一になるよう混合してください。
- 2) コーティングしたいディッシュやプレートを氷上に置いたまま、培養表面の面積 1 cm² 当たり 50 μ L を分注します。
- 3) 37°C で 30 分ゲル化させます。すぐに使用できます。

Thick Gel 法

- 1) マトリゲル基底膜マトリックスを 2 ~ 8°C の冷蔵庫、もしくは低温室内で氷上に静置し、一晩かけてゆっくり解凍します。冷やしたピペットを用いてマトリゲル基底膜マトリックスが均一になるよう混合してください。
- 2) コーティングしたいディッシュやプレートを氷上に置きます。マトリゲル基底膜マトリックスに細胞を加え、冷やしたピペットで混合します。培養表面の面積 1 cm² 当たり 150 ~ 200 μ L を分注します。
- 3) 37°C で 30 分ゲル化させたあと、培地を加えることができます。細胞はゲルの上に添加することもできます。

薄層コーティング法 (Thin Coating 法)

- 1) マトリゲル基底膜マトリックスを 2 ~ 8°C の冷蔵庫、もしくは低温室内で氷上に静置し、一晩かけてゆっくり解凍します。冷やしたピペットを用いてマトリゲル基底膜マトリックスが均一になるよう混合してください。
- 2) 無血清培地でマトリゲル基底膜マトリックスを希釈します。アプリケーションに応じて適切な希釈濃度を調べるために、予備実験をする必要がある場合もあります。
- 3) 希釈したマトリゲル基底膜マトリックスをコートするディッシュやプレートに加ええます。培養表面を覆うのに十分な量を添加してください。室温で 1 時間インキュベートします。
- 4) コート溶液をアスピレートし、無血清培地で穏やかにリンスします。プレートはすぐに使用することができます。

Corning® Matrigel® Matrix からの細胞回収方法

ディスパーゼ / セルリカバリーソリューションによる マトリゲル基底膜マトリックスからの細胞回収

ディスパーゼは *Bacillus* 属由来の中性メタロプロテアーゼであり、トリプシンやコラゲナーゼより穏やかに、かつ効率的に細胞を単離することができます。ディスパーゼは、コラーゲン IV やフィブロネクチンと少量のコラーゲン I を分解しますが、コラーゲン V とラミニンは分解しません。セルリカバリーソリューションはカルシウムキレート剤であり、細胞に与えるダメージを少なくしたまま、2～8℃にてマトリゲルを脱重合させることができます。

ディスパーゼ使用方法

- 1) 37℃のウォーターバスで解凍し、平衡化します。
- 2) マトリゲル基底膜マトリックス上で培養した細胞の培地を除きます。
- 3) 無菌下で 1 cm² あたり 10 ユニット (0.2 mL) の酵素を加えます。つまり、35 mm ディッシュには 2 mL、60 mm ディッシュには 6 mL、100 mm ディッシュには 16 mL 加えます。
- 4) 37℃で 2 時間インキュベートし、完全にマトリゲル基底膜マトリックスを分解させます。
- 5) ゲルと細胞の混合物を懸濁し、遠心チューブに回収します。
- 6) 溶液の希釈あるいは 5～10 mM の EDTA を使用して Ca²⁺ および Mg²⁺ をキレートすることにより、ディスパーゼの反応を停止させます。
- 7) 低速遠心により細胞を回収し、洗浄操作を繰り返します。
- 8) 細胞を新しい培地に入れ培養を続けたり、解析に使用することができます。

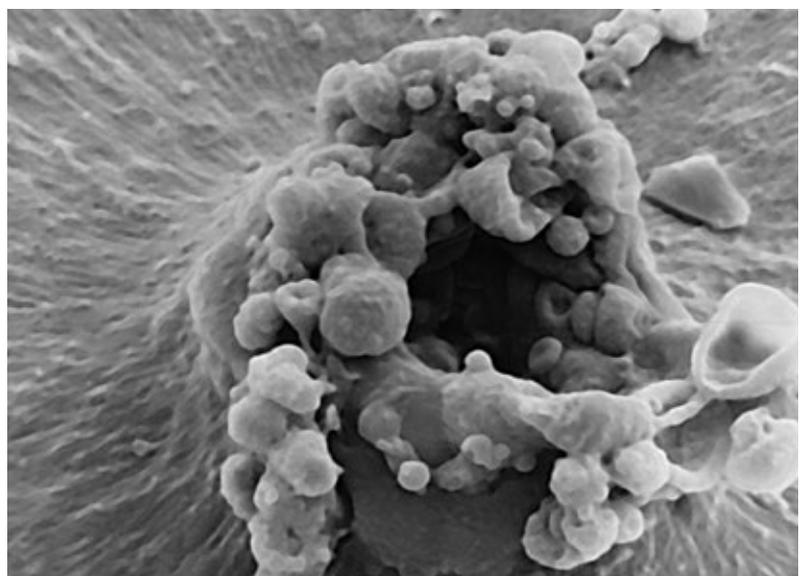
セルリカバリーソリューション使用方法

- 1) 培地を除き、マトリゲル上の細胞層を冷やした PBS で 3 回洗います。
- 2) 35 mm ディッシュに対して 2 mL のセルリカバリーソリューションを添加します。(面積によって添加量を変えてください。)
- 3) 細胞とゲルをディッシュからかき取り、氷上に置いたコニカルチューブに混合物を入れます。
- 4) 2～4 mL のセルリカバリーソリューションでディッシュを再度リンスして、その溶液をチューブに移します。
- 5) チューブを何回か逆さまにして混和した後、マトリゲル基底膜マトリックスが完全に分解するまで 1 時間氷上に静置します。反応を早めるためには、チューブを振って下さい。氷上で 30 分ぐらい経過すると、細胞はチューブの底に集まってきます。これはゲルが分解していることを示しています。

チューブ中のゲルをピペティングしないでください。細胞に傷害を与える可能性があります。

- 6) 細胞が完全にゲルから離れた後、2～8℃、500～800 rpm で 5 分間遠心します。
- 7) 沈殿した細胞を氷冷した PBS に静かに懸濁し、2～8℃で遠心、という洗浄操作を 2 回繰り返します。

標準的な方法に従って RNA や核タンパク質などを抽出したり、無菌条件が保たれていれば、細胞は再度別の細胞外基質上に播種することができます。



Corning® ディスパーゼ

ディスパーゼは *Bacillus* 属細菌の持つ中性メタロプロテアーゼで、マトリゲル基底膜マトリックスを分解するために使用される酵素です。ディスパーゼは組織の解離にも使用されます。

ディスパーゼ		
カタログ番号	容量	単価(円)
354235	100 mL (5,000ガゼイン分解単位)	53,200

組成: HBSS、pH 7.4 で凍結

由来: *Bacillus polymyxa* 由来メタロプロテアーゼ

分子量: 36 kDa

品質管理:

- 37℃ 2 時間での、厚さ 1 mm のゲル化したマトリゲル層の分解を試験
- 0.2 μm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

推奨濃度 — マトリゲル基底膜マトリックスに対して 10 U/cm² (例: 35 mm のディッシュ当たり 100 U)

保存:

-20℃で保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

Corning セルリカバリーソリューション

セルリカバリーソリューションはキレート剤を含む塩溶液であり、低温でマトリゲル基底膜マトリックスを脱重合させマトリゲル内の細胞を分散させるための試薬です。

セルリカバリーソリューション		
カタログ番号	容量	単価(円)
354253	100 mL	5,700

組成: 当社が開発した酵素を含まない溶液

品質管理:

- 2 ~ 8℃で 1 時間後に厚さ 1 mm のゲル化したマトリゲル基底膜マトリックス層の脱重合する能力を試験
- 0.2 μm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

セルリカバリーソリューションはマトリゲル基底膜マトリックスから細胞を回収するために使います。製品に付属しているプロトコールを参照してください。

保存:

2 ~ 8℃で保存。凍結は厳禁。

Corning ヒト細胞外基質

ヒト細胞外基質 (ECM) はヒト胎盤から得られたものをクロマトグラフィーで部分精製したマトリックス抽出物です。これは、ラミニン、コラーゲン IV およびヘパラン硫酸プロテオグリカンで構成されます。

ヒト細胞外基質		
カタログ番号	容量	単価(円)
354237	1 mg	28,800

組成: 20 mM リン酸ナトリウム緩衝液に溶解し凍結、pH 7.4

由来: ヒト胎盤

注意: 原料物質は HBV 抗原と HIV-1 抗体の検査済み

品質管理:

- NG-108 マウス神経芽細胞腫細胞の分化 (軸索成長) 能を試験
- 0.2 μm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

推奨濃度 — 細胞により異なりますが、1 ~ 10 μg/cm² です。(コーティングの目安が製品に同梱されています)

保存:

-70℃で保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

Corning Cell-Tak™

セルタックは *Mytilus edulis* (ムラサキイガイ) から分泌されたポリフェノールタンパク質です。このタンパク質は、ムラサキイガイが海洋で岩などに定着するために分泌する接着剤の主要成分です。セルタックは細胞や組織切断面を、プラスチック、ガラス、金属、フッ素樹脂、および生物材料などの表面に接着するために使われます。

セルタック		
カタログ番号	容量	単価(円)
354240	1 mg	29,300
354241	5 mg	121,700

組成: 5% 酢酸に溶解

由来: *Mytilus edulis* (ムラサキイガイ) から分泌されたポリフェノールタンパク質

分子量: 110-140 kDa

品質管理:

- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

推奨濃度 — 細胞により異なりますが、1 ~ 5 μg/cm² です。(コーティングの目安が製品に同梱されています)

保存:

2 ~ 8℃で保存。凍結は厳禁。

Corning® コラーゲン I

コラーゲン I はほとんどの組織と臓器に見られますが、特に真皮、腱、および骨で豊富です。コラーゲン I は細胞培養表面で薄い層として使われ、細胞接着および増殖を促進します。またゲルとして使用した場合は、細胞の特異的形態発現および特異的機能発現を促進します。コラーゲン I は、通常、内皮細胞、肝細胞、筋肉細胞および様々な細胞の培養に使われます。

コラーゲン I (ラット尾)

カタログ番号	容量	単価(円)
354236	100 mg	21,100

組成: 0.02 N 酢酸に溶解

由来: ラット尾

品質管理:

- HT-1080 ヒト線維肉腫細胞の接着と伸展の促進を試験
- 1:10 まで希釈した溶液でゲル形成を検査済み。これ以上希釈するとゲルの硬さが軟らかくなります。
- 0.2 μm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用方法:

細胞により異なりますが、5 ~ 10 μg/cm² の濃度でゲルまたは薄いコーティングとして使用します。(コーティングの目安が製品に同梱されています)

保存:

2 ~ 8°C で保存。凍結は厳禁。

高濃度コラーゲン I (ラット尾)

カタログ番号	容量	単価(円)
354249	100 mg	31,100

組成: 0.02 N 酢酸に溶解

由来: ラット尾

品質管理:

- HT-1080 ヒト線維肉腫細胞の接着と伸展の促進を試験
- 0.2 μm メンブレンでろ過され細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用方法:

ゲル化して使用します。方法は添付文書に記載されています。0.3 mg/mL 以上の濃度でゲル化します。それ以上の希釈は、ゲル強度が減じます。個々の実験に適した条件を独自に設定することも可能です。

保存:

2 ~ 8°C で保存。凍結は厳禁。

コラーゲン I (ヒト)

カタログ番号	容量	単価(円)
354243	0.25 mg	31,100

組成: 2 mM 塩酸に溶解し冷凍

由来: ヒト胎盤

注意: 原材物質は HBV 抗原と HIV-1、HCV、HIV-2 抗体の検査済み

品質管理:

- 電気泳動で均一であることを確認
- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用方法:

細胞により異なりますが、0.2 ~ 2 μg/cm² の推奨濃度でゲルまたは薄いコーティングとして使用します (コーティングの目安が製品に同梱されています)。

保存:

-20°C で保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

コラーゲン I (ヒト)

カタログ番号	容量	単価(円)
354265	10 mg	48,500

組成: 2 mM 塩酸に溶解し冷凍

由来: ヒト胎盤

注意: ヒト由来物質は HBV 抗原および HIV-1、HCV、HIV-2、RPR (Syphilis) 抗体の検査済み

品質管理:

- 0.2 μm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用方法:

細胞により異なりますが、0.2 ~ 2 μg/cm² の推奨濃度でゲルまたは薄いコーティングとして使用します (コーティングの目安が製品に同梱されています)。

保存:

-20°C で保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

関連製品

Corning BioCoat® コラーゲン I コート製品.....	66
Corning BioCoat コラーゲン I セルカルチャー インサート.....	30

Corning® コラーゲン II

コラーゲン II は軟骨組織、椎間板、硝子体液に豊富にみられます。主要な役割として軟骨組織に抗張力を与え、剪断に対する抵抗力を増すことが知られています。

BSE コラーゲン II(ウシ)		
カタログ番号	容量	単価(円)
354257*	5 mg	51,100

組成: 15 mM 酢酸に溶解し凍結

由来: ウシ関節軟骨

品質管理:

- 0.2 μm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

- 軟骨細胞の接着と分化のための基質として使用します。
- コーティングの目安は 5 μg/cm² です。用途に応じて至適濃度を定める際のリファレンス濃度としてもご利用ください。

保存:

-70℃で保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

Corning コラーゲン III

コラーゲン III は若い生体組織の真皮、ヒトの皮膚および角膜などの間質性結合組織にみられます。細胞培養面への薄いコーティングとして使用すると、細胞接着を促進し、細胞の挙動を調節できます。

コラーゲン III(ヒト)		
カタログ番号	容量	単価(円)
354244*	0.25 mg	41,000

組成: 10 mM 酢酸に溶解し凍結

由来: ヒト胎盤

注意: 原材料は HBV 抗原と HCV、HIV-1、HIV-2 抗体の検査済み

品質管理:

- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

保存:

-20℃で保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

Corning コラーゲン IV

コラーゲン IV は、基底膜のいたるところにみられる、シート状基質で上皮細胞や内皮細胞の直下であり、筋肉、脂肪および神経細胞の周囲にあります。コラーゲン IV は、細胞培養面への薄いコーティングとして使用すると、細胞接着と増殖を促進し、細胞の挙動の研究に役立ちます。

コラーゲン IV(ヒト)		
カタログ番号	容量	単価(円)
354245	0.25 mg	54,300

組成: 10 mM 酢酸に溶解し凍結

由来: ヒト胎盤

注意: 原材料は HBV 抗原と HVC、HIV-1、HIV-2 抗体の検査済み

品質管理:

- 電気泳動で均一であることを確認
- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

通常は薄いコーティングで使用しますが、ゲルとしても使用できます (コーティングの目安は製品に同梱されています)。

保存:

-70℃で保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

コラーゲン IV(マウス)		
カタログ番号	容量	単価(円)
354233	1 mg	18,600

組成: 0.05 M 塩酸で溶解し凍結

由来: Engelbreth-Holm-Swarm マウス腫瘍

品質管理:

- NG-1080 細胞の接着と伸展の促進を試験
- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

推奨濃度 — 細胞により異なりますが、1 ~ 10 μg/cm² です (コーティングの目安は製品に同梱されています)。

保存:

-70℃で保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

関連製品

Corning BioCoat® コラーゲン IV コート製品..... 68

BSE BSE (牛海綿状脳症) の影響により、輸入が不安定になる場合があります。詳しくは、販売代理店もしくは弊社宛てにお問い合わせください。

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

Corning® コラーゲン V

コラーゲン V は胎盤全体、羊膜、漿膜、および角膜にみられます。細胞培養表面の薄いコーティングとして使い、細胞の挙動へのコラーゲン V の作用を研究することができます。コラーゲン V は内皮細胞増殖を選択的に阻害することが示されています。

コラーゲン V (ヒト)

カタログ番号	容量	単価(円)
354246*	0.25 mg	50,000

組成: 10 mM 酢酸に溶解して冷凍

由来: ヒト胎盤

注意: 原材料は HBV 抗原と HIV-1、HIV-2、HCV、RPR (Syphilis) 抗体の検査済み

品質管理:

- 電気泳動で均一であることを確認
- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

通常は薄層コーティングで使います (コーティングの目安は製品に同梱されています)。

保存:

-70°Cで保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

Corning コラーゲン VI

コラーゲン VI は、大きなマルチドメイン型細胞外基質タンパクです。そのトリプルヘリックス鎖は 4 量体を形成し、端と端の結合を介して細線維 (マイクロフィブリル) の成分となります。可溶性コラーゲン VI は、S 期を動かして、血清飢餓線維芽細胞の増殖を促進し、Bax をダウンレギュレーションする事でアポトーシスを防ぎます。

コラーゲン VI (ヒト)

カタログ番号	容量	単価(円)
354261	0.5 mg	62,500

組成: 1 M NaCl、1.25 mM Tris-HCl pH8.0 に溶解し凍結

由来: ヒト胎盤

注意: ヒト由来物質は HBV 抗原と HIV-1、HIV-2、HCV、RPR (Syphilis) 抗体の検査済み

品質管理:

- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認
- LAL 法で 0.5 EU/mLであることを確認済み

使用法:

細胞培養表面への細胞接着促進のための基質として使います。培養用培地への添加物として使います。

保存:

-70°Cで保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

* 受注発注品です。ご注文いただいてからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

Corning® ラミネン

ラミネンは基底膜の主成分で、細胞の接着、移動、増殖および軸索成長などの分化の促進など多くの生物学的活性があります。細胞培養表面への薄いコーティングや培地への可溶性添加物として使用できます。ラミネンは培養で軸索成長を促し、細胞接着、走化性および細胞分化を促進することが明らかになっています。

ラミネン(マウス)

カタログ番号	容量	単価(円)
354232	1 mg	22,500

組成: 0.05 M Tris-HCl, 0.15 M NaCl, pH 7.4 で凍結

由来: Engelbreth-Holm-Swarm マウス腫瘍

分子量: 900 kDa (unreduced)

品質管理:

- NG-108 マウス神経芽細胞腫細胞の分化(軸索成長)を試験
- 0.2 μm メンブレンでろ過され細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

推奨濃度 — 細胞により異なりますが、1~10 μg/cm² です(コーティングの目安は製品に同梱されています)。

保存:

-70°Cで保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

ウルトラピュア ラミネン(マウス)

カタログ番号	容量	単価(円)
354239 (エンタクチンフリー)	1 mg	26,900

組成: 0.05 M Tris-HCl, 0.15 M NaCl, pH 7.4 で凍結

由来: Engelbreth-Holm-Swarm マウス腫瘍

分子量: 900 kDa (unreduced)

品質管理:

- NG-108 マウス神経芽細胞腫細胞の分化(軸索成長)を試験
- 0.2 μm メンブレンでろ過され細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

推奨濃度 — 細胞により異なりますが、1~10 μg/cm² です(コーティングの目安は製品に同梱されています)。

保存:

-70°Cで保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

高濃度ラミネン/エンタクチン複合体は、生体内の細胞微小環境に近いモデルである三次元(3D)のゲルを形成するのに使用することができます。ラミネン/エンタクチン複合体のようなシンプルなゲルの上または中で細胞を培養すると、細胞の分化と機能性を高める特定のメカニズムの研究が可能となります。

高濃度ラミネン/エンタクチン複合体(マウス)

カタログ番号	容量	単価(円)
354259	10.5 mg	51,100

組成: PBS に溶解し冷凍

由来: Engelbreth-Holm-Swarm マウス腫瘍

分子量: 900 kDa (unreduced)

品質管理:

- NG-108 マウス神経芽細胞腫細胞の神経突起伸展促進能を試験
- 0.2 μm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

ゲル形成には、3.5 mg/mL を推奨しています。

保存:

-70°Cで保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

関連製品

Corning BioCoat® ラミネン コート製品..... 69

Corning® フィブロネクチン

フィブロネクチンは間質性基質や血漿中にみられます。フィブロネクチンへの細胞接着は、フィブロネクチンの中央細胞結合ドメインのRGD (Arg-Gly-Asp) 配列に伸介されています。フィブロネクチンの主な役割は、創傷治癒および発達における細胞移動と考えられます。細胞培養表面への薄いコーティングとして使用でき、様々な細胞の接着、伸展、および増殖を促進します。フィブロネクチンは無血清培地への添加剤としても使えます。

フィブロネクチン(ヒト)

カタログ番号	容量	単価(円)
354008	1 mg	12,200
356008	5 mg	51,100

組成: NaCl および CaCl₂ を含有する CAPS 緩衝液 pH 11.0 で凍結乾燥、dH₂O で調製して使用 (攪拌しないでください)。

由来: ヒト血漿

注意 原材料は HBV 抗原と HIV-1、HCV、RPR (Syphilis) 抗体の検査済み

品質管理:

- BHK-21 細胞の接着と伸展の促進能を試験
- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

推奨濃度 — コーティングには 1 ~ 5 μg/cm² で、培地の添加物としては 5 μg/mL です (コーティングの目安は製品に同梱されています)。

保存:

2 ~ 8℃で保存。凍結は厳禁。可溶化したものは -20℃で 2 週間安定です。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

Corning ポリ-D-リジン

ポリ-D-リジン (PDL) はプラスチックおよびガラスの表面への細胞接着を促進するコーティングとして使われる合成分子です。多種多様な細胞、特にニューロン、グリア細胞およびトランスフェクトされた細胞の接着、増殖、および分化促進に使われます。

ポリ-D-リジン

カタログ番号	容量	単価(円)
354210	20 mg	14,900

組成: 水溶液から凍結乾燥。dH₂O を加えて使用します。

由来: 合成

分子量: 500-550 kDa

品質管理:

- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用法:

推奨濃度 — 細胞により異なりますが、2.5 ~ 5 μg/cm² です (コーティングの目安は製品に同梱されています)。

保存:

2 ~ 8℃で保存。可溶化したものは -20℃で 3 ヶ月間安定です。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

関連製品

Corning BioCoat® ポリリジン コート製品.....	70
Corning BioCoat フィブロネクチン コート製品.....	72
Corning BioCoat フィブロネクチン セルカルチャーインサート	30

Corning® ビトロネクチン

ビトロネクチンは S-プロテイン、血清の伸展因子、エピボリンとも呼ばれ、血液や多くの組織の細胞外基質 (ECM) に存在する 2 つの単量糖タンパク (65 と 75 kDa) の混合物です。ビトロネクチンとフィブロネクチンは、血漿および血清中の 2 種の主要な接着性タンパク質です。他の多くの接着分子のように、ビトロネクチンは細胞結合ドメインにある Arg-Gly-Asp (RGD) 配列と、インテグリン $\alpha V\beta_3$ や $\alpha V\beta_5$ のようなビトロネクチンに特異的な細胞面の受容体との相互作用で細胞と結合します。

細胞外基質成分との相互作用は主にビトロネクチンのコラーゲン結合ドメインを介して行なわれます。1 型プラスミノゲン活性化因子阻害剤に結合することにより、基質に結合したビトロネクチンは細胞周囲のタンパク質分解を調整する役割を果たしています。細胞培養の表面への薄いコーティングとして使われた場合、ビトロネクチンは多くの正常細胞および新生細胞の接着、伸展、増殖および分化を促進するため有用で、さらに細胞の移動研究に役立ちます。

ビトロネクチン(ヒト)

カタログ番号	容量	単価(円)
354238	0.25 mg	64,100

組成: 凍結乾燥 (0.1 mM リン酸緩衝液で透析)。dH₂O または pH 中性の緩衝液で調製して使用します。

由来: ヒト血漿

注意: 原材物質は HBV 抗原と HIV-1、HIV-2、HCV 抗体の検査済みです。

分子量: 75 kDa と 65 kDa の成分

品質管理:

- HT-1080 ヒト線維肉腫細胞の細胞接着と伸展の促進を試験
- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

使用方法:

推奨濃度 — 細胞により異なりますが、50 ng/cm² です (コーティングの目安は製品に同梱されています)。

保存:

2 ~ 8℃で保存。凍結は厳禁。可溶化したものは -20℃で 1 ヶ月間安定です。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

Corning オステオポンチン

オステオポンチンは、骨や胎盤、腎の遠位尿細管、中枢神経系など多くの組織で見られます。骨形成の初期に骨再形成部位で高発現し、骨形成プロセスにかかわることが示されています。オステオポンチンは、マクロファージや平滑筋細胞、内皮細胞、グリア細胞の走化物質でもあります。細胞培養では、がん細胞や破骨細胞の接着基質としても使用されます。

オステオポンチン(ヒト)

カタログ番号	容量	単価(円)
354256*	50 µg	57,400

組成: PBS に溶解し凍結

由来: ヒト母乳

注意: 原材物質は HBV 抗原と HIV-1、HIV-2、HCV 抗体の検査済みです。

品質管理:

- 0.2 µm メンブレンでろ過され細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

保存:

-70℃で保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

* 受発注品です。ご注文いただいてからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

Corning® PuraMatrix™ ペプチドハイドロゲル

最適な3次元細胞培養環境を提供する合成マトリックスです。

PuraMatrix ペプチドハイドロゲルは、様々な細胞培養に対し、3次元 (3D) のミクロ環境を提供する合成マトリックスです。細胞の増殖や分化を最適化するためには、本製品と生理活性分子(例:増殖因子、細胞外基質[ECM]タンパク質や他の分子)との適切な混合比を決定することが不可欠です。PuraMatrix ペプチドハイドロゲルは、標準アミノ酸 (1% w/v) と99%の水から構成されています。生理学的条件下におくと、ペプチドが自己重合し、ナノメートル単位の線維構造を持った3D ハイドロゲルを形成します。このハイドロゲルは、Falcon® セルカルチャーディッシュ、プレート、またはインサート上で簡単に形成することができます。

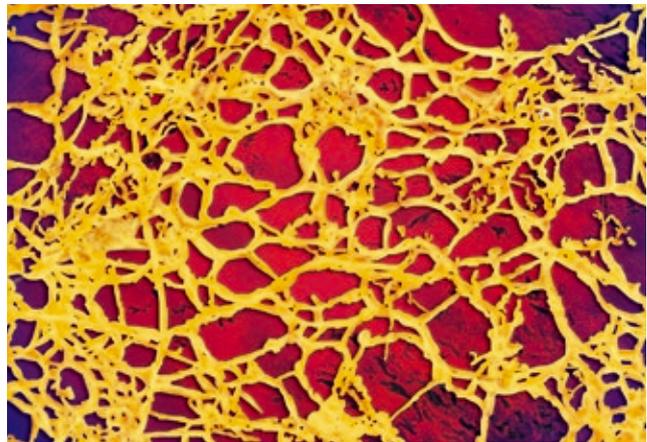
PuraMatrix ペプチドハイドロゲルは、肝前駆体細胞¹、ラット褐色細胞腫 (PC12)²、海馬神経³、および内皮細胞⁴の分化を促すことが知られています。また、様々な初代培養細胞 (例: 神経細胞、線維芽細胞、角化細胞) および形質転換細胞 (例: MG-63、SH-SY5Y、HEK293、NIH3T3) との接着を促すことも示されています^{5,6}。さらに、幹細胞増殖、腫瘍細胞の転移や浸潤、血管新生、組織再生の *in vivo* 研究などにも応用が期待できます。

特長

- ▶ 細胞接着を促すペプチド配列ですが、RGD依存のインテグリンシグナルを活性化しません。
- ▶ 塩を含む水溶液中で、PuraMatrix ペプチドハイドロゲルのペプチド成分が自己重合し、透明な3D ハイドロゲルを形成します。
- ▶ 高い生体適合性を持ちます。動物由来の材料や病原体を含有しません。

製品仕様

- ▶ 1% 精製人工ペプチド水溶液(w/v)
- ▶ pH = 2-4
- ▶ 品質管理:
 - 細菌、真菌、マイコプラズマ検査にて陰性を確認
 - NIH3T3 線維芽細胞を用いた細胞毒性検査で、細胞生存率が80%以上であることを確認
 - マススペクトロメトリーを用いて製品分析
 - 自己重合アッセイを用いて線維構造形成を確認



PuraMatrix ペプチドハイドロゲルの電子顕微鏡像

特長と利点

精製合成ペプチド (1% w/v) 細胞の接着を促進する高度に精製された材料	
3D ハイドロゲル構造	平均ポアサイズ50-200 nmの線維構造を形成
操作が簡単	ゲル化に際し、細胞や生理活性分子 (増殖因子) と簡単に混合できます。 <i>in vivo</i> の動物実験で注入可能
透明なハイドロゲル	標準的な染色法と顕微鏡観察により、サンプルを簡単に視覚化できます。
確立されたプロトコール	3D包埋培養、カルチャーインサートおよびマイクロプレート上での平面培養、継代培養および生化学解析のための細胞回収、 <i>in vivo</i> 注入

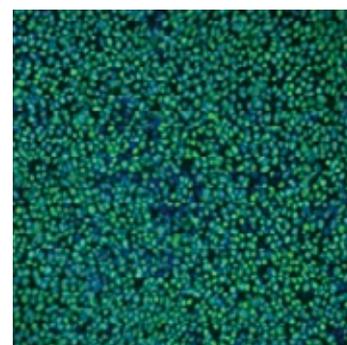
PuraMatrix ペプチドハイドロゲル

カタログ番号	容量	単価(円)
354250	5 mL	42,700

参考文献

1. Semino CE, et al. Functional differentiation of hepatocyte-like spheroid structures from putative liver progenitor cells in three dimensional peptide scaffolds. *Differentiation* 71:262 (2003).
2. Holmes TC, et al. Extensive neurite outgrowth and active synapse formation on self-assembling peptide scaffolds. *PNAS USA* 97:6728 (2000).
3. Semino CE, et al. Entrapment of migrating hippocampal neural cells in 3D peptide nanofiber scaffold. *Tissue Engineering* 10:643 (2004).
4. Narmoneva D, et al. Self-assembling short oligopeptides and the promotion of angiogenesis. *Biomaterials* 26:4837 (2005).
5. Zhang S, et al. Self-complementary oligopeptide matrices support mammalian cell attachment. *Biomaterials* 16:1385 (1995).
6. Thonhoff JR, et al. Compatibility of human fetal neural stem cells with hydrogel biomaterials *in vitro*. *Brain Research* 1187:42 (2008).

Corning® リコンビナントラミニン-521(ヒト)



未分化hPSCマーカーは、免疫細胞化学法で確認した。イメージ解析で細胞中のOCT-4(緑)を確認した。核は、DAPI(青)で染色した。

Corning リコンビナントラミニン-521は、培養操作のワークフローの合理化、コンタミネーションリスクの低減、および効率的なスケールアップを可能とする、次世代の多能性幹細胞(PSC)表面です。コーニングは、BioLamina 社と共に、生体適合性の全長ラミニンであるリコンビナントヒトラミニン521 (rLaminin-521) を提供しています。rLaminin-521は、ROCK 阻害剤を添加することなく、フィーダーフリー、クランプフリー、かつシングルセル状態でPSC の継代を可能にします。

特長

- ▶ リコンビナントタンパク質です。
- ▶ セルフコートが簡便です。
- ▶ 様々な hPSC 培地や細胞解離試薬と適合します。
- ▶ hPSC の未分化増殖をサポートします。

品質管理

- ▶ 細菌、真菌、マイコプラズマについて陰性を確認

保存

-20°Cで凍結保存。

リコンビナントラミニン-521(ヒト)

カタログ番号	入数	単価(円)	ケース単価(円)
354221 100 µg /バイアル	1	9,700	9,700

リコンビナント ラミニン -521 (ヒト) の評価で使用した hPSC 株、培地、細胞解離試薬

細胞	ヒト胚性幹細胞、ヒト人工多能性幹細胞
培地	mTeSR™1 ² , TeSR™2 ² , Essential E8 ¹ , NutriStem™ XF/FF ^{1,2}
細胞解離試薬	TrypLE™ Select ² , EDTA ¹ , Trypsin/EDTA ²

¹ Lu, et al., (2014). A defined xeno-free and feeder-free culture system for the derivation, expansion and direct differentiation of transgene-free patient-specific induced pluripotent stem cells. *Biomaterials* 35:2816.

² Rodin, et al., (2014). Clonal culturing of human embryonic stem cells on laminin-521/E-cadherin matrix in defined and xeno-free environment. *Nature Communications* 5:3195.



増殖因子・培地添加物

Corning® 上皮細胞増殖因子(EGF)	106
Corning 線維芽細胞増殖因子(bFGF)	106
サイトカイン	107
Corning インターロイキン2	107
培地添加物	108
Corning Nu-Serum® 血清代替品	108
Corning T-STIM 培養添加物	109
Corning IL-3 カルチャーサプリメント	109
Corning 血管内皮細胞グロースサプリメント	109
Corning MITO+シーラム・エクステンダー	109
Corning ITS 培養添加物	110

精製増殖因子、培養添加物などの製品はすべて、少量血清添加または無血清の条件下で細胞を増殖させます。コーニングは、高品質のサイトカインや培地添加物を提供し、*in vitro*での動物細胞またはヒト細胞の培養におけるニーズにお応えします。

- ▶ バイアル入りの精製増殖因子には高い生物活性があります。
- ▶ 栄養分豊富な培地添加物は培地に溶解させて使用します。

Corning® 上皮細胞増殖因子

上皮細胞増殖因子 (EGF) は、低分子量の分裂促進性タンパク質で、*in vitro* でさまざまな種類の細胞増殖を促進します。また EGF は、レセプター、遺伝子発現、創傷治癒などの研究や、血清量の少ない細胞培養システムあるいは無血清細胞培養にも用いることができます。

EGF(マウス ナチュラル カルチャーグレード)

カタログ番号	容量	単価(円)
354001	100 µg	20,300

組成: 凍結乾燥

原材料: 雄マウス顎下腺

分子量: 6.1 kDa

品質管理:

- 血清添加培地でヒト包皮線維芽細胞の増殖促進能を試験
- 0.2 µm メンブレンでろ過

保存:

2 ~ 8°C で保存。凍結は厳禁。

EGF(マウス ナチュラル、レセプターグレード)

カタログ番号	容量	単価(円)
354010	100 µg	24,100

組成: 凍結乾燥

原材料: 雄マウス顎下腺

分子量: 6.1 kDa

品質管理:

- 血清添加培地でヒト包皮線維芽細胞の増殖促進能を試験
- 0.2 µm メンブレンでろ過

保存:

2 ~ 8°C で保存。凍結は厳禁。

EGF(ヒトリコンビナント)

カタログ番号	容量	単価(円)
354052	100 µg	24,000

組成: 凍結乾燥

原材料: リコンビナント、*E. coli* で発現

分子量: 6.2 kDa

品質管理:

- 細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

保存:

2 ~ 8°C で保存。凍結は厳禁。

Corning 線維芽細胞増殖因子

線維芽細胞増殖因子 (FGF) は、ヘパリン結合分裂促進タンパク質で、無血清培養あるいは血清量の少ない培養条件でさまざまな種類の細胞の増殖を高めます。FGF は、走化性因子や神経栄養因子として、また創傷治癒や血管新生、これらに関連した過程などの研究に用いることができます。

bFGF(ヒトリコンビナント)

カタログ番号	容量	単価(円)
354060	10 µg	30,400

組成: リン酸緩衝生理食塩水 (PBS) で凍結乾燥

原材料: リコンビナント、*E. coli* で発現

品質管理:

- FBHEC (Fetal Bovine Heart Endothelial Cell) の増殖促進能を試験
- 0.2 µm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

保存:

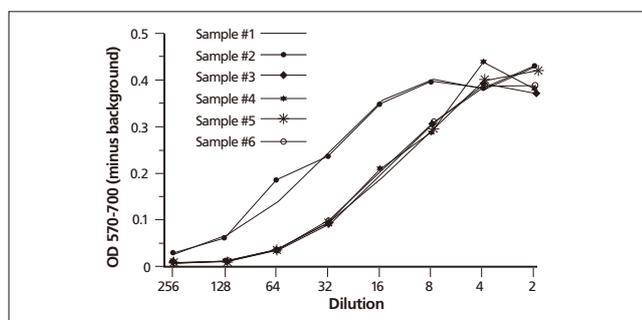
-20°C で保存。自動霜取装置付き冷凍庫で保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

サイトカイン

- ▶ リコンビナントのサイトカインです。
- ▶ 0.2 μmメンブレンによるろ過および生物的活性試験済みです。
- ▶ 高度の特異的活性をもちます。
- ▶ バイアル入り精製因子として、あるいは栄養分含有調製培地として使用可能です。

Corning® インターロイキン 2

インターロイキン 2 (IL-2) は、細胞媒介の免疫反応で中心的役割を果たします。IL-2 (別名T細胞増殖因子) は、活性化T細胞の長期増殖促進能が最初に確認されました。IL-2 は、PHAなどの分裂促進物質により、あるいは、抗原提示細胞の抗原/MHC複合体による相互作用により活性化された場合、T細胞のヘルパー/インデューサーサブセットによって産生されます¹。DNA塩基配列決定データから、ヒトの分子には133個のアミノ酸 (15.5 kDa) が含まれ、マウスのそれには149個のアミノ酸 (17 kDa) が含まれていると考えられます²。3種類のIL-2 レセプターが確認されています^{3,4}。



IL-2活性の測定

IL-2の6つのサンプルを連続希釈し、マウスT細胞株CTLの増殖誘導能について試験した。

IL-2 製品の用途

- 活性化 Tリンパ球の増殖を促進^{5,6}
- B細胞を活性化⁷
- ナチュラルキラー (NK) 細胞の細胞毒性を増加⁸
- リンフォカイン活性化キラー細胞を生成⁹

参考文献

1. Hatakeyama M and Taniguchi T, "Interleukin-2" in Peptide Growth Factors and Their Receptors I, Springer-Verlag, NY (1990).
2. Kashima N, et al. Nature 313:402 (1985).
3. Leonard WJ, et al. Proc. Natl. Acad. Sci. USA 80:6957 (1983).
4. Mori H, et al. Int. Immunol. 3:149 (1991).
5. Morgan DA, et al. Science 193:1007 (1976).
6. Smith KA, Science 240:1169 (1988).
7. Meidema F and Melief JM, Immunol. Today 6:258 (1985).
8. Triachiesi T, et al. J. Exp. Med. 16:1147 (1984).
9. Grimm EA, et al. J. Exp. Med. 155:1823 (1982).

IL-2(ヒトリコンビナント)

カタログ番号	容量	単価(円)
354043	10,000 BRMPユニット†	22,800

組成: スクロースと 0.4% HSA を含むリン酸緩衝液で冷凍

原材料: リコンビナント、*E. coli* で発現

品質管理:

- 0.2 μm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認
- エンドトキシンに関して試験 (LAL アッセイ)

保存:

-70°Cで保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

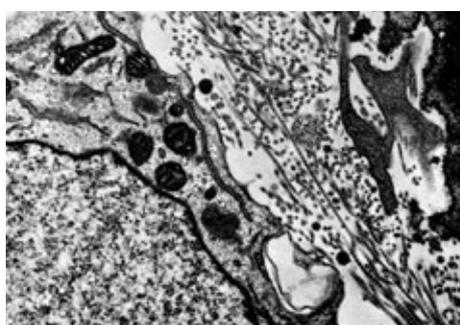
† Biological Response Modifiers Program (生体応答調節剤プログラム) Jurkat IL-2標準試薬
1 BRMPユニット = 2.3 Cetus ユニット = 6 国際ユニット

培地添加物

- ▶ ルーチンに使用している多量血清添加培地に代替できる、無血清または少量血清添加培地です。
- ▶ 特定目的の無血清分化培地の成分として用いられる添加物と必須成分です。
- ▶ 0.2 μmメンブレンによるろ過および生物的活性試験済みです。

Corning® Nu-Serum® 血清代替品

ヌー・シーラム増殖培地添加物は、細胞培養にルーチンに用いられるウシ新生児血清やウシ胎児血清などの代わりとなる低タンパク質代替品です。タンパク質の含量が少ないため、タンパク質精製、ウイルス産生¹、モノクローナル抗体産生を促進し、スクリーニング²を容易にし、細胞へのトランスフェクションの成功率を高めます^{3,4}。



骨芽細胞の分化

ヌー・シーラム添加培地で10日間増殖させ、十分に分化したヒヨコ頭蓋冠細胞の透過電子顕微鏡写真 (TEM)。

BSE ヌー・シーラム		
カタログ番号	容量	単価(円)
355100	100 mL	8,600
355500	500 mL	22,300

組成: 25%ウシ新生児血清、EGF、ECGS、インスリン、ヒトトランスフェリン、トリヨードサイロニン、プロゲステロン、エストラジオール-17β、テストステロン、ハイドロコルチゾン、亜セレン酸、o-ホスホリルエタノールアミン、グルコース、アミノ酸、ビタミン、その他の微量元素、および Ham の F12 基礎培地に含まれる栄養分を含む溶液を冷凍。

BSE ヌー・シーラム IV		
カタログ番号	容量	単価(円)
355104	100 mL	12,000
355504*	500 mL	39,800

組成: 25%ウシ胎児血清、EGF、ECGS、インスリン、ヒトトランスフェリン、トリヨードサイロニン、プロゲステロン、エストラジオール-17β、テストステロン、ハイドロコルチゾン、亜セレン酸、o-ホスホリルエタノールアミン、グルコース、アミノ酸、ビタミン、その他の微量元素および、Ham の F12 基礎培地に含まれる栄養分を含む溶液を冷凍。

ヌー・シーラム血清代替品は、増殖が困難であった多種多様なヒトおよび動物の細胞に用いることができます。

例:

- 胎児線維芽細胞⁵
- HeLa 細胞⁶
- マウス L 細胞⁷
- BALB/c-3T3 細胞⁸
- COS 細胞⁹
- 腎臓上皮細胞¹⁰
- 気道上皮細胞¹¹
- ニューロン細胞¹²
- 骨芽細胞と初代軟骨細胞¹³
- 膀胱および肝細胞癌細胞^{14,15}
- 脳下垂体細胞¹⁶
- シュワン細胞¹⁷

品質管理:

- BHK-21 の増殖を 100 倍以上増加、BALB/c-3T3 細胞の増殖を 13 倍以上増加させる刺激能に関して 10%の濃度で試験
- 全タンパク質含有量、pH、浸透圧を試験 (製品に添付の情報)
- 0.2 μm メンブレンでろ過され細菌、真菌、マイコプラズマ、ウイルス(ウシ下痢ウイルス、ウシパルボウイルス、ウシアデノウイルス、レオウイルス、狂犬病ウイルス) の陰性を確認。また、細胞変性作用 (CPE)、封入体、血球吸着がないことを試験

使用法: ウシ胎児血清や他の血清と等量交換できます。

保存:

-20℃保存。自動霜取装置付き冷凍庫に保存しないでください。凍結融解を繰り返さないでください。

参考文献

- Okada M, et al. Microbiological Immunol. 31:657 (1987).
- Sjogren-Janssen E, et al. J. Immunol. Meth. 84:359 (1985).
- Seed B, et al. Proc. Natl. Acad. Sci. USA 84:3365 (1987).
- Duval N, et al. J. Cell Biol. 118:641 (1992).
- Davis MH, Arch. Biochem. Biophys. 251:498 (1987).
- Medh RD, et al. Blood 80:981 (1992).
- Chu Y-W, et al. Proc. Natl. Acad. Sci. USA 90:4261 (1993).
- Culty M, et al. J. Cell Biol. 116:1055 (1992).
- Attisano L, et al. Cell 68:97 (1992).
- Cluett EB, et al. J. Cell Biol. 120:15 (1993).
- Davalia JL, et al. Resp. Med. 84:303 (1990).
- Hory-Lee F, et al. Proc. Natl. Acad. Sci. USA 90:2613 (1993).
- Elford PR, et al. Endocrin. 127:1635 (1990).
- Culty M, et al. J. Cell Biol. 111:2765 (1990).
- Lucore CL, et al. J. Biol. Chem. 263:15845 (1988).
- Dickerson IM, et al. Endocrin. 127:133 (1990).
- Achson A, et al. Neuron 6:265 (1991).

BSE BSE (牛海綿状脳症) の影響により、輸入が不安定になる場合があります。詳しくは、販売代理店もしくは弊社宛てにお問い合わせください。

* 受注発注品です。ご注文いただいたからお届けするまでにお時間がかかります。あらかじめご了承ください。

Corning® T-STIM 培養添加物

T-STIM 培地は、T 細胞の増殖と活性化 (ConA 添加培地) を促進します。

ConA添加ラットT-STIM(IL-2培養添加物)

カタログ番号	容量	単価(円)
354115	100 mL	65,800

組成: 10 % ウシ胎児血清および 10 mM の HEPES を含む ConA 刺激ラット脾細胞培養液からの調整培地 (RPMI 1640)。ConA 含量は、培地に対し 10 µg/mL です。

原材料: ラット脾細胞培養液

品質管理:

- IL-2 依存マウス細胞株 (CTLL) の増殖促進能を試験
- 0.2 µm メンブレンでろ過され細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

保存:

2 ~ 8°C で保存。凍結は厳禁。

Corning IL-3 カルチャーサプリメント

IL-3 カルチャーサプリメントは、さまざまな IL-3 反応細胞、例えば、肥満細胞、好塩基球、ナチュラルキラー細胞、数種の造血前駆細胞などの培養に用います。

マウスIL-3 カルチャーサプリメント

カタログ番号	容量	単価(円)
354040	25 mL	32,800

組成: 0.5 % ウシ胎児血清を含む IL-3 分泌マウス WEHI-3 細胞培養株からの調整培地 (DMEM)

原材料: マウス細胞培養液

品質管理:

- 0.1 µm メンブレンでろ過され細菌、真菌およびマイコプラズマの陰性を確認

保存:

2 ~ 8°C で保存。凍結は厳禁。

Corning 血管内皮細胞グロースサプリメント

血管内皮細胞グロースサプリメントは、さまざまな細胞、特に内皮細胞の培養に広く用いられている添加物です。ECGS にはさまざまな増殖因子が含まれています (例えば、酸性 FGF あるいは ECGF- α)。

BSE ECGS

カタログ番号	容量	単価(円)
354006	15 mg	10,000
356006	100 mg	40,400

組成: 硫酸ストレプトマイシン添加の NaCl 入り緩衝液で凍結乾燥。

原材料: ウシ神経組織

品質管理:

- ウシ胎児の心臓内皮細胞 (FBHEC) の増殖刺激能を試験
- 0.2 µm メンブレンでろ過され細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

保存:

2 ~ 8°C で保存。凍結は厳禁。

Corning MITO+ シーラム・エクステンダー

MITO+ シーラム・エクステンダーは濃縮されたホルモン、増殖因子 (EGF および FGF)、その他の代謝物質 (インスリンおよびステロイドホルモン) などの組成がはっきりと規定されています。無血清または低血清の条件下でさまざまな細胞の培養に用いることができます。

BSE MITO+シーラム・エクステンダー

カタログ番号	容量	単価(円)
355006(5L相当)	5 mL	20,800

組成: ECGS、EGF、インスリン、ヒトトランスフェリン、トリヨードサイロニン、プロゲステロン、エストラジオール-17 β 、テストステロン、ヒドロコルチゾン、亜セレン酸、o-ホスホリルエタノールアミンなどを含むダルベッコのリン酸緩衝生理食塩水 (DPBS) で凍結乾燥。5 mL の dH₂O で溶解してください (保存溶液)。

注意: ヒト由来物質は HBV 抗原と HVC、HIV-1、HIV-2 抗体の検査済み

品質管理:

- 少量血清添加培地で BALB/c-3T3 細胞の増殖促進能を試験
- 0.2 µm メンブレンでろ過され細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

保存:

2 ~ 8°C で保存 (凍結乾燥)。溶解後 -20°C で 6 ヶ月間保存。凍結融解を繰り返さないでください。

Ⓢ この製品には毒物が含まれています。詳しくは、資料：製品安全性情報をご覧ください。

Ⓢ BSE (牛海綿状脳症) の影響により、輸入が不安定になる場合があります。詳しくは、販売代理店もしくは弊社宛てにお問い合わせください。

Corning® ITS 培養添加物

ITS 培養添加物には、規定培地にとって一般に最も重要な 3 種類の成分であるインスリン、ヒトトランスフェリン、亜セレン酸が含まれています。低血清条件で、さまざまな細胞の増殖を刺激します。

Ⓜ ITS プレミックス

カタログ番号	単価(円)
354350 (20 L 相当) [†]	53,000
354351 (5 L 相当) ^{††}	18,400

組成: 凍結乾燥。20 mL (カタログ番号 354350) または 5 mL (カタログ番号 354351) の dH₂O で溶解してください (保存溶液)。

注意: ヒト由来物質は HBV 抗原と HVC、HIV-1、HIV-2 抗体の検査済み

品質管理:

- 無血清培地で HeLa 細胞の増殖促進能を試験
- 0.2 μm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

保存:

2 ~ 8°C で保存。凍結は厳禁。

† 20 L サイズのバイアルに含まれるもの

インスリン	100 mg
トランスフェリン	100 mg
亜セレン酸	100 μg

†† 5 L サイズのバイアルに含まれるもの

インスリン	25 mg
トランスフェリン	25 mg
亜セレン酸	25 μg

指示通りに希釈して用いた場合の、培地における最終濃度

インスリン	5 μg/mL
トランスフェリン	5 μg/mL
亜セレン酸	5 ng/mL

BSE ITS+プレミックス

カタログ番号	容量	単価(円)
354352(2 L 相当) ^{†††}	20 mL	14,400

組成: ヒトリコンビナントインスリン (酵母発現)、ヒトトランスフェリン (それぞれ 12.5 mg)、亜セレン酸 (12.5 μg)、BSA (2.5 g) とリノール酸 (10.7 mg) を含む水溶液。

注意: ヒト由来物質は HBV 抗原と HVC、HIV-1、HIV-2 抗体の検査済み

品質管理:

- HeLa 細胞の増殖促進能を試験
- 0.2 μm メンブレンでろ過され、細菌、真菌、マイコプラズマの陰性を確認

保存:

2 ~ 8°C で保存。凍結は厳禁。

††† 指示通りに希釈して用いた場合の、培地における最終濃度

インスリン	6.25 μg/mL
トランスフェリン	6.25 μg/mL
亜セレン酸	6.25 ng/mL
ウシ血清アルブミン	1.25 mg/mL
リノール酸	5.35 μg/mL

Ⓜ この製品には毒物が含まれています。詳しくは、資料：製品安全性情報をご覧ください。

BSE (牛海綿状脳症) の影響により、輸入が不安定になる場合があります。詳しくは、販売代理店もしくは弊社宛てにお問い合わせください。

資料

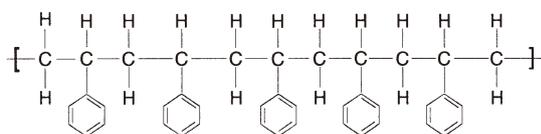
Falcon® 培養容器の表面処理	112
細胞外基質の選択	113
製品安全性情報	114

Falcon® 培養容器の表面処理

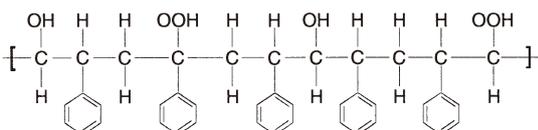
スタンダード/細胞培養/Corning® Primaria™ ディッシュプレート表面処理の違い

スタンダード (ノントリートメント)	表面加工なし
細胞培養	表面のプラスチックが陰性の電荷を持つ反応基で覆われるような処理、滅菌済
プライマリア	表面のプラスチックが陰性と陽性の電荷を持つ反応基で覆われるような処理、細胞培養処理で十分な接着が得られない細胞用、滅菌済

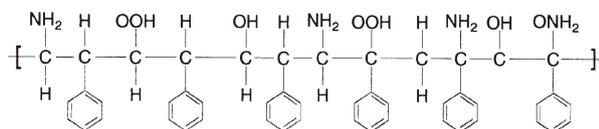
スタンダード表面



従来の細胞培養用表面処理



プライマリア表面処理



留意：pH 7では、カルボキシル基はわずかに分離し、マイナスチャージ（陰イオン）される場合もあります。アミノ基は陽子を付加してプラスチャージ（陽イオン）する場合もあります。

Falcon スタンダード表面

Falcon スタンダード表面のマイクロプレートは、射出成型したポリスチレンに何の表面処理も施しておりません。スタンダード表面は一般的に疎水性であり、低～中程度の結合親和性で、免疫グロブリン(IgG)のようなタンパク質が結合します。

Falcon 細胞培養表面

Falcon 細胞培養表面のマイクロプレートは、厳密にコントロールされた真空ガスプラズマ表面処理によって作られます。製品を入れたチャンバーを真空にして、その後一定濃度の酸素を加えてガスプラズマ処理を施すので、プラスチック表面の状態が常に一定しています。細胞培養表面は親水性であり、プラスチック表面における細胞の接着および拡散、血清タンパク質を介した増殖を促進します。すべてのFalcon 細胞培養表面製品は滅菌済みです。

プライマリア表面

プライマリア表面のマイクロプレートは、ガスプラズマ表面処理によってポリスチレン表面上にネガティブとポジティブの両電荷を併せ持ちます。プライマリア表面は、細胞培養表面では接着が難しい神経細胞、腫瘍細胞、肝細胞のプラスチック表面への接着をサポートします。すべてのプライマリア表面製品は滅菌済みです。

細胞外基質の選択

各基質の特長

コラーゲン I	ほとんどの組織に存在しますが、特に骨、腱、真皮に豊富にあります。細胞の接着と伸展、増殖を促進します。
コラーゲン II	軟骨組織、椎間板、硝子体液に豊富に見られます。主要な役割として軟骨組織に抗張力を与え、剪断に対する抵抗力を増すことが知られています。
コラーゲン III	組織、血管内皮、皮膚ではコラーゲン I と共に局在しています。真皮、角膜などの結合組織にも見られます。細胞接着や挙動を促進します。
コラーゲン IV	基底膜中の主な構造支持体であり、上皮細胞、内皮細胞、筋細胞や神経細胞の増殖を助けます。
コラーゲン V	胎盤や羊膜、角膜などに見られます。内皮細胞の増殖を調節する機能があります。
マトリゲル	Engelbreth-Holm-Swarm (EHS) マウス腫瘍から抽出した、ラミニン、コラーゲン IV、エンタクチン、ヘパラン硫酸プロテオグリカンの複合体です。再構成基底膜として使用されます。
フィブロネクチン	血漿中、細胞外基質、細胞表面に存在する糖タンパク質であり、いろいろな細胞の接着、伸展、増殖に使用されます。
ラミニン	基底膜の主要成分で細胞の接着、移動、増殖や分化を助けます。
ポリ-D-リジン	陽性の電荷をもつ合成分子で、細胞接着を増強します。神経細胞やトランスフェクトされた細胞の接着に使用されます。
セルタック	<i>Mytilus edulis</i> から抽出されたポリフェノールタンパク質で、この貝が岩などの固形物に接着する際に分泌されます。細胞をかなり強固に接着させることができます。



製品安全性情報

毒物を含む製品

番号	製品名	毒物 / 劇物	化学名	濃度 (%)
354233	コラーゲン IV、マウス 1 mg	安衛法*	塩化水素	0.18
354236	コラーゲン I、ラット 100 mg	安衛法*	塩化水素	0.242
		安衛法*	酢酸	0.137
354240	セルタック 1 mg	安衛法*	酢酸	5
354241	セルタック 5 mg	安衛法*	酢酸	5
354350	ITS プレミックス 20 L 相当	毒物	亜セレン酸ナトリウム	0.0005
354351	ITS プレミックス 5 L 相当	毒物	亜セレン酸ナトリウム	0.0005
354352	ITS プラスプレミックス 2 L 相当	安衛法*	エタノール	0.5
355006	MITO+ シーラムエクステンダー 5 L 相当 (凍結乾燥)	毒物	亜セレン酸ナトリウム	0.076
355057	Corning® BioCoat® 腸上皮細胞分化エンバイロメント	毒物	亜セレン酸ナトリウム	0.076
355058	Corning BioCoat 腸上皮分化培地パック	毒物	亜セレン酸ナトリウム	0.076
355100	ヌー・シーラム 100 mL 25% born calf serum	安衛法*	エタノール	0.4
355104	ヌー・シーラム IV 100 mL 25% fetal bovine serum	安衛法*	エタノール	0.4
355500	ヌー・シーラム 500 mL 25% born calf serum	安衛法*	エタノール	0.4
355504	ヌー・シーラム IV 500 mL 25% fetal bovine serum	安衛法*	エタノール	0.4

各製品についての詳しい情報は、弊社WEBサイトをご覧ください。

*安衛法：労働安全衛生法(第57条の2)

索引／価格表

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
4582		Corning® BioCoat® コラーゲン I コート ハーフエリア 96 ウェル ガラスボトムプレート 黒フタ付 2~8℃	10	5,820	58,200	77・79
4583		BioCoat コラーゲン I コート 384 ウェル ガラスボトムプレート 黒フタ付 2~8℃	10	6,980	69,800	77・80
4584		BioCoat フィブロネクチンコート ハーフエリア 96 ウェル ガラスボトムプレート 黒フタ付 2~8℃	10	6,980	69,800	77・79
4585		BioCoat フィブロネクチンコート 384 ウェル ガラスボトムプレート 黒フタ付 2~8℃	10	8,150	81,500	77・80
4586		BioCoat ポリ-D-リジンコート ハーフエリア 96 ウェル ガラスボトムプレート 黒フタ付 2~8℃	10	5,820	58,200	77・79
4587		BioCoat ポリ-D-リジンコート 384 ウェル ガラスボトムプレート 黒フタ付 2~8℃	10	6,980	69,800	77・80
351006		プラスチックディッシュ 微生物用 50 x 9 mm 締めフタ付き	500	47	23,300	38
351007		プラスチックディッシュ 微生物用 60 x 15 mm	500	36	17,600	38
351008		プラスチックディッシュ 微生物用 35 x 10 mm イージーグリップタイプ	500	34	17,000	38
351029		プラスチックディッシュ 微生物用 100 x 15 mm 一般細菌用	500	39	19,500	38
351058		プラスチックディッシュ 微生物用 150 x 15 mm	100	158	15,800	38
351143		ノントリートメントプレート 12 ウェル 平底 フタ付き	50	544	27,200	19
351146		ノントリートメントプレート 6 ウェル 平底 フタ付き	50	512	25,600	19
351147		ノントリートメントプレート 24 ウェル 平底 フタ付き	50	666	33,300	19
351151		フルオロブロック 個別型メンブレンインサート 3.0 μm 24 ウェル	48	730	35,000	29
351152		フルオロブロック 個別型メンブレンインサート 8.0 μm 24 ウェル	48	730	35,000	29
351172		ノントリートメントプレート 96 ウェル 平底 フタ付き	50	546	27,300	19
351177		ノントリートメントプレート 96 ウェル U底 フタ付き	50	546	27,300	19
351178		ノントリートメントプレート 48 ウェル 平底 フタ付き	50	656	32,800	19
351190		ポリプロピレン 96 ウェル ライブラリー保存用プレート 350 μL U底 (非滅菌)	100	408	40,800	40
352001		ラウンドチューブ 14 mL ポリスチレン ツーポジション キャップ付き	500	111	55,500	49
352002		ラウンドチューブ 5 mL ポリプロピレン キャップなし (非滅菌)	1,000	17	16,200	49
352003		ラウンドチューブ 5 mL ポリスチレン ツーポジション キャップ付き	500	89	44,100	49
352006		ラウンドチューブ 14 mL ポリプロピレン ツーポジション キャップ付き	500	125	62,200	49
352008		ラウンドチューブ 5 mL ポリスチレン キャップなし (非滅菌)	1,000	17	16,200	49
352017		ラウンドチューブ 14 mL ポリスチレン キャップなし	1,000	53	52,200	49
352018		ラウンドチューブ 14 mL ポリプロピレン キャップなし	1,000	58	57,500	49
352025		ラウンドチューブ 16 mL ポリスチレン スクリューキャップ付き	1,000	113	112,100	49
352027		ラウンドチューブ 8 mL ポリスチレン スクリューキャップ付き	1,000	106	105,400	49
352032		ラウンドチューブ用キャップ 5 mL チューブ用 ポリエチレン製 (ツーポジション)	2,000	19	37,600	49
352037		ラウンドチューブ 16 mL ポリスチレン スクリューキャップ付き	500	127	63,500	49
352045		ラウンドチューブ 19 mL ポリスチレン スクリューキャップ付き	500	137	68,100	49
352051		ラウンドチューブ 14 mL ポリスチレン ツーポジション キャップ付き	1,000	75	75,000	49
352052		ラウンドチューブ 5 mL ポリスチレン キャップなし	1,000	41	40,100	49
352053		ラウンドチューブ 5 mL ポリプロピレン キャップなし	1,000	50	49,400	49
352054		ラウンドチューブ 5 mL ポリスチレン ツーポジション キャップ付き	1,000	58	57,500	49
352057		ラウンドチューブ 14 mL ポリスチレン ツーポジション キャップ付き	500	93	46,100	49
352058		ラウンドチューブ 5 mL ポリスチレン ツーポジション キャップ付き	500	78	38,700	49

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
352059		ラウンドチューブ 14 mL ポリプロピレン ツーポジション キャップ付き	500	102	50,800	49
352063		ラウンドチューブ 5 mL ポリプロピレン ツーポジション キャップ付き	500	86	42,700	49
352070		コニカルチューブ 50 mL ポリプロピレン スクリューキャップ付き	500	83	41,300	51
352075		コニカルチューブジャンボ 225 mL (外径 61 x 137 mm) ポリプロピレン スクリューキャップ付き	48	448	21,500	51
352076		コニカルチューブジャンボ 175 mL (外径 61 x 118 mm) ポリプロピレン スクリューキャップ付き	48	411	19,700	51
352090		コニカルチューブ ジャンボ 352075・352076 用 クッション ポリプロピレン (非滅菌)	8	1,000	8,000	51
352095		コニカルチューブ 15 mL ポリスチレン スクリューキャップ付き	500	65	32,300	51
352096		コニカルチューブ 15 mL ポリプロピレン スクリューキャップ付き	500	67	33,500	51
352097		コニカルチューブ 15 mL ポリプロピレン スクリューキャップおよびラック付き	500	67	33,500	51
352098		コニカルチューブ 50 mL ポリプロピレン スクリューキャップおよびラック付き	500	91	45,400	51
352099		コニカルチューブ 15 mL ポリスチレン スクリューキャップおよびラック付き	500	65	32,300	51
352196		コニカルチューブ 15 mL ポリプロピレン スクリューキャップ付き (ラック 1 個付)	500	67	33,500	51
352235		セルストレーナー 5 mL チューブ用 35 µm (380 メッシュ) (フローサイトメーター用)	500	161	80,200	39・49
352340		セルストレーナー 50 mL チューブ用 40 µm (340 メッシュ)	50	228	11,400	39
352350		セルストレーナー 50 mL チューブ用 70 µm (225 メッシュ)	50	228	11,400	39
352360		セルストレーナー 50 mL チューブ用 100 µm (170 メッシュ)	50	228	11,400	39
353001		セルカルチャーディッシュ 35 x 10 mm イージーグリップタイプ	500	72	35,700	17
353002		セルカルチャーディッシュ 60 x 15 mm ディッシュ	500	85	42,100	17
353003		セルカルチャーディッシュ 100 x 20 mm オブチラックスディッシュ	200	179	35,800	17
353004		セルカルチャーディッシュ 60 x 15 mm イージーグリップタイプ	500	94	46,600	17
353009		ノントリートメントタイプ フラスコ 70 mL プラグシールキャップ スラントネック	200	279	55,800	9
353014		セルカルチャーフラスコ 50 mL プラグシールキャップ スラントネック	200	278	55,500	9
353015		Corning® BioCoat® プレコート PAMPA プレートシステム	5	26,180	130,900	89
353018		セルカルチャーフラスコ 25 mL プラグシールキャップ スラントネック	100	278	27,800	9
353024		セルカルチャーフラスコ 250 mL プラグシールキャップ ストレートネック	100	463	46,300	9
353025		セルカルチャーディッシュ 150 x 25 mm (20 mm グリッド入りインテグリッドディッシュ)	100	442	44,200	17
353028		セルカルチャーフラスコ 750 mL プラグシールキャップ ストレートネック	40	1,098	43,900	9
353037		セルカルチャーディッシュ 60 x 15 mm 器官培養用ディッシュ	500	253	126,400	17
353043		セルカルチャー 12 ウェル マルチウェルプレート 平底 フタ付き	50	572	28,600	19
353046		セルカルチャー 6 ウェル マルチウェルプレート 平底 フタ付き	50	540	27,000	19
353047		セルカルチャー 24 ウェル マルチウェルプレート 平底 フタ付き	50	700	35,000	19
353072		セルカルチャー 96 ウェル マルチウェルプレート 平底 フタ付き	50	574	28,700	19
353075		セルカルチャー 96 ウェル マルチウェルプレート 平底 (353072 の 5 枚包装) フタ付き	50	542	27,100	19
353077		セルカルチャー 96 ウェル マルチウェルプレート U底 フタ付き	50	574	28,700	19
353078		セルカルチャー 48 ウェル マルチウェルプレート 平底 フタ付き	50	714	35,700	19
353082		セルカルチャーフラスコ 70 mL プラグシールキャップ スラントネック "ワイドボディーフラスコ"	200	278	55,500	9
353085		セルスクレーパー 18 mm ブレード / 18 cm ポリスチレンハンドル	100	312	31,200	21
353086		セルスクレーパー 18 mm ブレード / 25 cm ポリスチレンハンドル	100	344	34,400	21
353087		セルスクレーパー 30 mm ブレード / 40 cm ポリスチレンハンドル	100	512	51,200	21
353089		セルスクレーパー 30 mm ブレード / 25 cm ポリスチレンハンドル	100	390	39,000	21
353090		カルチャー インサート 6 ウェル用 0.4 µm PET 透明	48	663	31,800	26
353091		カルチャー インサート 6 ウェル用 3.0 µm PET 透明	48	663	31,800	26

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
353092		カルチャー インサート 6 ウェル用 3.0 μm (HD) PET 半透明	48	663	31,800	26
353093		カルチャー インサート 6 ウェル用 8.0 μm PET 透明	48	663	31,800	26
353095		カルチャー インサート 24 ウェル用 0.4 μm PET 透明	48	496	23,800	26
353096		カルチャー インサート 24 ウェル用 3.0 μm PET 透明	48	496	23,800	26
353097		カルチャー インサート 24 ウェル用 8.0 μm PET 透明	48	496	23,800	26
353102		カルチャー インサート 6 ウェル用 1.0 μm PET 透明	48	663	31,800	26
353103		カルチャー インサート 12 ウェル用 1.0 μm PET 透明	48	648	31,100	26
353104		カルチャー インサート 24 ウェル用 1.0 μm PET 透明	48	496	23,800	26
353107		ベントキャップタイプ フラスコ 25 mL スラントネック (353018 タイプ)	100	298	29,800	9
353108		ベントキャップタイプ フラスコ 50 mL スラントネック (353014 タイプ)	100	298	29,800	9
353109		ベントキャップタイプ フラスコ 70 mL スラントネック ワイドボディー(353082タイプ)	100	298	29,800	9
353110		ベントキャップタイプ フラスコ 250 mL ストレートネック (353024 タイプ)	100	492	49,200	9
353112		ベントキャップタイプ フラスコ 750 mL ストレートネック (353028 タイプ)	40	1,155	46,200	9
353133		ノントリートメントタイプ フラスコ 250 mL プラグシールキャップ スラントネック	60	440	26,400	9
353135		セルカルチャーフラスコ 250 mL プラグシールキャップ スラントネック	60	469	28,100	9
353136		ベントキャップタイプ フラスコ 250 mL スラントネック (353135 タイプ)	60	492	29,500	9
353137		抗体産生用 セルライン CL-1000 フラスコ	3	29,834	89,500	14
353138		ベントキャップタイプ フラスコ 800 mL スラントネック (353139 タイプ)	30	1,194	35,800	9
353139		セルカルチャーフラスコ 800 mL プラグシールキャップ スラントネック	30	1,144	34,300	9
353143		セルカルチャー マルチフラスコ 3層 525 cm ²	12	2,675	32,100	12
353144		セルカルチャー マルチフラスコ 5層 875 cm ²	8	4,975	39,800	12
353180		カルチャー インサート 12 ウェル用 0.4 μm PET 透明	48	648	31,100	26
353181		カルチャー インサート 12 ウェル用 3.0 μm PET 透明	48	648	31,100	26
353182		カルチャー インサート 12 ウェル用 8.0 μm PET 透明	48	648	31,100	26
353219		96 ウェルプレート 黒色ウェル/透明ボトム細胞培養 フタ付き	32	1,729	55,300	19
353224		セルカルチャー 6 ウェル マルチウェルプレート (353046 の 6 枚包装) 平底 フタ付き	36	539	19,400	19
353225		セルカルチャー 12 ウェル マルチウェルプレート (353043 の 6 枚包装) 平底 フタ付き	36	570	20,500	19
353226		セルカルチャー 24 ウェル マルチウェルプレート (353047 の 6 枚包装) 平底 フタ付き	36	700	25,200	19
353227		セルカルチャー 96 ウェル マルチウェルプレート (353077 の 5 枚包装) U底 フタ付き	50	574	28,700	19
353230		セルカルチャー 48 ウェル マルチウェルプレート (353078 の 6 枚包装) 平底 フタ付き	36	714	25,700	19
353263		ポリプロピレン 96 ウェル ライブラリー保存用プレート 340 μL V底 (非滅菌)	100	507	50,700	40
353292		カルチャー インサート 12 ウェル用 3.0 μm (HD) PET 半透明	48	648	31,100	26
353296		セルカルチャー 96 ウェル オパック (白色不透明) プレート平底 フタ付き	50	802	40,100	19
353376		96 ウェルプレート 平底 黒色ウェル 細胞培養 フタ付き	32	741	23,700	19
353377		96 ウェルプレート 平底 白色/透明 細胞培養 フタ付	32	1,729	55,300	19
353492		カルチャー インサート 24 ウェル用 3.0 μm (HD) PET 半透明	48	496	23,800	26
353493		カルチャー インサート 6 ウェル用 0.4 μm (HD) PET 半透明	48	663	31,800	26
353494		カルチャー インサート 12 ウェル用 0.4 μm (HD) PET 半透明	48	648	31,100	26
353495		カルチャー インサート 24 ウェル用 0.4 μm (HD) PET 半透明	48	496	23,800	26
353502		セルカルチャーインサートコンパニオンプレート 6 ウェル フタ付き	50	552	27,600	26
353503		セルカルチャーインサートコンパニオンプレート 12 ウェル フタ付き	50	582	29,100	26
353504		セルカルチャーインサートコンパニオンプレート 24 ウェル フタ付き	50	712	35,600	26・29

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
353801		プライマリア 35 x 10 mm ディッシュ イージーグリップタイプ	200	96	19,200	17・23
353802		プライマリア 60 x 15 mm ディッシュ	200	109	21,800	17・23
353803		プライマリア 100 x 20 mm ディッシュ	200	231	46,200	17・23
353808		プライマリア 50 mL ベントキャップフラスコ スラントネック	100	386	38,600	9・23
353810		プライマリア 250 mL ベントキャップフラスコ ストレートネック	100	731	73,100	9・23
353813		プライマリア 50 mL フラスコ プラグシールキャップ スラントネック	200	360	71,900	9・23
353824		プライマリア 250 mL フラスコ プラグシールキャップ ストレートネック	100	602	60,200	9・23
353846		プライマリア 6 ウェル マルチウェルプレート 平底 フタ付き	50	708	35,400	19・23
353847		プライマリア 24 ウェル マルチウェルプレート 平底 フタ付き	50	898	44,900	19・23
353872		プライマリア 96 ウェル マルチウェルプレート 平底 フタ付き	50	836	41,800	19・23
353910		96 ウェル アッセイプレート U底 透明 スタンダード (非滅菌) フタなし	50	276	13,800	19
353916		セルカルチャー 96 ウェル マルチウェルプレート 平底 フタ付き	100	541	54,100	19
353934		セルカルチャー 6 ウェル レディスタックプレート (353046 の 10 枚包装) 平底 フタ付き	60	512	30,700	19
353935		セルカルチャー 24 ウェル レディスタックプレート (353047 の 10 枚包装) 平底 フタ付き	60	667	40,000	19
353936		セルカルチャー 96 ウェル レディスタックプレート (353072 の 14 枚包装) 平底 フタ付き	84	548	46,000	19
353958		6 mm フタ 96 ウェルおよび 384 ウェルプレート用	50	240	12,000	19・20
353961		384 ウェルプレート 透明 細胞培養 フタ付き	50	1,176	58,800	20
353962		384 ウェルプレート 黒色/透明 細胞培養 フタ付き	50	2,272	113,600	20
353963	○	384 ウェルプレート 白色/透明 細胞培養 フタ付き	50	2,272	113,600	20
353988		384 ウェルプレート 白色 細胞培養 フタ付き	50	1,210	60,500	20
354001		上皮細胞増殖因子 EGF、マウス ナチュラル カルチャーグレード 100 µg (凍結乾燥) 2 ~ 8°C	1	20,300	20,300	106
354006		BSE 血管内皮細胞グロースサプリメント ECGS、15 mg (凍結乾燥) 2 ~ 8°C	1	10,000	10,000	109
354008		フィブロネクチン、ヒト 1 mg (凍結乾燥) 2 ~ 8°C	1	12,200	12,200	101
354010		上皮細胞増殖因子 EGF、マウス ナチュラル レセプターグレード 100 µg (凍結乾燥) 2 ~ 8°C	1	24,100	24,100	106
354013		コンテナ 4.5 オンス ポリエチレンフタ付き	100	164	16,400	39
354014		コンテナ 4.5 オンス フタなし	500	134	67,000	39
354015		コンテナ 8 オンス ポリエチレン フタ付き	100	201	20,100	39
354017		コンテナ用 ポリエチレン製フタ	500	35	17,300	39
354020	○	コンテナ 8 オンス フタなし	500	168	83,600	39
354040		IL-3 カルチャーサプリメント、マウス 25 mL 2 ~ 8°C	1	32,800	32,800	109
354043		インターロイキン-2、ヒトリコンビナント 10000 units -70°C	1	22,800	22,800	107
354052		上皮細胞増殖因子 EGF、ヒトリコンビナント 100 µg (凍結乾燥) 2 ~ 8°C	1	24,000	24,000	106
354060		線維芽細胞増殖因子 ベーシック FGF、ヒトリコンビナント 10 µg (凍結乾燥) -20°C	1	30,400	30,400	106
354085		Corning® BioCoat® ポリ-L-リジン カバースリップ 12 mm φ丸型 2 ~ 8°C	80	448	35,800	71
354086		BioCoat ポリ-D-リジン カバースリップ 12 mm φ丸型 2 ~ 8°C	80	448	35,800	71
354087		BioCoat ポリ-D-リジン/ラミニン カバースリップ 12 mm φ丸型 2 ~ 8°C	80	645	51,600	76
354088		BioCoat フィブロネクチン カバースリップ 22 mm φ丸型 2 ~ 8°C	60	615	36,900	73
354089		BioCoat コラーゲン I カバースリップ 22 mm φ丸型 2 ~ 8°C	60	449	26,900	67
354114		カルチャースライド (4 ウェルタイプ)	24	955	22,900	15
354115		ティースティム、ラット 100 mL with ConA (IL-2 カルチャーサプリメント) 2 ~ 8°C	1	65,800	65,800	109
354118		カルチャースライド (8 ウェルタイプ)	24	959	23,000	15

BSE BSE (牛海綿状脳症) の影響により、輸入が不安定になる場合があります。詳しくは、販売代理店もしくは弊社宛てにお問い合わせください。

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
354210		ポリ-D-リジン 20 mg (凍結乾燥) 2～8℃	1	14,900	14,900	101
354217	○	Calcein AM Fluorescent Dye 1 mg -20℃	1	36,600	36,600	32
354218	○	DilC12 (3) Fluorescent Dye 100 mg -20℃	1	50,000	50,000	32
354221		リコンビナント ラミニン 521 ヒト 100 µg -20℃	1	9,700	9,700	104
354230		マトリゲル グロースファクター リデュースト 10 mL -20℃	1	52,600	52,600	93
354232		ラミニン、マウス 1 mg -70℃	1	22,500	22,500	100
354233		コラーゲン IV、マウス 1 mg -70℃	1	18,600	18,600	98
354234		マトリゲル 10 mL -20℃	1	46,900	46,900	93
354235		ディスパーゼ 100 mL -20℃	1	53,200	53,200	96
354236		コラーゲン I、ラット 100 mg 2～8℃	1	21,100	21,100	97
354237		ヒト細胞外基質 1 mg -70℃	1	28,800	28,800	96
354238		ビトロネクチン、ヒト 0.25 mg (凍結乾燥) 2～8℃	1	64,100	64,100	102
354239		ウルトラピュア ラミニン、マウス 1 mg -70℃	1	26,900	26,900	100
354240		セルタック 1 mg 2～8℃	1	29,300	29,300	96
354241		セルタック 5 mg 2～8℃	1	121,700	121,700	96
354243		コラーゲン I、ヒト 0.25 mg -20℃	1	31,100	31,100	97
354244	○	コラーゲン III、ヒト 0.25 mg -20℃	1	41,000	41,000	98
354245		コラーゲン IV、ヒト 0.25 mg -70℃	1	54,300	54,300	98
354246	○	コラーゲン V、ヒト 0.25 mg -70℃	1	50,000	50,000	99
354248		高濃度マトリゲル 10 mL -20℃	1	75,200	75,200	93
354249		高濃度コラーゲン I、ラット 100 mg 2～8℃	1	31,100	31,100	97
354250		Corning® PuraMatrix™ ペプチドハイドロゲル 5 mL 4～30℃	1	42,700	42,700	103
354253		セルリカバリーソリューション 100 mL 2～8℃	1	5,700	5,700	96
354256	○	オステオボンチンヒト 50 µg -70℃	1	57,400	57,400	102
354257	○	BSE コラーゲン II、ウシ 5 mg -70℃	1	51,100	51,100	98
354259		高濃度ラミニン/エンタクチン 10.5 mg -70℃	1	51,100	51,100	100
354261		コラーゲン VI、ヒト 0.5 mg -70℃	1	62,500	62,500	99
354262		高濃度マトリゲル フェノールレッドフリー 10 mL -20℃	1	86,400	86,400	93
354263		高濃度マトリゲル グロースファクターリデュースト 10 mL -20℃	1	86,400	86,400	93
354265		ヒト コラーゲン I 10 mg -20℃	1	48,500	48,500	97
354277		マトリゲルヒト ES 細胞最適化マトリックス 5 mL -20℃	1	43,800	43,800	93
354350	⊕	ITS プレミックス 20 L 相当 (凍結乾燥) 2～8℃	1	53,000	53,000	110
354351	⊕	ITS プレミックス 5 L 相当 (凍結乾燥) 2～8℃	1	18,400	18,400	110
354352	BSE	ITS プラスプレミックス 2 L 相当 (水溶液) 2～8℃	1	14,400	14,400	110
354400		Corning BioCoat® コラーゲン I マルチウェルプレート 6 ウェル	5	1,220	6,100	67
354401		BioCoat コラーゲン I ディッシュ 60 mm	20	315	6,300	67
354402		BioCoat フィブロネクチン マルチウェルプレート 6 ウェル 2～8℃	5	3,200	16,000	73
354403		BioCoat フィブロネクチン ディッシュ 60 mm 2～8℃	20	845	16,900	73
354404		BioCoat ラミニン マルチウェルプレート 6 ウェル 2～8℃	5	3,700	18,500	69
354405		BioCoat ラミニン ディッシュ 60 mm 2～8℃	20	915	18,300	69
354407		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル	5	1,500	7,500	67・79

⊕ この製品には毒物が含まれています。詳しくは、資料：製品安全性情報をご覧ください。

BSE BSE (牛海綿状脳症) の影響により、輸入が不安定になる場合があります。詳しくは、販売代理店もしくは弊社宛てにお問い合わせください。

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
354408		Corning® BioCoat® コラーゲン I マルチウエルプレート 24 ウェル	5	1,500	7,500	67
354409		BioCoat フィブロネクチン マルチウエルプレート 96 ウェル 2~8℃	5	3,420	17,100	73・79
354410		BioCoat ラミニン マルチウエルプレート 96 ウェル 2~8℃	5	3,840	19,200	69・79
354411		BioCoat フィブロネクチン マルチウエルプレート 24 ウェル 2~8℃	5	3,320	16,600	73
354412		BioCoat ラミニン マルチウエルプレート 24 ウェル 2~8℃	5	3,700	18,500	69
354413		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウエルプレート 6 ウェル	5	1,220	6,100	71
354414		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウエルプレート 24 ウェル	5	1,500	7,500	71
354416		BioCoat コラーゲン IV ディッシュ 60 mm 2~8℃	20	660	13,200	68
354428		BioCoat コラーゲン IV マルチウエルプレート 6 ウェル 2~8℃	5	2,900	14,500	68
354429		BioCoat コラーゲン IV マルチウエルプレート 96 ウェル 2~8℃	5	3,200	16,000	68・79
354430		BioCoat コラーゲン IV マルチウエルプレート 24 ウェル 2~8℃	5	3,200	16,000	68
354432		BioCoat マトリゲル マルチウエルプレート 6 ウェル -20℃	2	22,250	44,500	75
354433		BioCoat マトリゲル マルチウエルプレート 24 ウェル -20℃	2	23,100	46,200	75
354444		BioCoat コラーゲン I カルチャーインサート 0.4 μm / 24 ウェル用 2~8℃	24	1,392	33,400	31
354450		BioCoat コラーゲン I ディッシュ 100 mm	10	440	4,400	67
354451		BioCoat フィブロネクチン ディッシュ 100 mm 2~8℃	10	1,660	16,600	73
354452		BioCoat ラミニン ディッシュ 100 mm 2~8℃	10	1,980	19,800	69
354453		BioCoat コラーゲン IV ディッシュ 100 mm 2~8℃	10	1,060	10,600	68
354455		BioCoat ポリ-D-リジン/ラミニン ディッシュ 100 mm	10	1,980	19,800	76
354456		BioCoat コラーゲン I ディッシュ 35 mm	20	265	5,300	67
354461		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウエルプレート 96 ウェル	5	1,500	7,500	71・79
354467		BioCoat ポリ-D-リジン ディッシュ 35 mm	20	290	5,800	71
354468		BioCoat ポリ-D-リジン ディッシュ 60 mm	20	305	6,100	71
354469		BioCoat ポリ-D-リジン ディッシュ 100 mm	10	440	4,400	71
354470		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウエルプレート 12 ウェル	5	1,500	7,500	71
354474		BioCoat フィブリラーコラーゲン カルチャーインサート 24 ウェル 1.0 μm 24 インサート 2~8℃	24	1,588	38,100	31・88
354480		マトリゲル インベージョン チャンバー 24 ウェル 8.0 μm -20℃	24	2,388	57,300	82
354481		マトリゲル インベージョン チャンバー 6 ウェル 8.0 μm -20℃	24	2,642	63,400	82
354483		GFR インベージョン チャンバー 24 ウェル 8.0 μm -20℃	24	2,446	58,700	82
354484		BioCoat コラーゲン I フラスコ (ベントキャップ) 25 cm ²	10	630	6,300	67
354485		BioCoat コラーゲン I フラスコ (ベントキャップ) 75 cm ²	5	1,200	6,000	67
354486		BioCoat コラーゲン I フラスコ (ベントキャップ) 150 cm ²	5	2,640	13,200	67
354487		BioCoat コラーゲン I フラスコ (ベントキャップ) 175 cm ²	5	2,960	14,800	67
354488		BioCoat ゼラチン フラスコ (ベントキャップ) 75 cm ²	5	1,140	5,700	65
354500		BioCoat コラーゲン I マルチウエルプレート 12 ウェル	5	1,500	7,500	67
354505		BioCoat コラーゲン I マルチウエルプレート 48 ウェル	5	1,500	7,500	67
354509		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウエルプレート 48 ウェル	5	1,500	7,500	71
354515		BioCoat ポリ-L-リジン マルチウエルプレート 6 ウェル	5	1,220	6,100	71
354516		BioCoat ポリ-L-リジン マルチウエルプレート 96 ウェル	5	1,500	7,500	71・79
354517		BioCoat ポリ-L-リジン ディッシュ 60 mm	20	315	6,300	71
354518		BioCoat ポリ-L-リジン ディッシュ 35 mm	20	290	5,800	71
354519		BioCoat コラーゲン I マルチウエルプレート 96 ウェル (白色オパック)	5	1,620	8,100	67・79

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
354521		Corning® BioCoat® フィブロネクチン フラスコ(プラグシールキャップ)75 cm ² 2~8°C	10	2,650	26,500	73
354522	○	BioCoat ラミネン フラスコ (プラグシールキャップ) 75 cm ² 2~8°C	10	3,450	34,500	69
354523		BioCoat コラーゲン IV フラスコ (プラグシールキャップ) 75 cm ² 2~8°C	10	2,650	26,500	68
354526	○	BioCoat フィブロネクチン フラスコ (プラグシールキャップ) 175 cm ² 2~8°C	5	5,840	29,200	73
354528	○	BioCoat コラーゲン IV フラスコ (プラグシールキャップ) 175 cm ² 2~8°C	5	5,840	29,200	68
354536		BioCoat ポリ-D-リジン フラスコ (ベントキャップ) 25 cm ²	10	630	6,300	71
354537		BioCoat ポリ-D-リジン フラスコ (ベントキャップ) 75 cm ²	5	1,260	6,300	71
354538	○	BioCoat ポリ-D-リジン フラスコ (ベントキャップ) 150 cm ²	5	2,640	13,200	71
354539	○	BioCoat ポリ-D-リジン フラスコ (ベントキャップ) 175 cm ²	5	2,960	14,800	71
354541	○	BioCoat コラーゲン I カルチャーインサート 3.0 μm / 24 ウェル用 2~8°C	24	1,392	33,400	31
354550		BioCoat ポリ-D-リジン ディッシュ 150 mm	5	2,060	10,300	71
354551		BioCoat コラーゲン I ディッシュ 150 mm	5	1,780	8,900	67
354557		BioCoat コラーゲン I カルチャースライド 4 ウェル 2~8°C	12	2,900	34,800	67
354559		BioCoat フィブロネクチン カルチャースライド 4 ウェル 2~8°C	12	3,259	39,100	73
354572	○	BioCoat コントロール カルチャーインサート 0.4 μm / 24 ウェル用	24	992	23,800	31
354577		BioCoat ポリ-D-リジン カルチャースライド 4 ウェル 2~8°C	12	3,217	38,600	71
354578		BioCoat コントロール カルチャーインサート 8.0 μm / 24 ウェル用	24	992	23,800	31
354595		BioCoat ポリ-D-リジン/ラミネン プレート 6 ウェル 2~8°C	5	3,620	18,100	76
354596		BioCoat ポリ-D-リジン/ラミネンプレート 96 ウェル 2~8°C	5	4,240	21,200	76・79
354597	○	BioCoat フィブロネクチン フルオロブロック 3.0 μm / 24 ウェル インサート 2~8°C	24	1,588	38,100	31
354600		BioCoat 薄層マトリゲル ディッシュ 100 mm 2~8°C	10	3,170	31,700	75
354601		BioCoat 薄層マトリゲル ディッシュ 60 mm 2~8°C	20	1,255	25,100	75
354603		BioCoat 薄層マトリゲル プレート 6 ウェル 2~8°C	5	4,880	24,400	75
354605		BioCoat 薄層マトリゲル プレート 24 ウェル 2~8°C	5	5,020	25,100	75
354607		BioCoat 薄層マトリゲル プレート 96 ウェル 2~8°C	5	5,160	25,800	75
354619		BioCoat ポリ-D-リジン/ラミネン プレート 24 ウェル 2~8°C	5	3,960	19,800	76
354620		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 96 ウェル (白色オパック)	5	1,620	8,100	71・79
354630		BioCoat コラーゲン I カルチャースライド 8 ウェル 2~8°C	12	2,959	35,500	67
354631		BioCoat フィブロネクチン カルチャースライド 8 ウェル 2~8°C	12	3,259	39,100	73
354632		BioCoat ポリ-D-リジン カルチャースライド 8 ウェル 2~8°C	12	3,267	39,200	71
354637		ベントキャップ T-25 フラスコ用	100	72	7,200	9・13
354638		ベントキャップ T-75 フラスコ用	100	86	8,600	9・13
354639	○	ベントキャップ T-175 フラスコ用	50	144	7,200	9・13
354640		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 96 ウェル (黒色ウェル/透明ボトム)	5	2,560	12,800	71・79
354649		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル (黒色ウェル/透明ボトム)	5	2,560	12,800	67・79
354650		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル (白色ウェル/透明ボトム)	5	2,560	12,800	67・79
354651		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 96 ウェル (白色ウェル/透明ボトム)	5	2,560	12,800	71・79
354652		BioCoat ゼラチン マルチウェルプレート 6 ウェル	5	1,160	5,800	65
354653		BioCoat ゼラチン ディッシュ 100 mm	10	420	4,200	65
354657		BioCoat ポリ-L-オルニチン/ラミネン プレート 96 ウェル 2~8°C	5	4,240	21,200	76・79
354658		BioCoat ポリ-L-オルニチン/ラミネン プレート 6 ウェル 2~8°C	5	3,960	19,800	76
354659		BioCoat ポリ-L-オルニチン/ラミネン プレート 24 ウェル 2~8°C	5	3,960	19,800	76

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
354660		Corning® BioCoat® ポリ-D-リジン 384 ウェルプレート 白色/透明	5	3,660	18,300	71・80
354661		BioCoat ポリ-D-リジン 384 ウェルプレート 白色	5	2,280	11,400	71・80
354662		BioCoat ポリ-D-リジン 384 ウェルプレート	5	2,280	11,400	71・80
354663		BioCoat ポリ-D-リジン 384 ウェルプレート 黒色/透明	5	3,660	18,300	71・80
354664		BioCoat コラーゲン I 384 ウェルプレート 白色/透明	5	3,660	18,300	67・80
354665		BioCoat コラーゲン I 384 ウェルプレート 白色	5	2,280	11,400	67・80
354666	○	BioCoat コラーゲン I 384 ウェルプレート	5	2,280	11,400	67・80
354667		BioCoat コラーゲン I 384 ウェルプレート 黒色/透明	5	3,660	18,300	67・80
354671		ヒト ES 細胞用マトリゲルコート 6 ウェルプレート -20℃	5	4,660	23,300	75
354688		BioCoat ポリ-D-リジン/ラミニン カルチャースライド 8 ウェル 2~8℃	12	7,934	95,200	76
354689		BioCoat ゼラチン マルチウェルプレート 96 ウェル	5	2,180	10,900	65・79
354717		Corning PureCoat™ アミン 96 ウェル黒色/透明プレート	5	2,260	11,300	59
354719	○	PureCoat アミン 384 ウェル黒色/透明プレート	5	3,100	15,500	59
354721		PureCoat アミン 6 ウェルプレート	5	860	4,300	59
354723		PureCoat アミン 24 ウェルプレート	5	1,120	5,600	59
354725		BioCoat T細胞活性化プレート 96 ウェル 透明 フタ付き ヒト anti-CD3 2~8℃	5	19,560	97,800	90
354726		PureCoat アミン フラスコ (ベントキャップ) 75 cm ²	5	780	3,900	59
354728		PureCoat アミン フラスコ (ベントキャップ) 175 cm ²	5	1,620	8,100	59
354730	○	BioCoat T細胞活性化プレート 96 ウェル 透明 フタ付き コントロールプレート	5	1,660	8,300	90
354732		PureCoat アミン 100 mm ディッシュ	10	320	3,200	59
354773		PureCoat カルボキシル 6 ウェルプレート	5	840	4,200	59
354775	○	PureCoat カルボキシル 24 ウェルプレート	5	1,120	5,600	59
354778		PureCoat カルボキシル フラスコ (ベントキャップ) 75 cm ²	5	780	3,900	59
354780		PureCoat カルボキシル フラスコ (ベントキャップ) 175 cm ²	5	1,600	8,000	59
354784		PureCoat カルボキシル 100 mm ディッシュ	10	320	3,200	59
355000		セルカルチャーフラスコ 600 mL プラグシールキャップ スラントネック イージーアクセス	40	1,040	41,600	9
355001		ベントキャップタイプ フラスコ 600 mL スラントネック イージーアクセス (355000 タイプ)	40	1,093	43,700	9
355006	Ⓜ	Ⓜ BSE MITO +シーラム エクステンダー 5 L 相当 (凍結乾燥) 2~8℃	1	20,800	20,800	88・109
355054	○	Ⓜ BSE BioCoat 内皮細胞培地セット 2~8℃	1	44,600	44,600	86
355056	○	BioCoat 肝細胞分化エンバイロメント Hepato-STIM 培地セット 2~8℃	1	18,500	18,500	87
355057	Ⓜ	Ⓜ BSE BioCoat 腸上皮細胞分化エンバイロメント 2~8℃	1	62,200	62,200	88
355058	Ⓜ	Ⓜ BSE BioCoat 腸上皮分化培地パック (355057、354801 用) 2~8℃	1	32,000	32,000	88
355100		Ⓜ BSE ヌー・シーラム 100 mL 25% born calf serum -20℃	1	8,600	8,600	108
355104		Ⓜ BSE ヌー・シーラム IV 100 mL 25% fetal bovine serum -20℃	1	12,000	12,000	108
355357		腸上皮細胞分化培地 (355057、354801 用) 2~8℃	1	18,000	18,000	88
355467		ディープウェルプレート 6 ウェル	4	1,600	6,400	27
355500		Ⓜ BSE ヌー・シーラム 500 mL 0.25 born calf serum -20℃	1	22,300	22,300	108
355504	○	Ⓜ BSE ヌー・シーラム IV 500 mL 0.25 fetal bovine serum -20℃	1	39,800	39,800	108
356006		Ⓜ BSE 血管内皮細胞グロースサプリメント ECGS、100 mg (凍結乾燥) 2~8℃	1	40,400	40,400	109
356008		フィブロネクチン (ヒト) 5 mg (凍結乾燥) 2~8℃	1	51,100	51,100	101
356230		マトリゲル グロースファクター リデュースト 5 mL -20℃	1	30,800	30,800	93

Ⓜ この製品には毒物が含まれています。詳しくは、資料：製品安全性情報をご覧ください。

Ⓜ BSE (牛海綿状脳症) の影響により、輸入が不安定になる場合があります。詳しくは、販売代理店もしくは弊社宛てにお問い合わせください。

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
356231		マトリゲル グロースファクター リデュースト フェノールレッドフリー 10 mL -20℃	1	55,100	55,100	93
356234		マトリゲル 5 mL -20℃	1	29,500	29,500	93
356237		マトリゲル フェノールレッドフリー 10 mL -20℃	1	49,700	49,700	93
356240		Corning® PureCoat™ ECM Mimetic フィブロネクチン 6 ウェル	10	2,680	26,800	61
356241	○	PureCoat ECM Mimetic フィブロネクチン 24 ウェル	10	2,940	29,400	61
356242		PureCoat ECM Mimetic フィブロネクチン 75 cm ²	10	3,210	32,100	61
356243	○	PureCoat ECM Mimetic フィブロネクチン 175 cm ²	10	6,430	64,300	61
356244		PureCoat ECM Mimetic フィブロネクチン マルチフラスコ 3 層	8	18,138	145,100	61
356245		PureCoat ECM Mimetic フィブロネクチン マルチフラスコ 5 層	6	30,800	184,800	61
356255		マトリゲル フェノールレッドフリー オルガノイド形成用 10 mL -20℃	1	56,300	56,300	93
356256	○	Corning マトリゲル基底膜マトリックス 3D プレート 384 ウェル 黒色/透明	5	28,660	143,300	75
356257	○	Corning マトリゲル基底膜マトリックス 3D プレート 384 ウェル 白色/透明	5	28,660	143,300	75
356258	○	Corning マトリゲル基底膜マトリックス 3D プレート 384 ウェル 白色/透明	1	29,800	29,800	75
356259	○	Corning マトリゲル基底膜マトリックス 3D プレート 96 ウェル 黒色/透明	1	29,800	29,800	75
356270	○	PureCoat ECM Mimetic コラーゲン I 6 ウェル	10	2,550	25,500	61
356271	○	PureCoat ECM Mimetic コラーゲン I 24 ウェル	10	2,820	28,200	61
356272		PureCoat ECM Mimetic コラーゲン I 75 cm ²	10	3,080	30,800	61
356273	○	PureCoat ECM Mimetic コラーゲン I 175 cm ²	10	6,160	61,600	61
356274		PureCoat ECM Mimetic コラーゲン I マルチフラスコ 3 層	8	17,413	139,300	61
356275		PureCoat ECM Mimetic コラーゲン I マルチフラスコ 5 層	6	29,434	176,600	61
356400		Corning BioCoat® コラーゲン I マルチウェルプレート 6 ウェル	50	898	44,900	67
356401		BioCoat コラーゲン I ディッシュ 60 mm	100	257	25,700	67
356407		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル	50	1,220	61,000	67・79
356408		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 24 ウェル	50	1,222	61,100	67
356413		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 6 ウェル	50	898	44,900	71
356414		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 24 ウェル	50	1,222	61,100	71
356450		BioCoat コラーゲン I ディッシュ 100 mm	40	385	15,400	67
356456		BioCoat コラーゲン I ディッシュ 35 mm	100	257	25,700	67
356461		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 96 ウェル	50	1,220	61,000	71・79
356467		BioCoat ポリ-D-リジン ディッシュ 35 mm	100	257	25,700	71
356468		BioCoat ポリ-D-リジン ディッシュ 60 mm	100	284	28,400	71
356469		BioCoat ポリ-D-リジン ディッシュ 100 mm	40	385	15,400	71
356470		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 12 ウェル	50	1,156	57,800	71
356484		BioCoat コラーゲン I フラスコ (ベントキャップ) 25 cm ²	50	618	30,900	67
356485		BioCoat コラーゲン I フラスコ (ベントキャップ) 75 cm ²	50	1,016	50,800	67
356486		BioCoat コラーゲン I フラスコ (ベントキャップ) 150 cm ²	40	2,003	80,100	67
356487		BioCoat コラーゲン I フラスコ (ベントキャップ) 175 cm ²	40	2,185	87,400	67
356488		BioCoat ゼラチン フラスコ (ベントキャップ) 75 cm ²	50	924	46,200	65
356500		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 12 ウェル	50	1,156	57,800	67
356505		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 48 ウェル	50	1,222	61,100	67
356507		ピペット アドバンテージ 2 mL 0.01 mL 目盛線付き (2 方向目盛)	1,000	62	61,200	43
356509		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 48 ウェル	50	1,222	61,100	71

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
356515	○	Corning® BioCoat® ポリ-L-リジン マルチウェルプレート 6 ウェル	50	898	44,900	71
356516		BioCoat ポリ-L-リジン マルチウェルプレート 96 ウェル	50	1,220	61,000	71・79
356517		BioCoat ポリ-L-リジン ディッシュ 60 mm	100	284	28,400	71
356518		BioCoat ポリ-L-リジン ディッシュ 35 mm	100	243	24,300	71
356519		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル (白色オパック)	50	1,348	67,400	67・79
356521		ピペット アドバンテージ 1 mL 0.01 mL 目盛 綿栓付き	1,000	62	61,200	43
356525		ピペット アドバンテージ 25 mL 0.25 mL 目盛 綿栓付き (2方向目盛)	200	153	30,600	43
356535		ピペット アドバンテージ 25 mL 0.5 mL 目盛 綿栓付き (2方向目盛) エクステンダ追加目盛	200	153	30,600	43
356536		BioCoat ポリ-D-リジン フラスコ (ベントキャップ) 25 cm ²	50	628	31,400	71
356537		BioCoat ポリ-D-リジン フラスコ (ベントキャップ) 75 cm ²	50	1,204	60,200	71
356538		BioCoat ポリ-D-リジン フラスコ (ベントキャップ) 150 cm ²	40	2,003	80,100	71
356539		BioCoat ポリ-D-リジン フラスコ (ベントキャップ) 175 cm ²	40	2,185	87,400	71
356543		ピペット アドバンテージ 5 mL 0.1 mL 目盛 綿栓付き (2方向目盛)	200	106	21,100	43
356550		ピペット アドバンテージ 50 mL 1 mL 目盛 綿栓付き (2方向目盛)	100	377	37,700	43
356551		ピペット アドバンテージ 10 mL 0.1 mL 目盛 綿栓付き (2方向目盛)	200	106	21,100	43
356620		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 96 ウェル (白色オパック)	50	1,348	67,400	71・79
356640		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 96 ウェル (黒色ウェル/透明ボトム)	50	2,056	102,800	71・79
356649		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル (黒色ウェル/透明ボトム)	50	2,056	102,800	67・79
356650		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル (白色ウェル/透明ボトム)	50	2,056	102,800	67・79
356651		BioCoat ポリ-D-リジン マルチウェルプレート 96 ウェル (白色ウェル/透明ボトム)	50	2,056	102,800	71・79
356652		BioCoat ゼラチン マルチウェルプレート 6 ウェル	50	846	42,300	65
356653		BioCoat ゼラチン ディッシュ 100 mm	40	400	16,000	65
356660		BioCoat ポリ-D-リジン 384 ウェルプレート 白色/透明	50	3,008	150,400	71・80
356661		BioCoat ポリ-D-リジン 384 ウェルプレート 白色	50	1,898	94,900	71・80
356662		BioCoat ポリ-D-リジン 384 ウェルプレート	50	1,898	94,900	71・80
356663		BioCoat ポリ-D-リジン 384 ウェルプレート 黒色/透明	50	3,008	150,400	71・80
356664	○	BioCoat コラーゲン I 384 ウェルプレート 白色/透明	50	3,008	150,400	67・80
356665		BioCoat コラーゲン I 384 ウェルプレート 白色	50	1,898	94,900	67・80
356666		BioCoat コラーゲン I 384 ウェルプレート	50	1,898	94,900	67・80
356667		BioCoat コラーゲン I 384 ウェルプレート 黒色/透明	50	3,008	150,400	67・80
356689		BioCoat ゼラチンマルチウェルプレート 96 ウェル	50	1,670	83,500	65・79
356690	○	BioCoat ポリ-D-リジンマルチウェルプレート 96 ウェル	80	1,190	95,200	71・79
356691	○	BioCoat ポリ-D-リジンマルチウェルプレート 96 ウェル (白色オパック)	80	1,285	102,800	71・79
356692		BioCoat ポリ-D-リジンマルチウェルプレート 96 ウェル (黒色ウェル/透明ボトム)	80	1,987	158,900	71・79
356693	○	BioCoat ポリ-D-リジンマルチウェルプレート 96 ウェル (白色ウェル/透明ボトム)	80	1,987	158,900	71・79
356697		BioCoat ポリ-D-リジン 384 ウェルプレート 黒色/透明	80	2,949	235,900	71・80
356698		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル	80	1,219	97,500	67・79
356699		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル (白色オパック)	80	1,285	102,800	67・79
356700		BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル (黒色ウェル/透明ボトム)	80	1,987	158,900	67・79
356701	○	BioCoat コラーゲン I マルチウェルプレート 96 ウェル (白色ウェル/透明ボトム)	80	1,987	158,900	67・79
356702	○	BioCoat コラーゲン I 384 ウェルプレート 白色/透明	80	2,949	235,900	67・80
356703		BioCoat コラーゲン I 384 ウェルプレート 白色	80	1,865	149,200	67・80

製品コード	受注 発注品	製品名	入数 (ケース)	単価	ケース単価	ページ
356705		Corning® BioCoat® コラーゲン I 384 ウェルプレート 黒色/透明	80	2,949	235,900	67・80
356717		Corning PureCoat™ アミン 96 ウェル黒色/透明プレート	50	2,112	105,600	59
356719		PureCoat アミン 384 ウェル黒色/透明プレート	50	2,938	146,900	59
356721		PureCoat アミン 6 ウェルプレート	50	726	36,300	59
356723		PureCoat アミン 24 ウェルプレート	50	986	49,300	59
356726		PureCoat アミン フラスコ (ベントキャップ) 75 cm ²	50	706	35,300	59
356728	○	PureCoat アミン フラスコ (ベントキャップ) 175 cm ²	40	1,480	59,200	59
356732		PureCoat アミン 100 mm ディッシュ	40	295	11,800	59
356773		PureCoat カルボキシル 6 ウェルプレート	50	726	36,300	59
356775	○	PureCoat カルボキシル 24 ウェルプレート	50	986	49,300	59
356778	○	PureCoat カルボキシル フラスコ (ベントキャップ) 75 cm ²	50	706	35,300	59
356780		PureCoat カルボキシル フラスコ (ベントキャップ) 175 cm ²	40	1,480	59,200	59
356784		PureCoat カルボキシル 100 mm ディッシュ	40	295	11,800	59
357469		Falcon® ピペットコントローラー本体	1	43,100	43,100	46
357472		疎水性 PTFE フィルター (0.2 μm) (5 個入)	5	1,420	7,100	46
357473		疎水性 PTFE フィルター (0.45 μm) (5 個入)	5	1,420	7,100	46
357474		シリコン製ピペットホルダー	1	4,600	4,600	46
357476		ハウジング	1	1,200	1,200	46
357477		コネクタースケット	1	1,800	1,800	46
357486		充電電池 (3 個入)	3	1,634	4,900	46
357488		バッテリーカバー (357469 用)	1	3,900	3,900	46
357489		充電アダプター	1	6,600	6,600	46
357490		ツーポジション充電スタンド	1	10,000	10,000	46
357501		ピペットアスピレーティング 5 mL 綿栓なし	200	59	11,800	45
357506		ピペット 1 mL、0.01 mL 目盛 綿栓付き (バルクパッケージ)	1,000	58	57,600	44
357507		ピペット 2 mL、0.01 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛)	1,000	62	61,200	43
357508		ピペット 2 mL、0.01 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛) (バルクパッケージ)	1,000	59	58,800	44
357515		ピペット 25 mL、0.25 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛) (バルクパッケージ)	200	135	27,000	44
357521		ピペット 1 mL、0.01 mL 目盛 綿栓付き	1,000	62	61,200	43
357524		3 mL 用トランスファーピペット 1 mL、2 mL 目盛 長さ 159 mm (非滅菌)	1,000	16	16,000	45
357525		ピペット 25 mL、0.25 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛)	200	153	30,600	43
357529		ピペット 5 mL、0.1 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛) (バルクパッケージ)	500	94	46,900	44
357530		ピペット 10 mL、0.1 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛) (バルクパッケージ)	500	100	50,000	44
357535		ピペット 25 mL、0.5 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛) エクステンド追加目盛	200	153	30,600	43
357543		ピペット 5 mL、0.1 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛)	200	106	21,100	43
357550		ピペット 50 mL、1 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛)	100	377	37,700	43
357551		ピペット 10 mL、0.1 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛)	200	106	21,100	43
357558		ピペットアスピレーティング 2 mL 綿栓なし	200	53	10,600	45
357575		ピペット 3 mL 用トランスファー 1 mL、2 mL 目盛 長さ 159 mm	500	37	18,500	45
357600		ピペット 100 mL、1 mL 目盛 綿栓付き (2 方向目盛)	50	938	46,900	43
358206	○	コニカルチューブ用 スクリューキャップ (50 mL コニカルチューブ用)	1,000	31	30,600	51

保証・免責事項：特に記載がない限り、記載中の製品は研究用機材および試薬です。
診断、または治療用途には使用しないでください。また人体には使用しないでください。
コーニングライフサイエンスは本製品の臨床又は診断用途でのいかなるパフォーマンスについても保証しません。

CORNING

コーニングインターナショナル株式会社
ライフサイエンス事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ7階

Tel: 03-3586-1996 Fax: 03-3586-1291

www.corning.com/jp/lifesciences

CLSJP@corning.com

技術サポートへのお問い合わせは

Tel: 03-3586-1268

ScientificSupportJP@corning.com

Listing of trademarks, visit www.corning.com/clstrademarks.
All other trademarks are the property of their respective owners.

CLS-050-04
CLS-F-PSG-001 REV5
R0-2304-120-O